

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
地域情報通信施設（戸隠、鬼無里、信州新町、中条）	4	利用料金 / 代行制	利用料金制	歳出	5,921,250	ケーブルテレビ加入世帯数	世帯	4,054	3,993	3,885	3,825	98%
指定管理者	株式会社インフォメーション・ネットワーク・コミュニティ			歳入	1,573,904	ケーブルテレビ加入率	%	81	82	81	81	100%
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間）			実支出額	4,347,346	インターネット加入世帯数	世帯	1,039	1,039	1,040	1,041	100%
実施事業概要	<ul style="list-style-type: none"> テレビ波等信号供給業務 自主放送番組作成業務 加入・変更・解約等受付業務 障害、故障対応業務 施設・設備保守等維持管理業務 利用料金賦課徴収業務 			前年度実支出額	5,303,692	インターネット加入率	%	21	21	22	22	100%
				前年度からの実支出増減額	▲956,346	告知端末加入世帯数	世帯	4,479	4,392	4,268	4,179	98%
				支出	86,446,987	利用者評価						
				収入	87,297,018	(1) 良好とする評価						
				自主事業支出	838,391	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の身近な放送がされているので、視聴を楽しみにしている。 ・テレビの利用方法がわからない時の対応が親切で好感が持てる。地区でも話題になっている。 						
自主事業収入	979,190	(2) 苦情・改善等の要望事項										
損益	990,830	<ul style="list-style-type: none"> ・情報局で取り上げる話題を多くしてほしい。 ・小中学校行事（運動会、文化祭等）を長い時間放送してほしい。 										
昨年度実績	1,255,866	<p>総合評価 (100点満点)</p> <p>74</p>										
担当課	情報政策課			基礎型		評価理由						
評価区分	評価	点数	施設分類		<ul style="list-style-type: none"> ・ケーブルテレビ、告知放送加入率が高く、インターネット加入世帯も増加傾向であることから「施設の有効活用」を評価「4」とした。 ・利用者の関心の高い放送を行っていること、また、丁寧なサポートが利用者から好評を得ていることから「利用者評価」を評価「4」とした。 ・施設管理運営が適切におこなわれていること、復旧作業も迅速かつ確実に実施されていること、信州新町情報通信施設更新事業への適切なサポートがされトラブルなく実施できたことから「管理運営全般」を評価「4」とした。 ・各地のイベント取材し地域に密着したコミュニティチャンネルを作成していること、窓口担当職員を地元住民から雇用し、緊急対応や利用者が相談しやすい体制であることから、「地域連携」を評価「4」とした。 ・令和元年東日本台風災害の際、サービス維持のための対応が迅速かつ適切に行われたこと、継続して災害関連情報を提供したことを評価「4」とした。 							
指定管理者の健全性	3	6	基礎型		<p>次年度の目標・取組み等</p> <p>指定管理者 自己評価 B</p>							
施設の有効活用	4	8	基礎型		<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化の進む地域の中で、利用者に合わせたサポートやサービスを実施していく。 ・地域の情報通信局として、多チャンネル放送の配信やインターネット事業のみならず、地域に密着した情報や緊急災害情報など、市民から親しまれ安心に暮らせる情報を提供する。 ・地域情報通信施設の設備保守終了、老朽化に対応するため施設更新準備を実施する。 							
利用者評価	4	8	基礎型									
事業収支	3	12	基礎型		<p>--- 基準値</p>							
管理運営全般	4	16	基礎型									
危機管理体制	4	16	基礎型									
地域連携	4	8	基礎型									

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
大峰斎場、松代斎場	2	利用料金 / 代行制	一部利用料金制	歳出	69,261,560	火葬執行	件	4,259	4,264	4,204	4,243	101%
指定管理者	五輪・宮本工業所・グリーン美装グループ			歳入	843,219	霊柩車運行	件	107	111	149	143	96%
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）			実支出額	68,418,341	利用者評価						
実施事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ①火葬に関する業務 ②焼骨の引き取りに関する業務 ③施設及び設備の維持管理に関する業務 ④霊柩車の運行に関する業務 ⑤葬祭用品の販売業務 ⑥その他、斎場を管理する上で市長が必要と認める業務 			前年度実支出額	64,214,345	(1) 良好とする評価						
				前年度からの実支出増減額	4,203,996	<ul style="list-style-type: none"> ・以前より立派な施設となり、また館内の清掃も行き届いており安らぎました。こんな素晴らしい会場を利用させてもらい感謝しています。 ・職員さんの大変丁寧な対応ありがとうございました。（同様意見多数） ・職員の接客が大変良かった。新しい斎場でもあり、やがてお世話になったとき安心できます。 ・東山面泊の給湯に心が安らぎました。 ・全てが完璧でした。 						
				支出	134,092,545	(2) 苦情・改善等の要望事項						
				収入	135,892,457	<ul style="list-style-type: none"> ①待合室の座敷から降りるとき靴ペラがないと不便。置いて欲しい。 ②授乳室にお湯があるとよかったです。 ③トイレの手洗い後の手拭きペーパーが欲しい。 ④8：30には斎場に入れることを事前に知っておきたかった。 						
				自主事業支出	0	<p>総合評価 (100点満点)</p> <p>78</p>						
自主事業収入	0	<p>評価理由</p>										
損益	1,799,912	<p>指定管理の更新により、本年度から5年間、当該グループに指定管理を継続することとなったが、前回の指定管理の経験を活かし問題のないスタートであった。引き続き利用者サービスの向上に励み、安全、安心、ゆとりと落ち着いた着きのある施設であるよう取り組んでもらいたい。</p> <p>本年度は令和元年東日本台風災害による大峰斎場の休場、新型コロナウイルス感染症の感染防止対応等、大きな災害に見舞われた年であったが、この難局を乗り越えた対応は評価する。しかし、新型コロナウイルス感染症は終息していないため、次年度も継続して取り組まなければならない。斎場は休場はできないゆえ、職場環境、職員の体調管理に留意し、本年度に得た知識、経験を活かし、安全性を最優先に来年度に繋げてもらいたい。</p>										
昨年度実績	▲2,745,033	<p>次年度の目標・取組み等</p> <p>指定管理者 自己評価 A</p>										
担当課	市民窓口課			基礎型								
評価区分	評価	点数	施設分類		<p>--- 基準値</p>							
指定管理者の健全性	4	8	基礎型									
施設の有効活用	3	6	基礎型									
利用者評価	4	8	基礎型									
事業収支	4	16	基礎型									
管理運営全般	4	16	基礎型									
危機管理体制	4	16	基礎型									
地域連携	4	8	基礎型									

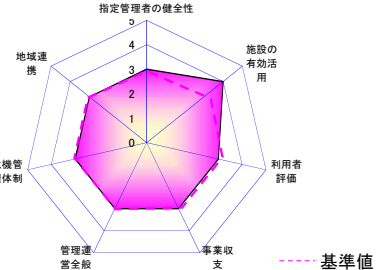
施設概要				事業収支 (単位: 円)		施設利用状況							
施設名	犀峽斎場			市決算額	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 / 代行制 一部利用料金制		歳出	4,689,010	火葬執行	件	76	101	96	102	106%
指定管理者	特定非営利活動法人ふるさと			歳入	0	霊柩車運行	件	77	100	94	99	105%	
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日 (5年間)			実支出額	4,689,010								
実施事業概要	①火葬に関する業務 ②焼骨の引き取りに関する業務 ③施設及び設備の維持管理に関する業務 ④霊柩車の運行業務 ⑤その他、斎場の管理上、市長が必要と認める業務			令和元年度 指定管理者 収支	前年度 実支出額	5,565,901							
					前年度からの 実支出増減額	▲ 876,891							
					支出	5,891,858	利用者評価						
					収入	5,875,000	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	0	・今回初めて利用したが、ドライバーの方の対応がすばらしかった。 ・親族共々、安心して故人を見送ることができました。ありがとうございました。						
					自主事業収入	0	(2) 苦情・改善等の要望事項						
損益	▲ 16,858	①最後の別れなのに、いきなり火葬して本当の別れができなかった。 ②職員の髪型について、本人は今時の髪型だと思っているがついていけない。 ③山側の草むらの中がゴミだらけであった。											
担当課	市民窓口課			昨年度実績	0								
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		64	評価理由							
指定管理者の健全性	4	8	施設分類	基礎型									
施設の有効活用	3	6											
利用者評価	3	6											
事業収支	3	12											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	4	8											
次年度の目標・取組み等						自己評価 C							
<p>「指定管理者の健全性」「地域連携」評価4 当該法人は、地域の行事の支援をしたいという理念で、町の店主等が、冠婚葬祭業務等を運営することにより、地域の繋がりを強化しようと努力している。規模は小さいが、商店経営力を活かした活動を行っている。冠婚葬祭を行うことで、地元住民の信頼を得るよう努め、「葬儀、火葬は地元で」と意識を高めている。消耗品や燃料等を地元商店から購入することで、地域活性化、地域連携を築いている。</p> <p>・施設は土砂災害警戒区域（レッドゾーン）に位置するため建て替え、大規模な改修はできない。そのため、常に施設の状態を把握し、細かい修繕があれば早急に市へ報告し、地元の住民が長く利用できる斎場となるよう管理運営に努めてもらいたい。 ・本年度より、利用者アンケートを始めたが、場所的な事情（書くスペースが狭い。他人に見られる）、時間がない等で回収率は悪かった。アンケートは、火葬場利用者の真の声を聴くための方法であるため、火葬場内に書くスペースを確保するとともに、積極的にアンケートの記入を周知し、接遇等の研修に役立ててもらいたい。</p>													

施設概要				事業収支 (単位: 円)		施設利用状況							
施設名	勤労者女性会館しなのき、働く女性の家 (柳町、南部)			市決算額	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
	施設数	3	利用料金 / 代行制 一部利用料金制		歳出	81,745,200	しなのき (多目的ホール)	件	157	192	187	187	100%
指定管理者	協同組合長野シーアイ開発センター			歳入	3,332,875	" (トレーニングルーム)	件	698	683	696	670	96%	
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日 (5年間)			実支出額	78,412,325	" (その他会議室等)	件	2,814	2,658	2,758	2,779	101%	
実施事業概要	しなのき : 施設貸出、自主事業の実施 働く女性の家 : 施設貸出、各種主催講座 (男女共同参画啓発講座、再就職支援・資格取得講座、料理講座、趣味講座、軽運動講座) の実施			令和元年度 指定管理者 収支	前年度 実支出額	102,851,102	しなのき	人	71,186	66,152	67,488	64,921	96%
					前年度からの 実支出増減額	▲ 24,438,777	柳町働く女性の家	人	38,733	39,546	39,599	35,775	90%
					支出	76,685,912	利用者評価						
					収入	75,795,538	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	6,357,317	・いつも気持ち良い声かけがあり、明るい気持ちになります。(しなのき、南部) ・年齢が高い方が多いようですが、それがかえって良い。マニュアル通りの受け答えだけでなく、身近に親身になってくれる。(柳町) ・トイレが清潔/管理は良く出来ていると思います。(しなのき) ・建物古いが掃除が行き届いている。(柳町) ・清掃が行き、奇麗に整っている。(南部)						
					自主事業収入	6,291,760	(2) 苦情・改善等の要望事項						
損益	▲ 955,931	・キレイに清掃されてはいるが、古いのでトイレが使いがづらい/トイレが洋式になるといい(しなのき) ・駐車場が欲しい/駐車場の補助が欲しい。(しなのき) ・トイレの洗面台が汚れている時がありました(しなのき) ・古いので仕方ないですが、空調や窓のブラインドなど使いにくい。(柳町) ・全館冷暖房設備のためか、南・東側は快適でも、西・北側の部屋は暑すぎたり寒すぎたり。検討していただけないか(柳町) ・ソフトラは良いが、ハード面は改善してほしい。例えばトイレを洋式にするなど。(南部)											
昨年度実績	▲ 175,828												
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		62	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型									
施設の有効活用	3	12											
利用者評価	4	8											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											
次年度の目標・取組み等						自己評価 C							
<p>(勤労者女性会館しなのき) ・火災・ガス漏れ等備本体の更新時期を迎えている。施設利用者の安全確保を図るため、設備更新を進める。 ・建築基準法12条設備点検において、動作不良を指摘された排煙機設備の改修を行う。 (全館共通) ・講座受講者のアンケートや施設利用者のアンケートの要望や意見を管理運営に反映させ、更なる利用者の増加を図る。(働く女性の家) ・公共施設個別施設管理計画に基づく施設の在り方について関係課との調整を進め、施設利用団体等への説明会を計画する。</p>													

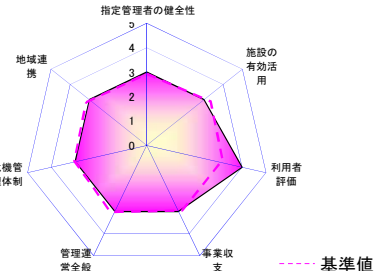
施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況								
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	代行制	市決算額	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比	
					豊野東部地区集会所	1	利用料金 / 代行制	代行制	歳出	1,232,000	利用団体数(延べ数)	団体	103	107
指定管理者	蟹沢区				歳入	3,340	利用者数(延べ数)	人	2,671	2,557	3,231	2,340	72%	
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日 (5年間)				実支出額	1,228,660								
実施事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 施設会議室の貸出 施設設備維持管理 施設使用料の徴収及び収納業務(代行) 10月に発生した令和元年東日本台風では迅速に集会所を開設した。(避難してきた住民13人) 				前年度実支出額	1,232,000								
					前年度からの実支出増減額	▲ 3,340								
				支出	1,220,341	利用者評価								
				収入	1,261,755	(1) 良好とする評価								
				自主事業支出	0	・利用者トラブルはなく、貸館業務についての苦情はなかった。コンロ等機器の使用方法についての要望はあったが迅速に対応した。								
自主事業収入	0	(2) 苦情・改善等の要望事項												
損益	41,414	・「セキュリティの解除・設定方法」「コンロの使用方法」等機器の取り扱いについてわかりにくいという要望が出た。												
昨年度実績	29,754													
担当課	豊野支所			総合評価 (100点満点)		60								
評価区分	評価	点数	施設分類		施設貸出2型									
指定管理者の健全性	3	6	施設の有効活用											
施設の有効活用	3	12	利用者評価		<p>・地元を熟知した自治組織であることから、施設の設置目的や現状をよく理解しており、地域に密着した管理運営を行っている。</p>									
利用者評価	3	6	事業収支		<p>次年度の目標・取組み等</p>									
事業収支	3	6	管理運営全般		<p>・光熱水費の削減 ・施設設備や備品の定期的な点検、見回りを行い、修繕箇所の早期発見、対応を行う。</p>									
管理運営全般	3	12	危機管理体制		<p>自己評価</p>									
危機管理体制	3	12	地域連携		<p>C</p>									
地域連携	3	6												

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況							
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	一部利用料金制	市決算額	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
					信州新町水防会館	1	利用料金 / 代行制	一部利用料金制	歳出	2,360,704	アクアホール利用件数	室	74
指定管理者	特定非営利活動法人ふるさと				歳入	24,000							
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日 (5年間)				実支出額	2,336,704							
実施事業概要	施設貸出(一般利用)				前年度実支出額	2,008,319							
					前年度からの実支出増減額	328,385							
				支出	3,135,004	利用者評価							
				収入	3,127,064	(1) 良好とする評価							
				自主事業支出	0	施設内全面禁煙を実施したため、受動喫煙から解放されたという意見をいただいた。トイレもすべて様式に変わり、お年寄りからも利用しやすくなったと意見をいただいた。							
自主事業収入	0	(2) 苦情・改善等の要望事項											
損益	▲ 7,940	天井面蛍光灯に劣化している箇所があると指摘があった。											
昨年度実績	▲ 33,444												
担当課	信州新町支所			総合評価 (100点満点)		62							
評価区分	評価	点数	施設分類		施設貸出2型								
指定管理者の健全性	3	6	施設の有効活用										
施設の有効活用	3	12	利用者評価		<p>急速に高齢化が進む地域において、指定管理業務以外に葬祭業務、お年寄りを支援する弁当配達事業、お買い物代行事業を行うなど、地域貢献度は高い。また、利用者からの要望を把握し、それを迅速に運営面に反映し、施設の充実及びサービスの向上に日々努めている。これらの取組や実績を総合的に勘案し、「地域連携」は「4」とした。</p>								
利用者評価	3	6	事業収支		<p>次年度の目標・取組み等</p>								
事業収支	3	6	管理運営全般		<p>自己評価</p>								
管理運営全般	3	12	危機管理体制		<p>C</p>								
危機管理体制	3	12	地域連携		<p>雨漏り等施設の劣化が見受けられるため、外壁、屋根等の目視点検を強化するなど、安全で快適な施設環境を整備すると共に、引き続き地域に根差した施設運営を目指し、利用の促進を図る。 【施設の改修】①天井面蛍光灯取替②雨漏り跡の壁紙修繕</p>								
地域連携	4	8											

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
指定管理者				歳入	1,002,438	研修室	件	769	755	691	720	104%
指定期間				実支出額	27,482,206	料理実習室	件	295	300	317	312	98%
実施事業概要				前年度実支出額	30,809,856	ホール	件	756	741	739	727	98%
				前年度からの実支出増減額	▲ 3,327,650							
指定管理者				支出	16,477,225	利用者評価						
指定期間				収入	16,653,680	(1) 良好とする評価 ・交通の便が良い。 ・施設全体がきれいであり、設備も充実している。 ・夜9時以降も開館しているなど、利便性に優れている。 ・ボランティア情報がある。 ・休みが少ない。 ・出会いがある。						
実施事業概要				自主事業支出	0							
指定期間				自主事業収入	0	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・利用予約をした団体・グループが使用しない時、キャンセルを行っていないことがある。 ・駐車料金がかかるので、センター利用者は無料にしてほしい。 ・ボランティアコーディネーターがいない時間がある。						
指定期間				損益	176,455							
指定期間				昨年度実績	0	評価理由						
指定期間				総合評価 (100点満点)	64							
指定期間				指定管理者の健全性	3	ふれあい福祉センターを会場としたボランティアの担い手養成講座などを通じて、福祉活動の推進やボランティア活動の中核拠点として多くの市民に利用されていることや、会議室等の利用件数が毎年増加していることから、施設の有効活用について、評価を「4」とした。						
指定期間				施設の有効活用	4							
指定期間				利用者評価	3	次年度の目標・取組み等						
指定期間				事業収支	3							
指定期間				管理運営全般	3	・地域福祉活動やボランティア活動の拠点として、引き続き多くの市民が利用できるよう施設の適切な維持管理に努める。 ・環境への配慮の面から、電気、水道等の使用量の削減に努める。 ・施設・設備の老朽化が課題となっているため、日々の点検等を通じて修繕箇所の早期発見に努め、協定に基づく責任分担の下、適切に修繕等の対応を行う。						
指定期間				危機管理体制	3							
指定期間				地域連携	3	指定管理者 自己評価 C						
指定期間				総合評価 (100点満点)	64							



施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
指定管理者				歳入	148,800	会議室	件	696	674	492	508	103%
指定期間				実支出額	7,567,689	調理実習室	件	34	30	25	24	96%
実施事業概要				前年度実支出額	7,858,463							
				前年度からの実支出増減額	▲ 290,774							
指定管理者				支出	5,218,725	利用者評価						
指定期間				収入	5,110,490	(1) 良好とする評価 楽しく出掛けられている。 職員が親切、やさしく接してくれて良い。 掃除等施設内はいつもきれいで気持ちよく利用させていただいている。						
指定期間				自主事業支出	0							
指定期間				自主事業収入	0	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・駐車場が不便						
指定期間				損益	▲ 108,235							
指定期間				昨年度実績	257,622	評価理由						
指定期間				総合評価 (100点満点)	62							
指定期間				指定管理者の健全性	3	利用者アンケートの施設利用に関して、すべての利用者が満足（とても満足・満足）との回答であるため、利用者評価を「4」とした。						
指定期間				施設の有効活用	3							
指定期間				利用者評価	4	次年度の目標・取組み等						
指定期間				事業収支	3							
指定期間				管理運営全般	3	・地域福祉活動の向上のため、多くの人が気軽に利用できるよう施設の適切な維持管理やサービスの提供に努める。 ・より多くの方にセンターを使っていただくため、地域福祉活動やボランティアに携わる団体に対するセンターの利用案内を強化する。 ・環境に配慮し、今後も電気や水道の使用量の削減に努める。 ・施設・設備の老朽化が課題となっているため、日々の点検等を通じて修繕が必要な箇所の早期発見に努め、協定に基づく責任分担の下、適切に修繕等の対応を行う。						
指定期間				危機管理体制	3							
指定期間				地域連携	3	指定管理者 自己評価 C						
指定期間				総合評価 (100点満点)	62							



施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況							
施設名	施設数	利用料金 /代行業	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比	
													信州新町授産センター
指定管理者	特定非営利活動法人ワーカーズコープ			歳入	16,797,410								
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間）			実支出額	8,208,580								
実施事業概要	社会事業授産施設 民間企業から作業を受託し、その受託作業に係る収入を工賃として支払うことにより、通常の雇用契約による就業が困難な施設利用者の自立の助長を図る。			前年度実支出額	6,247,988								
				前年度からの実支出増減額	1,960,592								
				支出	29,213,152	利用者評価							
				収入	29,407,661	(1) 良好とする評価							
				自主事業支出	0	0							
				自主事業収入	0								
損益	194,509												
担当課	福祉政策課			昨年度実績	849,005	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・工賃収入がもっと欲しい。 ・特定の利用者と関係がよくない。							
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		60	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型									
施設の有効活用	3	6				次年度の目標・取組み等 ・作業の大半を占めていた事業所の閉鎖・移転に伴い、令和元年度は大幅に作業量・工賃が減少した。施設利用者の作業と工賃を確保するため、新規受注企業の開拓を進めるとともに、自主事業を実施する必要がある。 ・施設利用者が減少しているため、近隣地区の住自協・地域福祉ワーカー・民生委員等に施設を周知し、施設利用者の増を図る必要がある。 ・施設が築20年を経過し、施設・設備の老朽化が進んでいるので、日々の点検等を通じて修繕が必要な箇所の早期発見に努め、協定に基づく責任分担の下、適切な修繕等の対応を行う。							
利用者評価	3	12											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											
自己評価 C													

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況							
施設名	施設数	利用料金 /代行業	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比	
													中条社会就労センター
指定管理者	特定非営利活動法人なかじょう			歳入	24,547,920								
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間）			実支出額	▲ 4,361,336								
実施事業概要	社会事業授産施設 民間企業から作業を受託し、その受託作業に係る収入を工賃として支払うことにより、通常の雇用契約による就業が困難な施設利用者の自立の助長を図る。			前年度実支出額	▲ 1,363,029								
				前年度からの実支出増減額	▲ 2,998,307								
				支出	25,513,100	利用者評価							
				収入	25,855,046	(1) 良好とする評価							
				自主事業支出	5,106,907	0							
				自主事業収入	4,524,083								
損益	▲ 240,878												
担当課	福祉政策課			昨年度実績	1,214,631	(2) 苦情・改善等の要望事項							
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		64	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型									
施設の有効活用	4	8				施設の有効活用と地域連携について、自主事業として行っていた播磨の延長から、地域で増加する空地空家管理を行い、地域支援と共に利用者の工賃増を図っていることを評価し、それぞれ「4」とした。							
利用者評価	3	12											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	4	8											
次年度の目標・取組み等 ・就労又は技能の修得のために必要な機会及び便宜を提供するため、引き続き授産施設における受注量の維持・増加に努める。 ・施設建設後30年以上を経過し、施設・設備の老朽化が課題となっているため、日々の点検等を通じて修繕が必要な箇所の早期発見に努め、協定に基づく責任分担の下、適切に修繕等の対応を行う。													
自己評価 C													

施設概要				事業収支 (単位: 円)		施設利用状況							
施設名	施設数	利用料金 /代行業	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比	
													老人憩の家 (石川、大豆島、茂菅、若槻、新橋、東長野)
指定管理者	長野県高齢者生活協同組合			市決算額	歳出	70,036,400	石川老人憩の家 利用者数		21,420	19,448	17,655	14,965	85%
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日 (5年間)			市決算額	歳入	79,200	大豆島老人憩の家 利用者数		21,313	19,404	19,272	19,324	100%
実施事業概要	高齢者に対して、教養の向上、レクリエーション等の場を与え、心身の健康増進を図る。浴場の提供			令和元年度指定管理者収支	実支出額	69,957,200	茂菅老人憩の家 利用者数		14,696	13,467	14,002	12,996	93%
				令和元年度指定管理者収支	前年度実支出額	62,627,962	若槻老人憩の家 利用者数		18,000	17,049	16,676	15,665	94%
				令和元年度指定管理者収支	前年度からの実支出増減額	7,329,238	新橋老人憩の家 利用者数		11,291	11,968	11,282	8,964	79%
				支出	70,562,248	利用者評価							
				収入	71,462,280	(1) 良好とする評価 ・お風呂が温かく、とてもうれしい。建物は古いけど部屋も綺麗にしており気持ちよい。 ・職員さんの心遣いがうれしい。体調管理を気にかけてくれる。倒れた人への緊急対応もしっかりしているので、安心できる。家族(利用者)が困って来館した時も、優しく見守ってくれてとても助かった。自分も周りの人には、やさしくしないといけない、と思うようになった。 ・災害で来られない時も、職員さんや他の常連仲間が気にかけてくれていると知った。家の家があることがありがたいと改めて感じた。 ・楽しいイベントを数多くやってくれるので、来るのが楽しみ。音楽講座や風呂の日、カラオケや季節ごとの企画もうれしい。 ・園児との交流が楽しい。発表会の職員企画も楽しく、自分たちでここまでやってくれてうれしい。							
担当課	高齢者活躍支援課			損益	862,356	(2) 苦情・改善等の要望事項 1) トイレを水洗化・男女別にしてほしい(ほとんどの来館者からの要望) 2) お風呂の湯温に対する意見、蛇口の湯温やお湯の出が一定でないなどがある。 3) ほかの施設にあるような音響機器を用意してほしい。 4) 健常者は値上げして障害者と付き添い無料のままなのは絶対おかしい。 5) マナーが悪い利用者がある。何とかしてほしい。							
総合評価 (100点満点)	62		施設分類		保健福祉2型		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設の有効活用		3		・指定管理者として施設の目的に沿った事業運営を実施している。 ・季節ごとに地域の人を呼び込んでお祭りを実施したり、地域世代間交流として幼稚園・保育園児との相互交流を実施したりなど、地域との連携に根ざした施設運営がされている。 ・施設の行事を地区回覧で定期的にお知らせするほか、地域の情報を施設で周知するなど、積極的に地域との連携に取り組んでいることから、「地域連携」は「4」とした。						
施設の有効活用	3	12	利用者評価		3		次年度の目標・取組み等						
利用者評価	3	12	事業収支		3		利用者の幅広いニーズを把握し、魅力ある講座やイベントを展開することでサービスの向上に努める。						
事業収支	3	6	管理運営全般		3		自己評価						
管理運営全般	3	6	危機管理体制		3		C						
危機管理体制	3	12	地域連携		4		図表						
地域連携	4	8	総合評価		62		図表						

施設概要				事業収支 (単位: 円)		施設利用状況							
施設名	施設数	利用料金 /代行業	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比	
													老人福祉センター(湯福、柳町、東北、豊野)、老人憩の家(東北)
指定管理者	長野県高齢者生活協同組合			市決算額	歳出	49,907,253	老福: 生きがいがづくり講座受講者数	人	13,469	13,652	13,186	12,581	95%
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日 (5年間)			市決算額	歳入	85,580	老福: 地域福祉活動利用者数	人	12,045	10,125	9,873	7,268	74%
実施事業概要	【老人福祉センター(湯福・柳町・東北・豊野)】高齢者に対して、各種の相談に応じるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜総合的に供与する。講座等運営業務及び地域福祉活動に関する集会等を行う者への会場提供業務 【老人憩の家(東北)】浴場の提供、はり・マッサージ事業			令和元年度指定管理者収支	実支出額	49,821,673	老福: グループ活動利用者数	人	34,014	33,857	34,479	28,499	83%
				令和元年度指定管理者収支	前年度実支出額	49,725,568	老福: その他	人	13,797	14,910	16,025	13,871	87%
				令和元年度指定管理者収支	前年度からの実支出増減額	96,105	憩の家: 施設利用者数	人	22,116	22,183	21,071	11,501	55%
				支出	47,230,167	利用者評価							
				収入	50,680,537	(1) 良好とする評価 ①施設 ・トイレがきれいで気持ちがいい。部屋、廊下の床が特にきれいになった。畳とふすまも変えてもらい気持ちいい。 ・使用時、部屋が暖かい(涼しい)のありがたい。 ②対応 ・職員が丁寧・親切な対応をしてくれる。いつも笑顔で、元気になる。対応が早い。 ・体調に気遣いがある。 ・倒れた人への緊急対応もしっかりしているので、安心できる。 ・駐車場案内が助かる。 ③講座 ・先生が親切・楽しい。 ・楽しく体を動かしている。元気になる。 ・来る張り合い、生きがいができる。 ・お茶のみサロン・夏祭り・ダンス大会、カラオケ大会がとても楽しかった。夏休みのこども教室もいろいろ教えてもらった。							
担当課	高齢者活躍支援課			損益	3,589,918	(2) 苦情・改善等の要望事項 ①施設 ・駐車場が狭い【柳町】 ・利用者の浴室マナーの問題【東北】 ・交通が不便。道も狭い、側溝の整備【湯福】 ②対応 ・エアコンの決まりが厳しい。温度も変えられない。 ③講座 ・定員が少なく、入れない講座があった。多めに入れてくれてもいいと思う。							
総合評価 (100点満点)	62		施設分類		企画型		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設の有効活用		3		・地域や地元の小学校などと連携を図り、世代間交流を進めたり、介護施設の利用者を受け入るや緊急人材育成の研究生生を受け入れなど様々な取り組みを実施していることから「地域連携」を「4」とした。						
施設の有効活用	3	12	利用者評価		3		次年度の目標・取組み等						
利用者評価	3	12	事業収支		3		自己評価						
事業収支	3	6	管理運営全般		3		C						
管理運営全般	3	12	危機管理体制		3		図表						
危機管理体制	3	6	地域連携		4		図表						
地域連携	4	8	総合評価		62		図表						

施設概要			事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 ／代行業	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
老人福祉センター（三陽、安茂里、鬼無里、水飽、中条）、老人憩の家（水飽）、高齢者共同生活支援施設（戸隠新原、戸隠豊岡）、高齢者生活福祉センター（鬼無里、大岡、中条）	11	一部利用料金制・代行業	歳出	148,539,201	老福：生きがいがつくり講座	人	13,267	12,291	12,562	12,528	100%
			歳入	4,086,278	老福：地域福祉活動利用者数	人	10,159	10,257	10,322	8,818	85%
指定管理者	社会福祉法人長野市社会福祉協議会		実支出額	144,452,923	老福：グループ活動利用者数	人	31,766	31,421	30,265	26,523	88%
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）		前年度実支出額	105,312,553	憩の家：施設利用者数	人	15,967	14,599	13,034	10,599	81%
			前年度からの実支出増減額	39,140,370	高齢者生活福祉センター	人	192	165	182	226	124%
実施事業概要	【老人福祉センター】高齢者に対して、各種の相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与する。講座等運営業務及び地域福祉活動に関する集會等を行う者への会場提供業務 【老人憩の家】浴場の提供、はり・マッサージ事業 【高齢者生活福祉センター・高齢者共同生活支援施設】施設の運営（使用の受付、居住の提供、各種相談対応、緊急時の対応、福祉サービス利用手続き援助）、施設の維持管理（建物・設備・備品保守管理、清掃、植栽等維持管理、修繕、警備）等		支出	113,020,724	利用者評価						
担当課	高齢者活躍支援課		収入	110,932,266	(1) 良好とする評価						
			自主事業支出	28,458	【老人福祉センター】 ①講座内容：「説明が楽しく、解りやすい。」 「体の動きが良くなり、座れるようになった。」 「知らないことを学べた。」 ②職員対応：「いつも笑顔で対応してくれてうれしい。」 「気持ちよく対応してもらえる。」 「親切でよい。」 ③施設整備に対する評価：「きれいで広くて動きやすかった。」 【高齢者生活福祉センター・高齢者共同生活支援施設】 特になし						
			自主事業収入	20,383	(2) 苦情・改善等の要望事項						
			損益	▲ 2,096,533	・給湯器が経年劣化で使用不可になり、利用者が使うことが出来なくなった。						
			昨年度実績	▲ 2,314,444							
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		60						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型	評価理由						
施設の有効活用	3	12			【老人福祉センター・老人憩の家】 ・地域団体等と協力し、会議などで情報交換を行うなど活動への相互参加を行った。 ・利用者アンケートにおいては、肯定的な意見が多く、概ね好評を得ている。 【高齢者生活福祉センター・高齢者共同生活支援施設】 ・施設管理運営に当たり、利用者が健康で安心して生活をおこることが出来るよう、利用者のニーズ等を把握し、地域の一員として自分らしい生活を営むことが出来るよう支援を実施。利用者評価に関しては、概ね高評価を受けている。						
利用者評価	3	12			次年度の目標・取組み等						
事業収支	3	6			【老人福祉センター・老人憩の家】 ・地域との連携を深めるとともに利用者及び地域のニーズを把握することに努め、地域福祉活動や世代間交流を充実させる。また、ニーズの把握を通じた魅力的な講座づくりに努め、利用増加を図る。 【高齢者生活福祉センター・高齢者共同生活支援施設】 ・入退所のスムーズな対応を行い、入居者が安全で快適な生活を送れるよう施設管理・運営を継続する。						
管理運営全般	3	12			指定管理者 自己評価 C						
危機管理体制	3	6									
地域連携	3	6									

施設概要			事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 ／代行業	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
松代老人憩の家	1	一部利用料金制	歳出	56,680,900	利用者数	人	30,653	29,474	26,288	17,674	67%
指定管理者	一般社団法人長野市開発公社		歳入	800,228							
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）		実支出額	55,880,672							
			前年度実支出額	9,178,000							
			前年度からの実支出増減額	46,702,672							
実施事業概要	高齢者に対して、教養の向上、レクリエーション等の場を提供し心身の健康増進を図る。浴場の提供。		支出	25,542,418	利用者評価						
担当課	高齢者活躍支援課		収入	29,362,861	(1) 良好とする評価						
			自主事業支出	260,007	・お風呂は、肩・腰・背中・皮膚の症状によく、温まり気持ちが良い。 ・入浴後、しばらくはボカボカで夜もよく眠れます。 ・きれいになって良かった。 ・200円で入浴できてありがたい。						
			自主事業収入	320,790	(2) 苦情・改善等の要望事項						
			損益	3,881,226	①お風呂場が狭い・浴室洗い場が少ない・浴槽が浅い・脱衣室が狭い ②温泉が熱い ③ドライヤーの掛けるところを設置してほしい、大広間にパイプ椅子が欲しい、脱衣室に籠が欲しい						
			昨年度実績	▲ 849,730							
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		60						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉2型	評価理由						
施設の有効活用	3	12			・隣接する国民宿舎松代荘と一体となった施設運営によりサービスの向上、効率的な運営、経費の節減につなげている。 ・利用者からの要望等が多い施設ではあるが、利用者の立場に立った対応ができており、利用者からの評価は概ね良好である。						
利用者評価	3	12			次年度の目標・取組み等						
事業収支	3	6			指定管理者 自己評価 C						
管理運営全般	3	6			・自主事業収支が黒字となるようコスト削減と売上拡大を目指す。						
危機管理体制	3	12									
地域連携	3	6									

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	代行制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
障害者福祉センター	1	利用料金 / 代行制	代行制	歳出	20,755,000	企画事業利用回数	回	321	304	301	227	75%
				歳入	0	" 人数	人	2,501	2,072	2,039	1,490	73%
指定管理者	社会福祉法人長野市身体障害者福祉協会			実支出額	20,755,000	貸館事業利用回数	回	1,299	1,196	1,157	1,236	107%
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日 (5年間)			前年度 実支出額	45,965,000	" 人数	人	17,008	15,243	14,548	14,244	98%
実施事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 施設の利用の許可に関すること。 ボランティアの育成に関すること。 障害者を対象とする講座、教室等の開催に関すること。 施設及び設備の維持管理に関すること。 障害者福祉に関する講習会、研修会その他各種催物の開催の場を提供すること。 障害者の福祉の増進に関すること。 			前年度からの 実支出増減額	▲ 25,210,000	利用者評価						
				支出	20,078,333							
				収入	20,955,223	(1) 良好とする評価						
				自主事業支出	0	・センター内の清掃、花壇の整備など好評である。						
				自主事業収入	0	・館内に絵画、写真、生花などが常時展示され、施設に潤いや安らぎを与えている。						
				損益	876,890	(2) 苦情・改善等の要望事項						
担当課	障害福祉課			昨年度実績	▲ 459,292	<ul style="list-style-type: none"> 聴覚障害者用の光る警報器(フラッシュライト)が一部しか取り付けられていないため、各部屋に設置してもらいたい。 多目的トイレやオストメイトの設置、トイレの個室化をしてもらいたい。 机、いす等が古くなってきており、更新をしてもらいたい。(天板の辺がささくれて、危険なものがある。) 駐車場の収容台数が少なく(28台)、他の車の前に駐車しなければならない場合がある。 						
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		60	評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型		<ul style="list-style-type: none"> 利用率の増加を図るため、ホームページによる広報のほか、開閉館日を表示したカレンダー、教室の開催情報、センター内に事務所を置く団体の情報を掲載したパンフレットを作成し、センター全体の広報を実施している。 利用者のニーズを把握し、祝日の翌日を閉館するなど、利便性の向上を図っている。 センターの駐車場だけでは不足することが予想される場合は、事前に周辺事業所の駐車場の使用を依頼し、無償で提供をうけ、利用者の便宜を図った。 						
施設の有効活用	3	12										
利用者評価	3	12										
事業収支	3	6										
管理運営全般	3	12										
危機管理体制	3	6										
地域連携	3	6										
次年度の目標・取組み等						自己評価 C						
<ul style="list-style-type: none"> 条例及び基本協定等に基づき、適正かつ円滑な長野市障害者福祉センターの管理及び運営に努める。 常に施設利用者の目線に立った、親切で丁寧な対応に心がける。 ホームページの有効的活用により、各種教室の紹介、受講生の募集、利用団体の情報の周知を行い、利用率の向上を図る。 施設・設備の管理をきちんと実施し危険箇所の解消に努め、利用者の事故防止と利便性の向上を図る。 												

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況							
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比	
													市決算額
障害者福祉施設栗田園	1	利用料金 / 代行制	利用料金制	歳出	67,514,038	就労移行支援	栗田園	人	5	4	4	—	#####
				歳入	50,216,429	就労継続支援B型	栗田園	人	23	28	28	33	116%
指定管理者	社会福祉法人長野市社会事業協会			実支出額	17,297,609	放課後等デイサービス	栗田園	人	7	9	9	7	77%
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日 (5年間)			前年度 実支出額	17,426,067								
実施事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 就労継続支援B型事業 放課後等デイサービス事業 			前年度からの 実支出増減額	▲ 128,458	利用者評価							
				支出	82,712,431								
				収入	80,468,133	(1) 良好とする評価							
				自主事業支出	0	・利用者や保護者の方の意見・相談に対する傾聴を重視し、作業支援のみならず日常生活支援に力を入れていて、利用者や保護者の方からも期待以上の評価を得ている。							
				自主事業収入	0	・就労継続B型については、きめ細かな生活・相談支援を行っていること及び近接地にある「ななせ仲まちな園」や「にじろキッズらいふ」とも連携体制をとっていることにより、利用希望者等からも高い評価を受け、利用率が増加している。							
				損益	▲ 2,244,298	(2) 苦情・改善等の要望事項							
担当課	障害福祉課			昨年度実績	▲ 1,929,267	<ul style="list-style-type: none"> 同じ作業を続けていると飽きてしまうので、違う作業もしたい。 							
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		64	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型		<ul style="list-style-type: none"> 施設の目的及び基本方針に適合した運営を行っており、苦情や事故もなく利用者に対して利用者の立場に立った安定したサービスが提供されている。また、家族や保護者、地元住民とも協力・連携をとりながら事業が実施された。 利用者評価の面では、利用者及び保護者の方の傾聴を基本とした日常生活支援に力を入れ、利用者側からも期待以上の評価の実態が確認できたため、評価を4とした。 							
施設の有効活用	3	6											
利用者評価	4	16											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											
次年度の目標・取組み等						自己評価 C							
引き続き、安定したサービスの提供に努める。													

施設概要				事業収支 (単位: 円)		施設利用状況									
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比			
													市決算額	令和元年度 指定管理者 収支	
障害者福祉施設 (ななせ仲まちな園、ふたば園)				歳出	99,486,983	就労移行支援 ななせ仲まちな園	人	6	6	6	6	100%			
				歳入	74,555,163	就労継続支援B型 ななせ仲まちな園	人	32	34	34	32	94%			
指定管理者 社会福祉法人長野市社会事業協会				実支出額	24,931,820	就労継続支援B型 ふたば園	人	36	33	22	21	95%			
指定期間 平成28年4月1日～令和3年3月31日 (5年間)				前年度実支出額	24,708,672										
実施事業概要 ・就労移行支援事業 (ななせ仲まちな園) ・就労継続支援B型事業 (ななせ仲まちな園、ふたば園)				前年度からの実支出増減額	223,148										
				利用者評価											
				(1) 良好とする評価 ・利用者や保護者の意見・相談に耳を傾けることに力を入れていて、一定の評価を得ている。(ふたば園) ・就労移行については、事業者間で共有している情報やふくしネットを活用して個々の利用者に向けた就労先探しを行っている。これにより複数名の利用者が就職に結びついており、利用希望者等からも高い評価を受け、施設見学者や実習体験者が引き続き来所している。ななせ仲まちな園では定員を上回る利用がある日も生じ、近接する栗田園と連携をしながら、利用者ニーズに 대응している。(ななせ仲まちな園)											
				(2) 苦情・改善等の要望事項 一部利用者の言動に不適切な部分があり、他の利用者からの苦情につながっている。											
				総合評価 (100点満点)											
				62											
評価区分	評価	点数	施設分類		保健福祉・医療型		評価理由								
指定管理者の健全性	3	6													
施設の有効活用	4	8													
利用者評価	3	12													
事業収支	3	6													
管理運営全般	3	12													
危機管理体制	3	12													
地域連携	3	6			施設の目的及び基本方針に適合した運営を行っており、利用者の立場に立った安定したサービスが提供されている。 また、家族や保護者、地元住民とも協力・連携をとりながら事業が実施された。 施設の有効活用に関しては、就労移行支援における職場定着が好成績であることと、就労定着支援に関しては、こまかなフォローを行っていることから、評価を4とした。										
次年度の目標・取組み等															
・引き続き、安定したサービスの提供に努める。 ・不審等に対処するため、防犯マニュアルを作成し、事業所の安全管理に努める。 ・台風19号災害の経験を踏まえた避難計画の見直しを実施。緊急時を想定した保護者へ連絡訓練を継続。															
											指定管理者 自己評価 C				

施設概要				事業収支 (単位: 円)		施設利用状況									
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比			
													市決算額	令和元年度 指定管理者 収支	
障害児通園施設 (篠ノ井愛の樹園)				歳出	33,097,620	児童発達支援、放課後等デイ	人/日	11	11	11	11	100%			
指定管理者 社会福祉法人長野市社会事業協会				歳入	24,823,215	保育所等訪問支援事業	人/年	-	69	95	109	115%			
指定期間 平成28年4月1日～令和3年3月31日 (5年間)				実支出額	8,274,405										
実施事業概要 ・児童発達支援事業 ・放課後等デイサービス事業				前年度実支出額	10,496,188										
				前年度からの実支出増減額	▲ 2,221,783										
				利用者評価											
				(1) 良好とする評価 ・障害児を抱えた保護者の相談相手として、日々専門知識に基づく適切な助言がされている。 ・障害児相談など、必要な支援が得られるよう、広く連携して対応している。											
				(2) 苦情・改善等の要望事項 なし。											
				総合評価 (100点満点)											
60															
評価区分	評価	点数	施設分類		保健福祉・医療型		評価理由								
指定管理者の健全性	3	6													
施設の有効活用	3	6													
利用者評価	3	12													
事業収支	3	6													
管理運営全般	3	12													
危機管理体制	3	12													
地域連携	3	6			・専門性を備えた職員を配置し、障害児相談支援など広く支援を行うとともに、関係機関と連携を取りながら、障害児の福祉の増進のため総合的に事業を実施している。 ・多様な障害特性に合わせた対応や取り組みを、限られたスペースの中で実施しており、障害児の福祉増進に取り組んでいる。 ・利用者(保護者)のニーズに応えるため、朝夕の延長保育を実施している。(延長支援加算で対応)										
次年度の目標・取組み等															
・引き続き、専門性を備えた職員の配置と、相談支援などを通し、障害児の支援・療育のための事業を実施していく。															
											指定管理者 自己評価 C				

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況							
施設名	障害者支援施設（ひかり学園）			項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比	
	施設数	1	利用料金 ／代行業		利用料金制	歳出	243,539,004	生活介護	人/日	63	66	65	65
指定管理者	社会福祉法人長野市社会事業協会			市決算額	歳入	172,310,553	自立訓練（生活訓練）	人/日	0	0	0	0	-
	指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間）			実支出額	71,228,451	施設入所支援	人/日	66	63	62	60	97%
実施事業概要		<ul style="list-style-type: none"> 生活介護事業 短期入所事業 施設入所支援事業 			令和元年度 指定管理者 収支	前年度 実支出額	60,174,765	短期入所	人/日	4	5	5	100%
	担当課	障害福祉課				前年度からの 実支出増減額	11,053,686	利用者評価					
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		支出	302,897,672	(1) 良好とする評価 ・誕生日には、誕生日メニューとして何でも好きなメニューをリクエストに応じて提供しプレゼントを贈るなど、施設利用者に喜ばれる取り組みを実施している。 ・個別外出のイベントを計画している。 （短期入所）利用希望者には可能な限り要望に応えている。 (2) 苦情・改善等の要望事項 入所支援利用者のご家族からの苦情 2件 ①主治医の判断にて「医療保護入院」を要する件について、保護者宛に事前に状況報告ならびに経緯等の連絡がなされず、急に入院されたこととの連絡を受けても納得できないとの苦情あり。 ②夜間に利用者が怪我を負い通院に至った件について、保護者から怪我を負った原因について、保護者が直接本人から聞き取った際に職員の名前を発する場面があり、具体的にその関連性についてどういふ事なのかとの問い合わせ（苦情）あり。						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型	収入	323,531,555							64
施設の有効活用	3	6			自主事業支出	0	施設の利用者の高齢化が著しく、車椅子、歩行器等の利用者が増加することに伴い、施設内のより一層のバリアフリー化を図ること、また、施設設備の老朽化に備え、年次計画により設備の更新を進め、住環境の充実と利用者支援を適切に実施する。 なお、施設では、H30年度から、有事の際の地域ネットワークを構築するため、地域との協議をおこなってきたので、今後も継続していきたい。						
利用者評価	3	12			自主事業収入	2,520,398							評理由
事業収支	4	8			損益	23,154,281	施設の設置目的を理解し、利用者が安心して利用している。家族会（保護者会）等との連携を図りながら事業が実施された。管理経費についても経費の節減に努め、指定管理者として適切に事業運営にあたった面は評価できる。 地域連携については、地元ボランティアサークルと協働して入居者支援を行なっていることから評価を4とした。 事業収支については、損益額から健全な経営がなされているものと考えられるため、評価を4とした。						
管理運営全般	3	12			昨年度実績	20,368,287	次年度の目標・取組み等 施設利用者の高齢化が著しく、車椅子、歩行器等の利用者が増加することに伴い、施設内のより一層のバリアフリー化を図ること、また、施設設備の老朽化に備え、年次計画により設備の更新を進め、住環境の充実と利用者支援を適切に実施する。 なお、施設では、H30年度から、有事の際の地域ネットワークを構築するため、地域との協議をおこなってきたので、今後も継続していきたい。						
危機管理体制	3	12										指定管理者 自己評価	
地域連携	4	8										C	

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況							
施設名	障害者福祉施設ハーモニー桃の郷			項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比	
	施設数	1	利用料金 ／代行業		一部利用料金制	歳出	153,210,936	かがやき（生活介護）	人/日	27	26	24	22
指定管理者	社会福祉法人長野市社会事業協会			市決算額	歳入	91,443,702	びあぼーと（重症者多機能型）	人/日	5	5	5	5	100%
	指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間）			実支出額	61,767,234	希望の家（就労移行支援）	人/日	5	4	3	-	（平成31年3月末廃止）
実施事業概要		<ul style="list-style-type: none"> 重症心身障害者支援事業（生活介護、児童発達支援、放課後等デイサービス）【びあぼーと】 生活介護事業【かがやき】 就労継続支援B型事業【希望の家】 地域生活支援事業【はばたき】 交流ホールの貸し出し事業 相談支援事業【ほっとらいふ相談室】 			令和元年度 指定管理者 収支	前年度 実支出額	65,362,168	希望の家（就労継続支援B型）	人/日	14	14	15	20
	担当課	障害福祉課				前年度からの 実支出増減額	▲ 3,594,934	はばたき（地域生活支援）	人/日	18	18	16	17
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		支出	155,290,405	利用者評価						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型	収入	163,905,661	(1) 良好とする評価 ・利用者及び家族との懇談や家族会に参加して、常に利用者等のニーズ把握に努め、苦情があった時は苦情解決責任者（所長）が責任を持って問題に対処している。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・元年度の苦情は3件あった。①はばたき、希望の家における職員の資質に係る苦情が各1件発生した。②はばたきにおける電話での対応に関する苦情が1件発生した。 ・毎年度、駐車場の狭いので駐車できないという苦情がある。						
施設の有効活用	3	6			自主事業支出	108,315,365							62
利用者評価	3	12					自主事業収入	93,168,888	・複数の福祉サービスを提供するとともに、各事業が連携し、共通して行うサービスに係る職員を効率的に配置しながら事業運営に当たっている点について評価できる。 ・コスト削減に対する取組みとしてリースや各種消耗品等の価格情報の共有等法人内に事務部会を設け、法人全体として管理経費の節減に努めている。 ・地域連携については、施設の貸し出しをはじめ、奉仕活動やイベントへの参加により、地域とのつながりを継続していることは評価できる。 ・大きなトラブル、苦情もなく指定管理者として安定的な事業運営を行っていることは評価できる。 ・地域連携については、学校との協働、地域奉仕活動の参加などの積極的な姿勢から評価を4とした。				
事業収支	3	6			損益	▲ 6,531,221	評理由						
管理運営全般	3	12			昨年度実績	8,713,946	次年度の目標・取組み等 複合施設として、総合的に事業の連携を図り、障害者及び障害児の自立した日常生活や社会生活を営むために必要な安定した支援提供を行いながら、相談支援業務や地域と連携して事業実施していただきたい。						
危機管理体制	3	12										指定管理者 自己評価	
地域連携	4	8										B	

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	代行制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
指定管理者	社会福祉法人長野県社会福祉事業団			歳出	8,960,690	利用者数	人/年	3,035	3,413	3,147	2,186	69%
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日 (5年間)			歳入	0							
実施事業概要	・地域活動支援センター事業			市決算額	実支出額	8,960,690						
				前年度実支出額	8,941,077							
				前年度からの実支出増減額	19,613							
				支出	7,322,271	利用者評価						
				収入	9,101,149	(1) 良好とする評価 前期に実施できた活動については、利用者及び保護者からの評価は概ね良好であった。被災後には、特に一人一人の様子を細かく観察したり話を時間を長く取るなどした結果、保護者から良好な評価を得た。 【意見】・石ころアートについて、石拾いに河原に行ったのが楽しかった。石に絵を描くのが面白かった、思ったよりも上手にできたので嬉しかった。・外出（カラオケ、食事会など）が楽しかった。・毎日楽しい。・ブラインドが直ってよかった。・連絡帳で様子がよく分かり有難い(保護者)。・誕生日会で祝ってもらい嬉しかった。等						
自主事業支出	0	(2) 苦情・改善等の要望事項										
自主事業収入	0	①被災後、「仮活動場所に水内荘は遠いので通えない」とか「慣れない場所で不安であり、通えない」という意見が出された。										
損益	1,778,878	②自分だけ血圧を測ってもらえないので、疎外感を感じる。										
昨年度実績	1,649,453											
担当課	障害福祉課			総合評価 (100点満点)		68						
評価区分	評価	点数	施設分類	保健福祉・医療型		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6			施設の利用目的及び基本方針に適合した運営を行っており、苦情や事故もなく、利用者に対して日々の考察が実施されており、利用者の立場に立った安定したサービスが提供されている。							
施設の有効活用	3	6			令和元年台風第19号により「こぶし」が所在していた複合施設が被災したため、同法人所管の「水内荘」内に地域活動支援センターを再開したことに伴い、通所が困難な利用者も出たが、送迎を実施したり、自宅待機となった利用者には、定期的に連絡することにより状況把握に努める等の措置を実施している。施設利用者に配慮したきめ細かな措置により、結果として利用者、保護者等から良好な評価を得たこととしていることから、3利用者評価を「4」とした。							
利用者評価	4	16			上記台風による施設の被災は、不測の事態であり、不可抗力といえるが、指定管理法人は、市との協議を重ね、同法人所管施設内の地域活動支援センターの再開を決定し、施設利用者に十分配慮した必要な措置を講じてきたといえることから、5管理運営全般を「4」とした。							
事業収支	3	6			次年度の目標・取組み等							
管理運営全般	4	16			指定管理者 自己評価 C							
危機管理体制	3	12			同法人運営のグループ施設からの利用者が多く、新たな利用者の掘り起こしが課題であり、利用定員を満たすために、引き続き利用増に向けた取り組みを継続的に実施する。							
地域連携	3	6										

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	代行制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
指定管理者	特定非営利活動法人とがくししょうま			歳出	8,480,000	利用者数	人/日	5	5	5	5	100%
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日 (5年間)			歳入	0							
実施事業概要	・地域活動支援センター事業			市決算額	実支出額	8,480,000						
				前年度実支出額	8,480,000							
				前年度からの実支出増減額	0							
				支出	10,938,579	利用者評価						
				収入	11,119,457	(1) 良好とする評価 ・ししょうまの家に来ることが張り合いです。・食事を格安で提供していただき助かる。 ・規則正しい生活ができるようになった。・毎日過ごす所が有るのがうれしい。 ・指導員さん達がやさしいのがうれしい。・自分の病気とうまく付き合うヒントをもらったとき。 ・働く事が出来てうれしいです。作業で賃金がいただけるのが楽しみです。						
自主事業支出	84,529	(2) 苦情・改善等の要望事項										
自主事業収入	57,400	特になし										
損益	153,749											
昨年度実績	365,200											
担当課	障害福祉課			総合評価 (100点満点)		68						
評価区分	評価	点数	施設分類	保健福祉・医療型		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6			月に1度実施されている様々な交流行事は、施設の利用者から高い評価を得ている。特に、春先・秋口の買い物ツアーは、食料や衣類の買い物ができ家族や介護施設職員者からも喜ばれています。							
施設の有効活用	3	6			施設利用者に対する支援の方法について、地区の保健センター保健師と毎月1回の職員会の機会を設けて情報交換を行うことで、より細やかな対応ができています。また、高齢障害者の介護支援も情報交換で対応ができています。緊急時対応・健康状態の情報は連携の中で支援されている。							
利用者評価	4	16			必要な保守点検の実施による施設維持管理及び防災訓練の実施による危機管理対策は講じられており、適切な事業運営が行われている。							
事業収支	3	6			個人情報等の取り扱い、苦情解決、第三者委員の設置等の要綱の整備のほか、様々な組織内手続を実施したことから5管理運営全般を「4」としたほか、施設利用者からの評価が良好なことから3利用者評価を「4」とした。							
管理運営全般	4	16			次年度の目標・取組み等							
危機管理体制	3	12			指定管理者 自己評価 C							
地域連携	3	6			施設を利用した自主事業として、高齢者を対象とした「オレンジカフェ」や、新規に始めた「介護予防教室」は毎週開催され、参加も好調であることから、各種研修の開催を実施しながら、今後も、意欲的に自主事業を展開していただきたい。							

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況							
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	代行制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比	
													地域活動支援センターてづくな
指定管理者	1	利用料金 / 代行制	代行制	歳出	7,809,000	作業指導及び訓練	人/年	1,783	1,638	1,640	1,542	94%	
指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日 (5年間)			歳入	0	生活指導	人/年	1,783	1,638	1,640	1,542	94%	
実施事業概要	・地域活動支援センター事業			市決算額	実支出額	7,809,000	相談事業	人/年	30	25	13	12	92%
				前年度実支出額	7,600,000								
				前年度からの実支出増減額	209,000								
				支出	10,233,536	利用者評価							
				収入	9,846,841	(1) 良好とする評価 日中において活動する場所・作業所として、利用者は、無理のない、安心感、安定感のある充実した日々を過ごしている。また、家族的な雰囲気を保っている作業所であり、楽しい企画や相談の場等をつけて、心身の健康管理にも配慮している。							
自主事業支出	0	(2) 苦情・改善等の要望事項 家族会より、利用者の帰路についての目配り、気配りの要望があった。											
自主事業収入	0												
損益	▲ 386,695												
昨年度実績	573,511												
担当課	障害福祉課			総合評価 (100点満点)		64							
評価区分	評価	点数	施設分類	保健福祉・医療型		評価理由							
指定管理者の健全性	3	6			利用者との家族的な雰囲気の中で施設を運営する姿勢が見て取れ、受託作業や自主生産品等も様々な工夫のもと、利用者の工賃アップに取り組んでいる姿勢が評価できる。 所在地の地理的な問題、交通手段、利用者の高齢化による地域の過疎化など様々な要因が大きく、施設利用対象者の減少が見込まれる。地域的な問題から大幅な利用率の増加は見込めないと思われるが、障害者の日中の生活の場であり、就労の場であることを第一に考えた施設運営をしていることから5管理運営全般を「4」とした。 利用者の家族会からの要望を真摯に受け止め、施設職員による利用者への目配り・気配りを徹底し、安全・安心できる施設運営をしている。								
施設の有効活用	3	6			民生委員や保健師等と連携を取りながら、引き続き、新規利用者の掘り起こしや施設利用に向けた取り組みを継続し、成果に結び付けていきたい。 組織的な生産・創作作業を実施することで、利用者相互の協調性を養い、協力体制を整えていただきたいが、工賃1日1,000円の目標はもう少し緩めに考えてもよいのではないか。 利用者にとって大切な日中の生活及び就労場所として、現在の施設職員の協力体制及び職員と利用者との和やかな雰囲気を持続していただきたい。 施設職員による利用者への目配り・気配りの徹底を継続していただきたい。								
利用者評価	3	12			次年度の目標・取組み等								
事業収支	3	6			指定管理者 C								
管理運営全般	4	16											
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	代行制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
指定管理者	1	利用料金 / 代行制	代行制	歳出	9,156,590	利用者数	人/日	4	4	4	4	100%
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日 (5年間)			歳入	0							
実施事業概要	・地域活動支援センター事業			市決算額	実支出額	9,156,590						
				前年度実支出額	9,017,000							
				前年度からの実支出増減額	139,590							
				支出	13,160,011	利用者評価						
				収入	10,764,562	(1) 良好とする評価 ・利用者にとって「つくし」への通所は日常的なことであり、習慣化している。 ・作業に参加したくない利用者はいないが、施設への通所を嫌悪している利用者はいない。 ・ゴールデンウィーク等の長期連休期間においても、施設利用者は不満を示さず、平常時同様に清掃等の受託作業を行っている。 ・「つくしがあることがありがたい」との評価が利用者から提示されている。 ・レクリエーションイベントを徐々に増やし好評を得た。						
自主事業支出	0	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・特になし										
自主事業収入	0											
損益	▲ 2,395,449											
昨年度実績	▲ 1,419,556											
担当課	障害福祉課			総合評価 (100点満点)		64						
評価区分	評価	点数	施設分類	保健福祉・医療型		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6			限られた人員の中で職員配置の見直しを図りながら、利用者の状況を考慮し地域の特性（中山間地域）を生かした農作業など、様々な活動や作業が提供されている。 苦情や事故も無く、農産物をイベントや各種施設で販売したり、地元施設や公共施設の清掃及び草取りの受託等、地域との連携を図っている。 個人情報記載された書類の取り扱いについて、適切に管理されていることを聴取した。 利用者から苦情等がなく、「つくしがあることが有難い」との意思が示されていることから、3利用者評価を「4」とした。							
施設の有効活用	3	6			次年度の目標・取組み等							
利用者評価	4	16			指定管理者 C							
事業収支	3	6			・利用者の作業への意欲を高めるための取り組みを行う。（利用者個々の支援計画、工賃アップに向けた取り組み等） ・更なる地域内連携に向けてボランティア体制の枠組みを作るため、地域の高齢者の方々との連携を図る。 ・利用者の増加を図るためのイベントや送迎方法の検討する。 ・生産品の販売について、在庫を抱えても問題のないオリジナル商品の開発を進めていただきたい。							
管理運営全般	3	12										
危機管理体制	3	12										
地域連携	3	6										

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	地域活動支援センターけやき			項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 ／代行制									
指定管理者	特定非営利活動法人なかじょう			市決算額	歳出	10,959,000	利用者数（登録者）	人	13	12	12	100%
指定期間	平成31年4月1日～令和3年3月31日（2年間）			市決算額	歳入	0						
実施事業概要	・地域活動支援センター事業			令和元年度指定管理者収支	実支出額	10,959,000						
				前年度実支出額	9,547,000							
				前年度からの実支出増減額	▲ 1,412,000							
				支出	10,532,952	利用者評価						
収入	10,064,670	(1) 良好とする評価										
自主事業支出	79,209	・利用者の要望に沿い、地元だけでなく周辺地域へも出かけ、積極的に地域間の交流を図っている。										
自主事業収入	95,313	・自主事業では苗物などの販売にも力を入れ、当該施設ならではの特産品（さより織り）の製作も行っている。										
損益	▲ 452,178	・地域的な問題から、大幅な利用率の増加は見込めないとと思われるが、施設利用者にとって日中の生活の場であり、就労の場であることを第一とし、毎日の送迎等、通所者に対するサービスを実施しながら、施設を運営している。										
昨年度実績	1,962,194	・「けやき」に来るのが楽しみであり、生きがいがなっている様子を示している利用者が多い。										
担当課	障害福祉課						(2) 苦情・改善等の要望事項 なし。					
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		62	評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型		利用者の状況を考慮し、近隣企業からの受注を図ったり、地域の特性（中山間地域）を生かした農作業など様々な活動や作業が提供されている。						
施設の有効活用	3	6				自主事業では苗物などの販売にも力を入れ、当該施設ならではの特産品（さより織り）の製作も行っている。						
利用者評価	3	12				地域的な問題から、大幅な利用率の増加は見込めないとと思われるが、施設利用者にとって日中の生活の場であり、就労の場であることを第一とし、毎日の送迎等、通所者に対するサービスを実施しながら、施設を運営している。						
事業収支	3	6				地域の福祉機関等との連携や、情報共有を積極的に行っていることから、7 地域連携を「4」とした。						
管理運営全般	3	12				次年度の目標・取組み等						
危機管理体制	3	12				・地域の福祉関係機関や、保健師、民生委員等との連携により、地域内の情報を共有することで、新たな利用者の受入れを図る等、利用者増に向けての取組みを引き続き行っていただきたい。						
地域連携	4	8				・安定した作業の確保と、新規作業の拡大を積極的に行っているため継続していただきたい。						
						・2階で活動している中条社会就労センターとの連携を引き続きお願いしたい。						
			指定管理者 自己評価 C									

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	一体型共同生活介護施設（三津和園）			項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 ／代行制									
指定管理者	社会福祉法人信濃の星			市決算額	歳出	12,823,387	共同生活援助	人/月	6	6	7	96%
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）			市決算額	歳入	9,518,540	短期入所（延べ利用日数）	日	38	220	40	248%
実施事業概要	・短期入所事業 ・共同生活援助事業			令和元年度指定管理者収支	実支出額	3,304,847	短期入所（利用者実数）	人	3	2	1	100%
				前年度実支出額	4,173,586							
				前年度からの実支出増減額	▲ 868,739							
				支出	15,285,934	利用者評価						
収入	15,988,162	(1) 良好とする評価										
自主事業支出	0	・利用者各人の特性の情報共有や継続的な支援に努めている。										
自主事業収入	0	・年末年始等の長期連休期間も、利用者の家族からの要望により、平常時同様に受け入れを行っている。										
損益	702,228	・利用者にとって、「三津和園」が自宅に相当していることから、利用者本人及び家族から「今後できるだけ長くここで生活したい(させてほしい)」との要望が寄せられている。										
昨年度実績	1,137,575	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・特にない										
担当課	障害福祉課						評価理由					
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		68	共同生活援助については、長期連休期間において、利用者の家族からの要望に応え、平常時同様の受け入れ態勢を整えていたことや、利用者から「これからも長く三津和園に居たい」旨の希望が示されており、苦情・クレーム等もなかったことから、3 利用者評価を「4」とした。						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型		利用者の行動障害に対応すべく職員を強度行動障害研修に派遣し、研修内容を他の職員と共有し対応にあたっており、パニック等が減少して利用者の生活は穏やかになってきている。施設利用者の状態が好転していることから、5 管理運営全般を「4」とした。						
施設の有効活用	3	6				短期入所については、施設の立地面の要因もあり、利用日数が減少していたが増加となった。						
利用者評価	4	16				次年度の目標・取組み等						
事業収支	3	6				・利用者の障害特性に対応するための研修等に積極的に参加し、支援のためのスキルアップ及び理解を深め、利用者がより穏やかに快適に生活できるように、支援体制の整備を進めてもらいたい。						
管理運営全般	4	16				・地域の保健師や民生委員と情報交換を行い、短期入所の利用者安定に向けた方策の検討。						
危機管理体制	3	12				指定管理者 自己評価 C						
地域連携	3	6										

施設概要				事業収支 (単位: 円)		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
障害者福祉施設ほたるの里				歳出	23,604,072	生活介護	人/日	—	—	11	12	108%
				歳入	17,628,804							
指定管理者				実支出額	5,975,268							
指定期間				前年度実支出額	4,380,916							
実施事業概要				前年度からの実支出増減額	1,594,352							
生活介護事業				支出	25,031,501	利用者評価						
担当課				収入	24,572,868	(1) 良好とする評価 ・施設利用者からの要望が多かったことからカラオケハウスに行ったところ、ストレス解消等の効果もあり、利用者から好評を得た。 ・諏訪湖方面へ日帰り旅行や社会見学(古戦場プラネタリウム、NHK)を実施したところ、利用者からの評価は良好であった。 ・地元にある松代福祉祭主催の「かしこコンテスト」に参加。かしこ製作に夢中になったと好評であった。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ある職員の職務態度を威圧的に感じると障害の軽度の方から苦情が寄せられた。						
				自主事業支出	0							
				自主事業収入	210,200	評理理由 4 事業収支におけるマイナス決算は、平成30年度から就労支援事業から生活介護へ事業移行して2年目であるが、施設利用において定員割れにより利用率が低かったことが影響したものと考えられるため、前年度より利用者増となっていて好転することが推測される。 事業移行後は従前より重度の障害を持った人が施設利用しているが、3 利用者評価の「利用者要望把握」については、利用者全員で集まって自由に発言する機会を設けるほか、毎日利用者個人との会話する機会を設けており、施設利用者が支援員に対して要望を伝えやすくするための機会を設けている等、施設独自の工夫が見られることから評価を「4」とした。						
				損益	▲ 248,433							
				昨年度実績	▲ 5,780,078	次年度の目標・取組み等 ・平成30年度に生活介護事業所として開所して2年目ですが、施設利用者は定員割れとなったため、施設のPR、施設立地に伴う通所に係る困難等を含め、施設利用者の確保、利用率の増加を図るための方策と工夫は必要と考えられる。						
総合評価 (100点満点)				64		自己評価						
指定管理者の健全性				3 6		C						
施設の有効活用				3 6								
利用者評価				4 16								
事業収支				3 6								
管理運営全般				3 12								
危機管理体制				3 12								
地域連携				3 6								

施設概要				事業収支 (単位: 円)		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	代行制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
児童館・児童センター				歳出	124,729,759	児童館・児童センター-利用児童数	人	665,094	667,720	612,157	589,222	96%
指定管理者				歳入	269,976							
指定期間				実支出額	124,459,783							
平成27年4月1日～令和2年3月31日 (5年間)				前年度実支出額	127,737,901							
実施事業概要				前年度からの実支出増減額	▲ 3,278,118							
児童館の運営 (運営委員会の設置、職員の配置・研修、自主事業の実施、地域との連携) 施設の維持管理 (建築物の保守管理、建築設備保守業務、清掃業務)				支出	106,495,005	利用者評価						
担当課				収入	112,069,158	(1) 良好とする評価 ・児童が、施設へ遊びにくくすることを楽しみにしています。 ・迎えに行くまでに児童館で宿題を済ませてもらっている。疑問点もサポートしてもらっており、ありがたい。 ・大学生の宿題サポートはありがたい。 ・児童間のトラブルも、その場で職員が入り、児童同士の不協和音を引きずらないように措置してもらった。 ・延長時間を過ぎても職員に対応してもらって感謝しています。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・学校休業日の朝の開館時間を早めてほしい。 ・保護者への周知事項について職員間の意識を統一してほしい。						
				自主事業支出	0							
				自主事業収入	0	評理理由 ・児童館・児童センターの指定管理業務のほか多くの社会福祉事業を市から受託し、又は自らも主体となって社会福祉事業を行う中で、法人全体として安定した財務基盤を維持していることから、「指定管理者の健全性」を「4」とした。 ・従来の児童のお迎え時における保護者からの聞き取りのほか、保護者会を開催し、アンケートを行う施設が出るなど利用者要望の把握の方法について昨年度からの改善が見られたことから、「利用者評価」を「3」とした。 ・運営委員会、学校との連絡会などを通じて地域・学校・施設間の連携を維持し、情報の共有にも努めているため、「地域連携」を「4」とした。						
				損益	5,574,153							
				昨年度実績	5,510,055	次年度の目標・取組み等 ・地域の住民やボランティアと、子どもに関わる関係機関等と連携して、地域における子どもの健全育成を図る。 ・保護者の需要に応じて児童館・児童センターの開館時間や放課後子ども総合プラン事業の実施時間の延長ができるよう施設職員の確保、勤務条件等について検討を行う。						
総合評価 (100点満点)				64		自己評価						
指定管理者の健全性				4 8		C						
施設の有効活用				3 6								
利用者評価				3 12								
事業収支				3 6								
管理運営全般				3 12								
危機管理体制				3 12								
地域連携				4 8								

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 /代行制	代行制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
市決算額				歳出	4,494,681	児童センター利用児童数	人	19,190	20,873	23,039	19,818	86%
令和元年度指定管理者収支				歳入	0							
実支出額				4,494,681								
前年度実支出額				4,154,497								
前年度からの実支出増減額				340,184								
支出				3,220,546	利用者評価							
収入				3,220,546	(1) 良好とする評価							
自主事業支出				0	・回答者の約7割が現行の開館時間でよいと評価している。							
自主事業収入				0								
損益				0	(2) 苦情・改善等の要望事項							
昨年度実績				10,399	・回答者の約3割は、開館時間の延長を要望している。							
評価区分		評価	点数	総合評価 (100点満点)		62						
指定管理者の健全性		3	6	施設分類		保健福祉・医療型						
施設の有効活用		3	6									
利用者評価		3	12									
事業収支		3	6									
管理運営全般		3	12									
危機管理体制		3	12									
地域連携		4	8									
評価理由 吉田地区の子ども達は、吉田地区が一丸となって育てるという理念のもと、吉田地区住民自治協議会内の各種団体等との連絡を図り、地区児童の健全な育成に寄与していることから、「地域連携」を「4」とした。												
次年度の目標・取組み等 ・地域の住民やボランティアと、子どもに関わる関係機関等と連携して、地域における子どもの健全育成を図る。 ・保護者の需要に応じて児童館・児童センターの開館時間や放課後子ども総合プラン事業の実施時間の延長ができるよう施設職員の確保、勤務条件等について検討を行う。												
											指定管理者 自己評価 C	

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 /代行制	代行制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
市決算額				歳出	7,175,002	児童館・児童センター利用児童数	人	30,817	30,533	30,793	26,913	87%
令和元年度指定管理者収支				歳入	0							
実支出額				7,175,002								
前年度実支出額				6,588,520								
前年度からの実支出増減額				586,482								
支出				6,801,468	利用者評価							
収入				6,772,863	(1) 良好とする評価							
自主事業支出				0	・今のままで良い。よく見ていただきありがたい。 ・いけないことをしっかり叱ってくださりありがたいと思っています。 ・子どもたちが安心、安全に見ていただけて、居場所を作ってもらっているので感謝しています。							
自主事業収入				0								
損益				▲ 28,605	(2) 苦情・改善等の要望事項							
昨年度実績				▲ 191,400	・大人数なので難しい部分があると思うが、子ども同士トラブルがないように見て欲しい。 ・できれば宿題を終わらせて欲しい。 ・たくさん外で遊ばせて欲しい。 ・遊ぶ中で子どもたちがルールを学んでほしい。 ・お迎えの際駐車場がスムーズに入出りできるとありがたい。							
評価区分		評価	点数	総合評価 (100点満点)		64						
指定管理者の健全性		3	6	施設分類		保健福祉・医療型						
施設の有効活用		3	6									
利用者評価		4	16									
事業収支		3	6									
管理運営全般		3	12									
危機管理体制		3	12									
地域連携		3	6									
評価理由 ・児童館・児童センターを利用する児童及び保護者のほとんどが施設の管理運営について高い評価をしていることや施設職員が利用児童のトラブルに適切に対応するための情報共有や検討に努めていることから、「利用者評価」を「4」とした。 ・指定管理者収支が年度計画額から増額となっているが、令和元年東日本台風の避難所として豊野西部児童センターを使用したことに伴う職員の増員配置等に係る費用の増額であり、通常の管理運営経費とは別個の事情によるものであるため、「事業収支」を「3」とした。												
次年度の目標・取組み等 ・地域の住民やボランティアと、子どもに関わる関係機関等と連携して、地域における子どもの健全育成を図る。 ・保護者の需要に応じて児童館・児童センターの開館時間や放課後子ども総合プラン事業の実施時間の延長ができるよう施設職員の確保、勤務条件等について検討を行う。												
											指定管理者 自己評価 B	

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 /代行業	代行業	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
指定管理者	社会福祉法人長野市社会事業協会			歳入	14,276,554	年間累計入所世帯数	世帯	80	95	66	58	88%
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間）			実支出額	17,797,446							
実施事業概要	母子への日常生活、就労、養育、地域生活に向けた自立支援等、児童福祉法第38条に基づき実施。 その他年間事業として、各種行事、母親懇談会、避難訓練を実施。			前年度実支出額	11,072,077							
				前年度からの実支出増減額	6,725,369							
				支出	32,443,286	利用者評価						
				収入	32,199,801	(1) 良好とする評価 ・不安な時に相談できることが助かる。 ・退所の際に寂しい気持ちとなり、いかに居心地が良かったか分かった。 ・アフターケアより「何かあったらここに来ようと思える場所」						
				自主事業支出	0	(2) 苦情・改善等の要望事項 ①居室ガス湯沸かし器のホース破損の申し出があった。 ②洗濯機給水ホースの破損の申し出があった。 ③居室テレビのカード不調の申し出があった。 ④ガスレンジの不調の申し出があった。 ⑤入浴に関して、次の順番の利用者への入浴が終わったという報告は、子供に伝えるのではなく母親（もしくは職員）に伝えてほしいという依頼があった。 ⑥退所した利用者から、退所したという情報が洩れているのではないかと電話で問い合わせがあった。						
自主事業収入	0											
損益	▲ 243,485											
担当課	子育て支援課			昨年度実績	▲ 1,632,288							
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		70							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉2型		評価理由						
施設の有効活用	3	12				措置元の福祉事務所と定期的な入所者（支援者）の状況報告をすることで、綿密な情報共有を行い、適切な支援ができていた。入所者の自立に向けた支援内容を理解し、早期自立（退所）に向けた取り組みをしていた。支援職員の資質向上のため、各種専門的な研修に参加、定例会議を利用して職場内研修を実施することで全職員との情報共有を図った。入所者（支援者）からの要望による取り組みとして、母子遠足やクリスマス会などの精神面に配慮した行事を行い、高評価を得ている。地域の理解を深めるため、地域の行事などに積極的に参加し交流を行うとともに、災害時の防災協定の締結を行った。入所者（支援者）には、DV被害者もいることから個人情報の取り扱いには十分に注意を払い、情報漏洩がないよう徹底して、安心な生活環境維持に努めている。また、緊急時の対応が迅速に行えるよう職員への連絡体制を整備して対応している。						
利用者評価	4	16				次年度の目標・取組み等						
事業収支	3	6				・施設のあり方について、既存施設等への移転との方向性となったことにより、早期実現に向け検討する。						
管理運営全般	3	6				指定管理者自己評価						
危機管理体制	4	16				B						
地域連携	4	8										

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 /代行業	代行業	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
指定管理者	特定非営利活動法人ながのこどもの城いきいきプロジェクト			歳入	10,473,000	出張広場参加者	人		906	1,295	1,266	98%
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）			実支出額	13,683,836	新規登録乳幼児数	人	2,292	2,304	2,127	1,765	83%
実施事業概要	①子育て中の親とこどもの交流に関する事業 ②子育てに関する相談 ③子育てグループ等の育成 ④子育てに関する情報提供 ⑤遊びに関する指導助言 ⑥子育て情報誌の発行 ⑦子育て講座イベントの開催 ⑧ホームスタート事業 ⑨利用者支援事業 ⑩その他子育て支援に関すること			前年度実支出額	9,939,000	専門家相談人数	人	505	552	481	663	138%
				前年度からの実支出増減額	3,744,836	子育てコンシェルジュ相談数	件	※子育てコンシェルジュは、令和元年度新設		908		
				支出	24,698,011	利用者評価						
				収入	25,096,304	(1) 良好とする評価 ・利用者会議…広場で、NP講座、おしゃべり会を開催し、サークル作り仲間づくりの支援をしていて有難い。また、子育てサークルが会議室を利用できることで、参加者同士の情報交換や息抜き場になっている。毎年駐車場料金が課題として挙がっていたが、今年より助成される時間が伸びたことで、講座終了後もゆっくり情報交換や相談ができるなど好評の声が多かった。 ・講座等…「年度当初、軽装してきたばかりの利用者が多く、広場で情報収集やママ友ができることがうれし。」「家でできない様なことが親子で体験できて楽しかった。」「子どもと二人で家から出るきっかけになった。」「同じような年齢のママ友ができ、悩みを共有できた。」等の声が多く、講座の内容・時期が適切であり、子育て当事者同士の育ち合いの場ともなり好評である。						
				自主事業支出	16,608	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・利用者会議…「子育て講座は、現在もたくさんやっていた方がいいが、託児付き子育て講座や年齢別の親子で参加できるような講座があればもっと良い。」 ・利用者の声…「子どもがおもちゃをなめてしまうので、衛生面が心配。対応をお願いしたい。」「図書コーナーに絵本等をたくさん置いていただけていますが、出入れがしづらいので、もう少しゆとりを入れてほしい。」						
自主事業収入	18,900											
損益	400,585											
昨年度実績	72,993											
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		80							
指定管理者の健全性	4	8	施設分類	保健福祉2型		評価理由						
施設の有効活用	5	20				子育て支援施設の設置目的や運営方針を踏まえたうえで、教育機関との連携や被災児童支援を行い地域の子育て支援拠点として多角的な運営をしつつも、財務的にも健全な運営管理を行っていることを評価し、「指定管理者の健全性」を「4」とした。 ・新型コロナウイルス感染防止という不測の事態による休館中、FacebookなどWebメディアを活用し、工夫を凝らした積極的な子育ての情報発信を行ったことや、保健センターと連携しての出張広場の開催など、利用者が望む支援を継続して行っていることを評価し「施設の有効活用」を「5」とした。 ・専門性を備えた職員を十分に配置しており、子育てコンシェルジュを新たに配置し、事業が円滑に進められたことを評価し「管理運営全般」を「4」とした。 ・講座や他課との連携・発注事業が、利用者の要望とマッチしており好評を得ていること、改善要望に対しても利用者の立場に寄り添い、的確な対応をしていることを評価し「利用者評価」を「4」とした。 ・令和元年度日本台風災害の際、職員の専門性を生かし、避難所において被災児童への支援を行い、子どもの居場所を確保することで被災家庭の片づけ等を行える環境を提供したことを評価し「地域連携」を「5」とした。						
利用者評価	4	16				次年度の目標・取組み等						
事業収支	3	6				指定管理者自己評価						
管理運営全般	4	8				A						
危機管理体制	3	12										
地域連携	5	10										

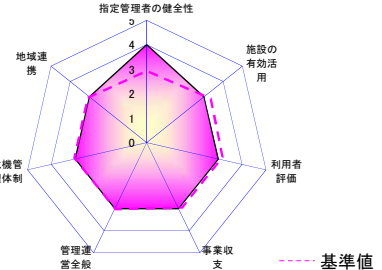
施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況							
施設名	篠ノ井こども広場（このゆびとまれ）			市決算額	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 / 代行制		代行制	歳出	24,114,000	利用者数	人	36,111	33,848	32,154	29,116
指定管理者	特定非営利活動法人ワーカーズコープ				歳入	8,410,000	乳幼児利用者数	人	19,040	17,743	16,801	15,267	91%
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）				実支出額	15,704,000	新規登録乳幼児数	人	1,298	1,514	1,363	1,119	82%
実施事業概要	①子育て中の親とこどもの交流に関する事業 ②子育てに関する相談 ③子育てグループ等の育成 ④子育てに関する情報提供 ⑤遊びに関する指導助言 ⑥子育て情報誌の発行 ⑦子育て講座イベントの開催 ⑧利用者支援事業 ⑨その他子育て支援に関すること				前年度実支出額	13,410,000	相談会相談件数	件	732	874	1,011	1,727	171%
					前年度からの実支出増減額	2,294,000	子育てコンシェルジュ相談数	件	※子育てコンシェルジュは、令和元年度新設			889	
				支出	24,049,973	利用者評価							
				収入	24,536,616	(1) 良好とする評価							
				自主事業支出	150,785	・「初めて訪れた時の印象が良かった」との記述あり、2年以上の利用が全体の21%。1ヶ月の利用回数が4日以上が37%と継続利用される傾向がある。							
				自主事業収入	147,700	・スタッフの対応に関しては、「親切」「フレンドリー」「顔と名前を憶えてくれる」「話を聞いてくれる」と高評価。							
損益	483,558	(2) 苦情・改善等の要望事項											
担当課	保育・幼稚園課			昨年度実績	441,827	①子どもが口に入れたおもちゃをそのまま片付けたり、放置している人が多い。回収カゴの存在を知らない人がいるので周知すること。 ②行事は午前中が多くなかなか参加出来ない。午後の行事も作って欲しい。抱っこひもの使い方講座があると嬉しい。 ③階段に子どもがつかめる高さの手すりを付けて欲しい。 ④開館時間を早めて欲しい。							
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		76	評価理由							
指定管理者の健全性	4	8	施設分類	保健福祉2型		・全国展開している子育て支援事業の経験を生かした施設運営を評価し、「指定管理者の健全性」を「4」とした。 ・子育てコンシェルジュに900件近い相談が寄せられており、順調にスタートしたこと。少子化や未満児保育需要の増加などの要因により利用者等は減少傾向にあるが、利用者のニーズを反映した各種イベントや保健所等からの委託事業の開催を評価し「施設の有効活用」を「4」とした。 ・利用者アンケートでスタッフの対応が高評価を得ていること、利用者の再利用率も高く利用者獲得につながっていることを評価し「利用者評価」を「4」とした。 ・専門性を備えた職員を十分に配置しており、子育てコンシェルジュを新たに配置し、事業が円滑に進められたことを評価し「管理運営全般」を「4」とした。 ・令和元年東日本台風災害の際、被災者へのシャワー室の開放を提案・実施、地域住民らと連携して被災児童の支援を行ったことを評価し「地域連携」を「5」とした。							
施設の有効活用	4	16				次年度の目標・取組み等							
利用者評価	4	16				・子育てコンシェルジュによる相談体制や関係機関との連携の向上。利用者の意向を反映したイベントの開催など、利用者目線に立った子育て支援を継続していく。							
事業収支	3	6				・こども広場内にとどまらない、地域や保健センターなどの関係機関と連携・事業委託による、幅広い層が利用できる事業展開に期待する。							
管理運営全般	4	8				指定管理者 自己評価							
危機管理体制	3	12				A							
地域連携	5	10											

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況							
施設名	保育園（芋井、青池、清野、西条）			市決算額	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
	施設数	4	利用料金 / 代行制		一部利用料金制	歳出	250,420,609	青池保育園 在園児数	人	20	18	18	14
指定管理者	社会福祉法人長野市社会事業協会				歳入	12,933,720	西条保育園 在園児数	人	49	48	42	38	90%
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間）				実支出額	237,486,889	清野保育園 在園児数	人	29	29	31	32	103%
実施事業概要	・保育の実施 ・保育に関する相談、助言の実施 ・特別保育事業の実施				前年度実支出額	129,641,227	芋井保育園 在園児数	人	18	16	12	15	125%
					前年度からの実支出増減額	107,845,662	合計	人	116	111	103	99	96%
				支出	164,981,514	利用者評価							
				収入	160,511,665	(1) 良好とする評価							
				自主事業支出	0	《青池》 保護者からの協力体制は良好。アットホームで備を大事にした保育は高評価。のびのびとした保育が受け入れられている。							
				自主事業収入	0	《西条》 保護者により対応や自然環境を生かした遊び、散歩やマラソン等による体力づくり、子どもを尊重した保育が評価された。							
損益	▲ 4,469,849	《清野》 耐震工事により施設が行事に使えない中、運動会を小学校の体育館で行ったり楽しみ会など実施したりしたことが評価された。その日の様子を直接担任から聞く機会が多いことが評価された。											
昨年度実績	▲ 7,384,385	《芋井》 夏まつりを平日から土曜日に変更し、参加者が増え、内容も良く好評だった。運動会、楽しみ会等で子どもの成長が見られた。											
担当課	保育・幼稚園課			(2) 苦情・改善等の要望事項									
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		70	《青池》 苦情や改善等を求める声は特になが、園児減少による保育園継続を心配する声がある。							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型		《西条》 特になし。							
施設の有効活用	3	6				評価理由							
利用者評価	4	16				・保護者からのアンケートでは、地域の特色を生かし地域に根差した保育や、保護者の意見や利便性を考慮した行事の開催などの対応が評価されていることから「利用者評価」を「4」とした。							
事業収支	3	6				・玄関へのスロープや温水シャワーの設置など保育環境の改善を行ったほか、保育業務のICT化や勤務体制の検証を行い、業務を効率化や適正な労働環境を整備推進していることを評価し「管理運営全般」を「4」とした。							
管理運営全般	4	16				・地域の高齢者との世代間交流や小学生との異年齢交流を実施したほか、民生児童委員との連携、小学校や地域の会議に出席することで、地域と一体となった子育て支援をするとともに、積極的な情報発信に努めていることから「地域連携」を「4」とした。							
危機管理体制	3	12				次年度の目標・取組み等							
地域連携	4	8				指定管理者による保育事業は、地域の特性を生かし、長年の業務委託により地域と緊密に連携した保育により保護者や地域から高評価を得ていることから、引き続き現在の指定管理者に運営を委託していく。							
						・中山間地に近い保育園が多く、将来も園児数の減少傾向により運営が困難となることが予想されるため、管理運営方針について指定管理者と協議を継続していく。							
						指定管理者 自己評価							
						B							

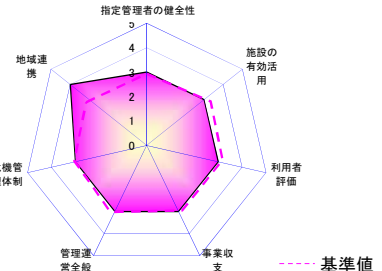
施設概要				事業収支 (単位:円)		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 /代行業	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
勤労青少年ホーム (中部、北部、南部)、中高年齢労働者福祉センター (サンライフ長野)				歳出	64,175,940	北部勤労青少年ホーム	人	29,426	30,187	30,183	28,711	95%
				歳入	380,522	中部勤労青少年ホーム	人	25,091	25,589	24,970	24,940	100%
指定管理者 協同組合長野シーアイ開発センター				実支出額	63,795,418	南部勤労青少年ホーム	人	24,859	25,445	25,810	24,398	95%
指定期間 平成29年4月1日～令和4年3月31日 (5年間)				前年度実支出額	63,016,958	中高年齢労働者福祉センター	人	74,336	75,235	76,564	72,050	94%
実施事業概要 ・勤労青少年ホーム … 各種講座の開催、施設の貸出、クラブ等勤労青少年の自主的な活動の支援 ・中高年齢労働者福祉センター … 各種講座の開催・施設の貸出				前年度からの実支出増減額	778,460	利用者評価						
				支出	89,641,124	(1) 良好とする評価 ・明るく挨拶、対応してくれる。 ・親切、感じが良い。 ・仕事帰りに受講できるのが良い。 ・インターネット申込みができるので便利 ・きれいに掃除されている。 ・古い施設を大切に使っている。						
				収入	89,378,510							
				自主事業支出	3,260,771							
				自主事業収入	3,831,470							
損益	308,085											
担当課 商工労働課				昨年度実績	34,159	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・駐車場が狭い。 ・空調が古い。 ・スリッパが滑りやすい。 ・畳が古い。 ・トイレの改修 ・入口を自動ドアに。						
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		66		評価理由					
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型		・施設利用者は4館で150,099人であり、平成30年度実績の157,527人と比較すると95.3%、7,428人の減少ではあるが、これは令和元年東日本台風災害及び新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものであり、指定管理者の運営方法に問題があるものではない。 ・講座の企画に関して、講座終了時に行うアンケートや聞き取りなどから、利用者の意見・要望を把握して、利用者ニーズに合わせた講座を開催していることで、利用者増加につなげている。 ・長野市が行った利用者アンケートでは、接客態度を「良い」又は「普通」と回答した人の割合が99% (H30 99.75%)、施設管理の満足度を「満足」又は「普通」とした人の割合は92.25% (H30 92.25%)、講座内容の満足度を「良い」又は「普通」とした人の割合は84.50% (H30 91%)と継続して高い値を保っている。 ・新型コロナウイルス感染症感染防止に伴う対応を迅速に行ったほか、利用者及び近隣住民からの苦情や要望、体調不良や負傷が発生したときの対応も迅速かつ適切である。また、万一の事態に備え、自主的にAEDを設置し、取扱訓練もしている。						
施設の有効活用	3	12										
利用者評価	4	16										
事業収支	3	6										
管理運営全般	3	12										
危機管理体制	4	8										
地域連携	3	6										
次年度の目標・取組み等					自己評価		C					
						・余暇活動の充実の外に、労働法制に関する知識等の周知啓発など、他の施設にはない就労に役立つ知識や教養を提供することで、利用価値の高い施設を目指す。 ・老朽化した施設は、早期に修繕し、利用者の満足度の向上を目指す。						

施設概要				事業収支 (単位:円)		施設利用状況							
施設名	施設数	利用料金 /代行業	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比	
													市決算額
オリンピック記念アリーナ (エムウェーブ)				歳出	210,830,779	夏季イベント入場者数	人	250,468	207,751	287,669	265,430	92%	
指定管理者 株式会社エムウェーブ				歳入	107,128,479	冬季イベント入場者数	人	69,238	61,474	52,677	44,789	85%	
指定期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日 (5年間)				実支出額	103,702,300	イベント件数	件	32	31	31	26	84%	
実施事業概要 利用の許可に関する業務 施設及び設備の維持管理に関する業務 施設の効用を増加させる自主事業に関する業務 スピードスケートのナショナルトレーニングセンターに係る業務				前年度実支出額	131,033,964	スケート入場者数	人	78,682	76,802	74,858	57,881	77%	
				前年度からの実支出増減額	▲ 27,331,664	長野オリンピックミュージアム入場者数	人	8,220	13,342	16,719	17,596	105%	
				支出	420,180,641	利用者評価							
				収入	377,545,648	(1) 良好とする評価 ・アリーナ・会議室利用者の意見 インターチェンジが近く、交通アクセスが良い。新潟県の上越や群馬県が視野に入る。 アリーナに車が入り入れられることや搬入口が広く、多いことから搬入・搬出が短時間でできる。 ・アイススケート利用者の意見 氷の状態が良い。氷が滑りやすい。スタッフが笑顔で、親切だった。スタッフの声掛け (挨拶) やアドバイスが良い。							
				自主事業支出	3,094,745								
自主事業収入	5,165,252												
損益	▲ 40,564,486												
昨年度実績	3,454,090												
担当課 観光振興課				総合評価 (100点満点)		62		評価理由					
指定管理者の健全性	4	8	施設分類	施設貸出1型		・指定管理者は、本施設の管理運営のために設立された第三セクターで、本施設以外にも指定管理施設の運営を請け負う中で、令和元年度決算においても総資産額約3億8,500万円、純資産額約3億1,400万円と安定した経営状況であることから、「指定管理者の健全性」を「4」とした。							
施設の有効活用	3	12											
利用者評価	3	6											
事業収支	3	12											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											
次年度の目標・取組み等					自己評価		C						
						・策定した中長期保全計画を基に、施設の長寿命化計画 (個別施設計画) の策定に取り組む。							

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 /代行業	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
指定管理者 株式会社エムウェーブ				市決算額		利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
指定期間 平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）				令和元年度 指定管理者 収支		利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
実施事業概要 アリーナ及びホールの貸館業務及びこれに付随する管理運営に係ること アリーナの冬期アイスリンクの設置及びこれに付随する管理運営に係ること 上記2点に係る施設及び駐車場等敷地内の維持管理と保守点検に係ること				支出		利用者評価						
				収入		<p>(1) 良好とする評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アリーナ、ホールとも立地条件、駐車場を含む設備、清潔さなど借主からは好評です。 <p>(2) 苦情・改善等の要望事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議室が取りにくい。 						
自主事業支出		自主事業収入										
損益		昨年度実績										
当課 観光振興課												
総合評価 (100点満点)				62		評価理由						
指定管理者の健全性 4 8				施設分類 施設貸出1型		<p>・指定管理者は、エムウェーブの管理運営のために設立された第三セクターで、エムウェーブ以外に本施設の運営を請け負う中で、令和元年度決算においても総資産額約3億8,500万円、純資産額約3億1,400万円と安定した経営状況であることから、「指定管理者の健全性」を「4」とした。</p> <p>次年度の目標・取組み等</p> <p>・策定した中長期保全計画を基に、施設の長寿命化計画（個別施設計画）の策定に取り組む。</p>						
施設の有効活用 3 12												
利用者評価 3 6												
事業収支 3 12												
管理運営全般 3 6												
危機管理体制 3 12												
地域連携 3 6												
自己評価者 C												



施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 /代行業	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
指定管理者 一般社団法人長野市開発公社				市決算額		利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
指定期間 平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）				令和元年度 指定管理者 収支		利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
実施事業概要 飯綱高原スキー場（リフト：5基・コース：10コース） ハイランドホール飯綱（ステージ等）、飯綱高原小天狗の森（遊具33ポイント）、飯綱高原キャンプ場（ログキャビン等）飯綱高原ポート場（普通ポート等）、飯綱高原運動広場（グラウンド、テニスコート等）				支出		利用者評価						
				収入		<p>(1) 良好とする評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リフト料金が安く利用しやすい。 ・レンタルスキーの道具が比較的新しく良い。 ・キャンプ場内は手入れが行き届き、特にトイレはきれいで良い。 ・オートキャンプ場よりも安く利用しやすい。 ・係員の対応が良い。（キャンプ場） <p>(2) 苦情・改善等の要望事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スキー場シーズン券の購入者が、滑走可能日数が少なかったため料金を返金してほしいと言われた 						
自主事業支出		自主事業収入										
損益		昨年度実績										
当課 観光振興課												
総合評価 (100点満点)				62		評価理由						
指定管理者の健全性 3 6				施設分類 レクリエーション型		<p>・「地域連携」の項目は、飯綱高原観光協会をはじめとする地域のイベントへの積極的な参加、協力があると認められることから「4」とした。</p> <p>次年度の目標・取組み等</p> <p>・飯綱高原観光施設の整備計画に基づき、飯綱高原の誘客強化に向けた取り組みを進めていく。</p>						
施設の有効活用 3 12												
利用者評価 3 12												
事業収支 3 12												
管理運営全般 3 6												
危機管理体制 3 6												
地域連携 4 8												
自己評価者 D												



施設概要				事業収支 (単位: 円)			施設利用状況						
施設名	国民宿舎松代荘			市決算額	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 / 代行制		利用料金制	歳出	699,600	宿泊利用者数	人	22,347	21,677	21,904	15,522
指定管理者	一般社団法人長野市開発公社				歳入	0	入浴利用者数	人	155,768	147,204	147,565	143,651	97%
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日 (5年間)				実支出額	699,600	休憩利用者数(日帰宴会等)	人	10,115	9,674	9,356	5,569	60%
実施事業概要	R3宿 宿泊: 客室全35室 (142名収容) 泊: 客室全44室 (152名収容) 外来入浴: 午前10時～午後10時 日帰り宴会: 午前10時～午後3時				前年度 実支出額	▲ 68,960	営業収入(指定管理料除く)	円	411,644,341	401,750,084	401,829,413	300,718,392	75%
					前年度からの 実支出増減額	768,560	宿泊定員稼働率	%	48	44	45	50	112%
				支出	344,479,719	利用者評価							
				収入	300,324,005	(1) 良好とする評価 ・黄金の温泉は泉質がとても良く、また来たいと思う温泉でした。日帰り風呂と宿泊者風呂があってとてもよかったです。 ・施設全体がゆったりしていて、清潔で清掃が行きとどいていて気持ち良かった。 ・スタッフの皆さんの親切な対応がとても楽しくゆっくり宿泊できました。 ・平座の建物のため、館内に一切段差がなく、高齢者でも安心して泊れた。 ・食事がとても美味しく、大変満足しました。							
自主事業支出	30,000	(2) 苦情・改善等の要望事項											
自主事業収入	409,807	A 宿泊者専用風呂に冷水器を設置してほしい。 B 館内どこでもwi-fiが使えるようにしてほしい。 C 料理のお品書きを用意してほしい											
損益	▲ 43,775,907	A 宿泊者専用風呂に冷水器を設置してほしい。 B 館内どこでもwi-fiが使えるようにしてほしい。 C 料理のお品書きを用意してほしい											
昨年度実績	▲ 5,085,464												
担当課	観光振興課												
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		66								
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型		評価理由					指定管理者 自己評価 D		
施設の有効活用	3	12			・アンケートでは、「良い」評価が8割を占めていること。利用者の苦情に機敏に対応、解消し、原因究明に努め、苦情を改善したため、「利用者評価」は「4」とした。 ・各イベントへの積極的な協力。また、地元物産販売への貢献をしていることから「地域連携」を「4」とした。								
利用者評価	4	16											
事業収支	3	12											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											
次年度の目標・取組み等										指定管理者 自己評価 D			
松代荘改修事業に伴い、新設した客室棟や宴会場、また、改修事業が終わった客室等を活用して、宿泊・日帰り入浴客数の増加と収益増に取り組み。													

施設概要				事業収支 (単位: 円)			施設利用状況								
施設名	温湯温泉利用施設			市決算額	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比		
	施設数	1	利用料金 / 代行制		代行制	歳出	187,570,419	有料入場者数	人	145,676	122,645	114,496	109,279	95%	
指定管理者	SPC健康福祉マネジメント株式会社				歳入	39,771,535	施設利用料等	円	40,266,660	44,281,165	41,392,460	39,771,535	96%		
指定期間	平成18年4月1日～令和3年3月31日 (15年間)				実支出額	147,798,884	営業収入(指定管理料を除く)	円	73,829,295	69,586,556	60,842,402	59,655,315	98%		
実施事業概要	温泉・健康維持増進ゾーン: 温泉の提供、水中プログラムの開催、温泉大浴場(平湯・座湯・立湯・打たせ湯・蒸し風呂・かまくら湯・露天風呂・ドライサウナ・ミストサウナ他)温泉利用プール(ジャグジー・水中バー・水中ジム・ネックシャワー他) 高齢者福祉ゾーン: 高齢者福祉プログラムの開催				前年度 実支出額	139,122,675	利用者評価								
					前年度からの 実支出増減額	8,676,209									
				支出	174,226,562	(1) 良好とする評価 ・食事がおいしい。パンがおいしい ・スタッフの接客が気持ちいい									
				収入	172,735,175	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・ロッカーのカギの渡し方を考えてほしい ・食事の品数を増やして欲しい ・常連客がうるさい ・接客態度が悪い									
自主事業支出	19,512,871														
自主事業収入	19,883,780														
損益	▲ 1,120,478														
昨年度実績	2,389,795														
担当課	観光振興課														
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		62										
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型		評価理由					指定管理者 自己評価 B				
施設の有効活用	3	12			・消費税増税の影響により高齢者を中心に入場者数が減少した。 ・障害者就労支援施設の販売会開催や令和元年東日本台風被災者の入浴支援・災害ボランティアに対する無料入浴を実施していること等を評価し、「地域連携」は「4」とした。										
利用者評価	3	12													
事業収支	3	12													
管理運営全般	3	6													
危機管理体制	3	6													
地域連携	4	8													
次年度の目標・取組み等										指定管理者 自己評価 B					
指定管理事業開始に向けた事業者の選定作業を予定どおり実施し、PFI事業終了後もサービスの水準を維持向上できるように検討する。 また、PFI事業終了に向けた作業を適確に実施する。															

施設概要				事業収支 (単位: 円)		施設利用状況								
施設名	豊野健康増進型コミュニティ施設豊野温泉りんごの湯			市決算額	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比	
	施設数	1	利用料金 / 代行制		利用料金制	歳出	37,040,504	入館(入浴)利用者数	人	195,911	190,375	184,019	142,280	77%
指定管理者	りんごの湯共同企業体(構成団体: 和田産業㈱、㈱科学技術開発センター、ユートピア産業㈱、オーガニックリゾート㈱、㈱あけびの湯)				歳入	106,686	スタンド利用者数	人	1,180	1,070	1,021	651	64%	
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日(5年間)				実支出額	36,933,818	営業収入(指定管理料を除く)	円	144,960,460	138,061,262	134,403,396	106,249,687	79%	
実施事業概要	入浴、温泉スタンド、料飲、貸館、物品販売				前年度実支出額	10,102,560	利用者評価							
					前年度からの実支出増減額	26,831,258								
				支出	114,854,250	(1) 良好とする評価 ・食事が美味しい・食事のメニューが豊富・スタッフの対応が良い・りんごの入っているお風呂が良い ・料金が安い・脱衣場が広い・掃除が行き届いている・災害後頑張って早く再開しているのが素晴らしい ・レトロの瓶ジュースが良い・イベントの催しが楽しかった・チュッパチャップスの販売機が良かった ・泉質がとても肌に合う・直売所の野菜や売店が豊富で嬉しかった (2) 苦情・改善等の要望事項 ・刺青やタトゥーが入っている人がお風呂に入っていた ・刺青やタトゥーが入っても前みたいに風呂に入れるように欲しい ・サウナ用の水風呂が欲しい・味噌ラーメンがぬるい ・館内にゴミや髪の毛が目立つ・台風災害の再開後ドブの匂いがする								
				収入	111,526,078									
				自主事業支出	1,093,959									
自主事業収入	1,974,609													
損益	▲ 2,447,522	評価理由 ・自主事業(落語会やお祭りを含むイベント等)を数多く実施し、集客に向けた取り組みを積極的に行った。 ・台風災害時に被災事業所として被災者に風呂を提供したり、地域の被災住民向けの振る舞いや物資提供等災害支援を積極的に行った。 ・令和元年東日本台風発生から2ヶ月後の12月20日に施設の早期再開を実現し、被災者や災害ボランティアを支える施設として運営した。 以上の取り組みを評価し、「地域連携」は「4」とした。												
損益	▲ 2,447,522													
担当課	観光振興課			昨年度実績	1,849,287	次年度の目標・取り組み等 ・利用料金見直しの検討。 ・令和元年東日本台風により被災した箇所の完全復旧。								
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		62	自己評価 D								
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型										
施設の有効活用	3	12												
利用者評価	3	12												
事業収支	3	12												
管理運営全般	3	6												
危機管理体制	3	6												
地域連携	4	8												

施設概要				事業収支 (単位: 円)		施設利用状況							
施設名	保科温泉、若穂老人憩の家			市決算額	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
	施設数	2	利用料金 / 代行制		一部利用料金制	歳出	24,806,480	保科温泉(日帰り入浴)利用者数	人	48,458	49,206	47,413	45,636
指定管理者	株式会社オーエンス				歳入	0	老人憩の家利用者数	人	23,889	23,116	21,651	18,892	87%
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日(5年間)				実支出額	24,806,480	個室利用	件	129	112	129	139	108%
実施事業概要	・入浴事業 保科温泉 営業時間 午前9時～午後9時 (入浴は午前10時から) 若穂老人憩の家 午前9時～午後4時 (入浴は午前10時から) ・貸館事業(個室利用)				前年度実支出額	22,596,718	食堂利用者	人	7,855	7,526	6,598	5,781	88%
					前年度からの実支出増減額	2,209,762	営業収入(指定管理料を除く)	円	29,749,831	30,478,730	28,613,688	27,140,899	95%
				支出	42,839,862	利用者評価							
				収入	42,955,521								
				自主事業支出	4,935,668	(1) 良好とする評価 ・いつも快適に利用できている。 ・従業員の対応が良い。 (2) 苦情・改善等の要望事項							
自主事業収入	5,177,970												
損益	357,961												
昨年度実績	▲ 14,902												
担当課	観光振興課/高齢者活躍支援課			次年度の目標・取り組み等 施設の老朽化による臨時休館等が発生しないよう計画的な修繕を実施していく。									
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		62	自己評価 B							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型									
施設の有効活用	3	12											
利用者評価	3	12											
事業収支	3	12											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 ／代行制	利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
指定管理者	宝光社区			歳出	58,090	そばの里二番館	人	14,643	14,690	17,487	16,046	92%
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）			歳入	0	炭焼体験施設	人	35	35	0	0	-
実施事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土料理等の提供及び農産物・地場産品等の販売 ・都市住民との交流促進及び農林業体験 ・会議室使用の諸手続き ・炭焼体験教室の実施（生産、販売を含む） 			実支出額	58,090	(1) 良好とする評価 ・本当においしかった。また来ます。 ・駐車場が広くてよかった。 ・亡くなった祖母との思い出の場所、いつまでも頑張ってください。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・注文を取る人がぶっきらぼう。						
				前年度実支出額	566,440							
				前年度からの実支出増減額	▲ 508,350							
				支出	8,362,847							
				収入	8,170,453							
自主事業支出	150,394	総合評価 (100点満点)		62		評価理由 ・地元雇用、地元食材の購入、地域行事への協力等地域への貢献度が高いため「地域連携」の評価を4とした。						
自主事業収入	164,170											
損益	▲ 178,618	指定管理者の健全性		3	6	施設分類		レクリエーション型		次年度の目標・取組み等 廃止した炭焼体験施設の解体等の検討を進める。 公共施設マネジメントに基づき、地元と施設の今後のあり方の協議を進める。		
昨年度実績	83,902	指定管理者の健全性		3	6	施設の有効活用		3	12			自己評価
担当課	北部産業振興事務所			危機管理体制		3	6	利用者評価		3	12	C
評価区分	評価	点数	地域連携		4	8	管理運営全般		3	6		
指定管理者の健全性				3	6	事業収支		3	12	総合評価		
施設の有効活用				3	12	管理運営全般		3	6	危機管理体制		
利用者評価				3	12	地域連携		4	8	事業収支		
事業収支				3	12	危機管理体制		3	6	地域連携		
管理運営全般				3	6	事業収支		3	12	管理運営全般		
危機管理体制				3	6	地域連携		4	8	事業収支		
地域連携				4	8	危機管理体制		3	6	地域連携		

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 ／代行制	利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
指定管理者	Fun Space株式会社			歳出	1,377,793	博物館入館（そば博物館）	人	988	1,099	855	1,117	131%
指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日（5年間）			歳入	0	そば打ち体験（そば博物館）	人	7,430	7,902	7,596	6,082	80%
実施事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・とんくるりん：そば打ち体験、飲食、地場産品展示販売、そば博物館事業 ・どんぐりハウス：飲食物の提供、物品の販売、木工教室等の開催 			実支出額	1,377,793	食事、物販他（そば博物館・鏡池施設）	人	36,507	40,390	49,900	46,504	93%
				前年度実支出額	286,993	バーベキュー設備（鏡池施設東屋）	人	0	60	608	746	123%
				前年度からの実支出増減額	1,090,800	会議室・その他（鏡池施設）	人	110	98	2	86	4300%
				支出	52,937,074	(1) 良好とする評価 ・そばがおいしい、つゆがおいしい、漬物がおいしい、そば茶がおいしい ・ゆっくりと食事が出来た ・そば打ち体験が楽しい ・指導が親切 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・混雑時の対応 ・接客						
				収入	46,824,706							
自主事業支出	0											
自主事業収入	102,350											
損益	▲ 6,010,018											
昨年度実績	▲ 4,677,821	総合評価 (100点満点)		62		評価理由 「地域連携」について、各種地域団体に加盟するとともに、戸隠そばフェス、第50回戸隠そば祭りなどのイベントにも積極的に協力していることから評価を4とした。						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類									レクリエーション型
指定管理者の健全性				3	6	施設の有効活用		3	12	戸隠そば博物館で使用している機械設備、厨房機器等が老朽化による故障頻度が高く、また、部品供給の終了により、今後、修繕対応ができない機器も発生しているため、計画的な更新を目指す。 鏡池園地総合案内施設の水量の確保のため、水道施設の効率的な運用を指定管理者と協議していくとともに、漏水時には、指定管理者と協力して、給水活動を実施し、安定的な施設運営を目指す。 鏡池園地総合案内施設の公衆トイレ2棟の集約化、水洗化に向けた整備計画を進める。		
施設の有効活用				3	12	利用者評価		3	12			
利用者評価				3	12	事業収支		3	12	総合評価		
事業収支				3	12	管理運営全般		3	6	危機管理体制		
管理運営全般				3	6	地域連携		4	8	事業収支		
危機管理体制				3	6	危機管理体制		3	6	地域連携		
地域連携				4	8	事業収支		3	12	管理運営全般		
指定管理者の健全性				3	6	地域連携		4	8	事業収支		
施設の有効活用				3	12	危機管理体制		3	6	地域連携		
利用者評価				3	12	事業収支		3	12	管理運営全般		
事業収支				3	12	地域連携		4	8	事業収支		
管理運営全般				3	6	危機管理体制		3	6	地域連携		
危機管理体制				3	6	事業収支		3	12	管理運営全般		
地域連携				4	8	危機管理体制		3	6	地域連携		

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	戸隠交流集会施設（森林囃子、ふるさとセンター）			市決算額	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 /代行業		一部利用料金制	歳出	37,842,072	森林囃子（日帰り入浴者数）	人	11,758	11,012	9,836	5,950
指定管理者	長野県高齢者生活協同組合				歳入	0	ふるさとセンター（貸館利用者数）	人	1,668	1,472	1,439	957	67%
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日 （5年間）				実支出額	37,842,072	営業収入（指定管理料除く）	円	4,677,400	4,296,637	3,837,582	2,402,557	63%
実施事業概要	温泉浴室・トレーニングルーム 午前10時～午後8時 マレットゴルフ場・ゲートボール場 午前8時30分～午後5時 ふるさとセンター 午前8時30分～午後10時				前年度 実支出額	8,576,872	利用者評価						
	担当課 北部産業振興事務所				前年度からの 実支出増減額	29,265,200							
				支出	10,725,100								
				収入	10,784,557								
				自主事業支出	0								
				自主事業収入	0								
損益	59,457												
昨年度実績	▲702,666												
総合評価 （100点満点）				66		(1) 良好とする評価 ・浴室の壁・天井・トイレは綺麗で気持ちが良い。 ・職員が親切、お願いしたこともしてくれるし、修理が早いのでうれしい（混合栓・イスなどの家具の修理など） ・割引は知らなかったが該当する割引を助めてくれる（臨機応変な対応）・送迎車ありがたい・マレットゴルフ場の手入れが行き届いており、使いやすい。 ・行き方がわからなかったが、細かく教えてもらい、ありがたかった。 ・休館日にバスを利用してきて困ったが、親切に対応してくれた。							
評価区分	評価	点数	施設分類		レクリエーション型	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設の有効活用		12								
施設の有効活用	3	12	利用者評価		16								
利用者評価	4	16	事業収支		12								
事業収支	3	12	管理運営全般		6								
管理運営全般	3	6	危機管理体制		6								
危機管理体制	3	6	地域連携		8								
地域連携	4	8	次年度の目標・取組み等										
指定管理者の健全性 施設の有効活用 利用者評価 事業収支 管理運営全般 危機管理体制 地域連携											自己評価	C	
「利用者評価」について、利用者からの要望・苦情等を、毎月実施している指定管理者内でスタッフ会議で検討し、施設運営に素早く反映し、利用者からも好評を得ていること。 「地域連携」について、地域農家との連携による、戸隠産の農作物の販売、地元団体等と連携し、貸館利用者数の維持に取り組んでいること。駐車場・マレットゴルフ場の整備の際に、地元業者や近隣者の協働により実施していること。 以上のことから、「利用者評価」及び「地域連携」について評価点を4とした。											指定管理者		
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、新しい生活様式を取り入れた効率的な施設運営を指定管理者と実施していく。											C		

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	戸隠観光施設（戸隠スキー場、戸隠キャンプ場、戸隠高原交流施設（ゲストハウス岩戸））、戸隠牧場			市決算額	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
	施設数	4	利用料金 /代行業		一部利用料金制	歳出	27,595,809	戸隠スキー場	人	101,607	102,282	92,309	96,978
指定管理者	株式会社 戸隠				歳入	27,743,702	戸隠キャンプ場	人	51,845	49,042	54,967	51,934	94%
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日 （5年間）				実支出額	▲147,893	戸隠牧場	人	8,758	8,229	9,258	14,223	154%
実施事業概要	戸隠スキー場：リフトの営業運行、食堂施設の営業 戸隠キャンプ場：キャンプ場の営業 戸隠牧場：公共牧場としての機能確保、ふれあい小動物園、乗馬体験施設等の管理				前年度 実支出額	▲5,862,631	利用者評価						
	担当課 北部産業振興事務所農業政策課				前年度からの 実支出増減額	5,714,738							
				支出	325,621,105								
				収入	303,569,929								
				自主事業支出	66,944,875								
				自主事業収入	88,924,263								
損益	▲71,788												
昨年度実績	▲26,938,361												
総合評価 （100点満点）				74		(1) 良好とする評価 【スキー場】 ・満足度は比較的高い。雪質・整備状況・レストラン・価格・スタッフの対応・新券種のファミリーチケット・優待の評価が高かった。 【キャンプ場】 ・満足度は高かった。中でも場内の清潔度・ロケーション・環境・川遊び・イベント・区画サイトの温水設備に関する評価が中でも高い。 【牧場】 ・ロケーション・ふれあい動物広場の評価が高い。							
評価区分	評価	点数	施設分類		レクリエーション型	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設の有効活用		16								
施設の有効活用	4	16	利用者評価		16								
利用者評価	4	16	事業収支		16								
事業収支	4	16	管理運営全般		6								
管理運営全般	3	6	危機管理体制		6								
危機管理体制	3	6	地域連携		8								
地域連携	4	8	次年度の目標・取組み等										
指定管理者の健全性 施設の有効活用 利用者評価 事業収支 管理運営全般 危機管理体制 地域連携											自己評価	B	
施設の有効活用、利用者評価及び地域連携については、初年度ながら施設や地域の特性を活かして、積極的な戦略と堅実な運営により、計画以上の効果を生んでいるため、評価を「4」とした。 事業収支については、令和元年東日本台風や新型コロナウイルス感染症などの外的要因による影響があったが計画を上回る利用収入があり、スキー場単体で黒字となるなど、3施設の合計では若干の赤字となったが、良好な運営を行ったため、評価を「4」とした。											指定管理者		
【スキー場】・利用者満足度を下げない工夫を図りながら、平日及び閑散期のリフトの運行、バーン整備など経費削減を目指す。 【キャンプ場】・平日の利用促進のため、牧場を巻き込んだ新しい観光形態も計画し、更なる集客につながる取り組みを行っていく。											B		

施設概要				事業収支 (単位: 円)		施設利用状況							
施設名	鬼無里ふるさと体験施設 (鬼無里ふるさと体験館、鬼無里農産物加工施設、鬼無里工芸館蕎麦工房、鬼無里農林産物直売施設)			項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比	
	施設数	4	利用料金 / 代行制										利用料金制
指定管理者	有限会社ふるさと鬼無里			市決算額	歳出	4,296,883	ふるさと体験館	人	31,642	32,629	31,822	30,602	96%
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日 (5年間)			市決算額	歳入	0	農林産物直売施設	人	16,335	14,102	14,696	12,123	82%
実施事業概要	・地元食材を使用した食堂の営業、農林産物の展示即売、加工製品の開発 (体験施設)			令和元年度	実支出額	4,296,883	利用者評価						
				前年度	実支出額	1,042,851							
				前年度からの	実支出増減額	3,254,032							
				支出	33,609,576								
				収入	32,518,399								
				自主事業支出	54,000								
担当課	北部産業振興事務所			自主事業収入	94,500	(1) 良好とする評価 ・十割そばの量、味が良い。季節ごとに変わるメニューを楽しみにしている。平日の営業マン対応とした限定ランチ2種類が好評。 ・早朝、夕方など食堂が開いていない時間でも、おやきセットを食べられるのはありがたい。 ・そばの量が多く満足している。天ぷらの菓物は季節に応じて地場の旬のものが出るので美味しい。 ・鬼無里のえごまクッキーやえごま油が買えてよかった。また花壇植込のえごまが見れてよかった。 ・従業員から丁寧に観光案内をよくしてもらった。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・GWなど観光シーズンに駐車場の確保ができない、また出入りの車を整理してほしい。 ・奥裾花のみずばし開花状況がほしい。そばが硬くて残念だった。奥裾花自然園への道路が工事中で行く事が出来ないことを現地に来て知り残念だった。							
				損益	▲ 1,050,677								
				昨年度実績	▲ 78,685								
				総合評価 (100点満点)	66								
評価区分	評価	点数	施設分類	レクリエーション型		評価理由 利用者のニーズに応じ食堂メニュー等を展開することにより、利用者から好評を得ていること。地元農家と協力し、地元農産物を活用した加工製品等の開発を積極的に行っており、地域の振興と活性化に貢献していること。 以上のことから、「利用者評価」及び「地域連携」の評価を4とした。							
指定管理者の健全性	3	6											
施設の有効活用	3	12											
利用者評価	4	16											
事業収支	3	12											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											
				次年度の目標・取組み等		当該施設は、主に鬼無里地区の奥裾花自然園や白馬村への国道406号線の通行者を対象とした休憩立ち寄り施設として運営を行っているが、奥裾花自然園は林道大川線の改修のため、夏季に休園しており、交通量が減少している状況にある。 鬼無里地区はもとより、戸隠地区からの観光周遊ルートを検討し、指定管理者や地元団体等と鬼無里地区の新たな観光コンテンツの創出を検討していく。							
				自己評価								C	

施設概要				事業収支 (単位: 円)		施設利用状況									
施設名	鬼無里地域資源活用総合交流促進施設 鬼無里の湯			項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比			
	施設数	1	利用料金 / 代行制										利用料金制		
指定管理者	株式会社オーエンス			市決算額	歳出	37,976,421	宿泊利用者数	人	2,068	2,192	2,856	2,605	91%		
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日 (5年間)			市決算額	歳入	0	入浴利用者数	人	1,578	3,828	9,526	8,947	94%		
実施事業概要	・施設及び設備の維持管理 ・宿泊に関する業務、入浴に関する業務・食堂・売店に関する業務			令和元年度	実支出額	37,976,421	休憩利用者数	人	6,053	8,017	7,825	6,811	87%		
				前年度	実支出額	34,749,788	営業収入 (指定管理料を除く)	円	30,284,633	37,481,725	47,852,070	42,574,961	89%		
				前年度からの	実支出増減額	3,226,633	利用者評価								
				支出	86,663,798										
				収入	78,574,961										
				自主事業支出	1,629,331										
自主事業収入	1,810,368														
損益	▲ 7,907,800														
担当課	北部産業振興事務所			昨年度実績	▲ 8,784,309	(1) 良好とする評価 スタッフの対応、環境整備、料理において概ね好評だった。料理の評判がよかった。 (2) 苦情・改善等の要望事項 大きな苦情は無かった。									
				総合評価 (100点満点)	62										
				評価区分	評価							点数	施設分類	レクリエーション型	
				指定管理者の健全性	3							6	評価理由 ・地域の特性を考慮し、住民自治協議会との連携により高齢者サービスの一環として「鬼無里の湯ふれあいサロン」の継続的な実施により、地域の交流の場となっており、利用者から好評を得たことから地域連携を「4」とする。		
施設の有効活用	3	12													
利用者評価	3	12													
事業収支	3	12													
管理運営全般	3	6													
危機管理体制	3	6													
地域連携	4	8													
				次年度の目標・取組み等		林道大川線が改修事に伴う通行止めのため、奥裾花自然園が夏季休園となり、鬼無里の夏季の観光に大きく影響している。 鬼無里地区はもとより、戸隠地区からの観光周遊ルートを検討し、指定管理者や地元団体等と鬼無里地区の新たな観光コンテンツの創出を検討していく。									
				自己評価								C			

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 ／代行業	利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
市決算額				歳出	1,992,816	特産センター利用者	人	166,583	173,965	173,422	165,472	95%
令和元年度指定管理者収支				歳入	0	うち 食堂	人	49,449	52,129	51,450	52,866	103%
市決算額				実支出額	1,992,816	うち 売店	人	70,108	72,905	74,378	68,521	92%
市決算額				前年度実支出額	2,789,856	うち その他（自販機）	人	47,026	48,931	47,594	44,085	93%
市決算額				前年度からの実支出増減額	▲ 797,040	利用者評価						
市決算額				支出	67,642,096	(1) 良好とする評価						
市決算額				収入	67,766,897	・そばがとてもおいしかった。 ・冷凍のおやきがあり、お土産で購入出来て良かった。 ・5月5日の餅の振舞いになるべく日にちを合わせて特産に立ち寄っている。 ・建物周辺が草刈りなどとしてあり、整備してあったのが良かった。						
市決算額				自主事業支出	0	(2) 苦情・改善等の要望事項						
市決算額				自主事業収入	0	・自動ドアが故障していた。手動で開けたがドアが重く大変だった。						
市決算額				損益	124,801							
市決算額				昨年度実績	1,206,691							
評価区分		評価	点数	総合評価 (100点満点)		62						
指定管理者の健全性		3	6	施設分類	レクリエーション型	評価理由						
施設の有効活用		3	12			<p>指定管理者は地元のJAであるため、地域と農家との結びつきが強く、連携が取れている。 ・地域連携については、地元農産物の販売や地粉による手打ちそばを食堂で提供するなど、地域生産活動に貢献するとともに、地域のイベント等に積極的に参加していることから、評価を「4」とした。</p>						
利用者評価		3	12									
事業収支		3	12									
管理運営全般		3	6									
危機管理体制		3	6									
地域連携		4	8									
次年度の目標・取組み等						指定管理者 D						
次年度の目標・取組み等						<p>・長野市の道の駅(信州新町・中条・大岡特産センター)が連携し、長野市産のジビエ商品開発と販売を促進する。</p>						

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 ／代行業	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
市決算額				歳出	14,999,075	宿泊利用者人数	人	3,987	3,875	3,756	4,017	107%
市決算額				歳入	0	入浴利用者人数	人	1,790	2,234	1,300	1,536	118%
市決算額				実支出額	14,999,075	宴会・レストラン利用者人数	人	1,831	2,325	1,555	1,265	81%
市決算額				前年度実支出額	16,419,300	マレットゴルフ場・キャンプ場利用者人数	人	3,299	2,972	2,818	3,332	118%
市決算額				前年度からの実支出増減額	▲ 1,420,225	営業収入（指定管理料を除く）	円	32,219,638	29,258,288	26,464,090	29,203,492	110%
市決算額				支出	43,998,148	利用者評価						
市決算額				収入	42,793,492	(1) 良好とする評価						
市決算額				自主事業支出	542,849	・春の山菜や秋のきのこ等、地元で採れた旬の食材がメニューに入っているため、毎回楽しみにしている。 ・自家製粉石臼挽きによる手打ちそばがおいしい。 ・日帰り宴会や同級会などの宿泊団体にも無料送迎付きプランがあり、安心安全でありたい。 ・宿泊、日帰り宴会共に、手頃な価格で料理のボリュームもあり満足した。						
市決算額				自主事業収入	1,080,000	(2) 苦情・改善等の要望事項						
市決算額				損益	▲ 667,505	①平日に団体客（ほとんどが高原学校）が多く、宴会予約がいつも取れない（特に6月・7月） ②ホームページ上でオートキャンプ場の予約が取れたり、空き情報が分かるとありがたい。						
市決算額				昨年度実績	▲ 1,991,466							
評価区分		評価	点数	総合評価 (100点満点)		62						
指定管理者の健全性		3	6	施設分類	レクリエーション型	評価理由						
施設の有効活用		3	12			<p>利用者のニーズに応えた各種プランを提供するとともに、積極的に地域の魅力を発信するなど、誘客を促進している。 ・地域連携については、地区住民自治協議会と連携し、農家民泊事業や農業体験交流事業を支援するなど、地域との良好な関係を築きながら、活性化に貢献していることから、評価を「4」とした。</p>						
利用者評価		3	12									
事業収支		3	12									
管理運営全般		3	6									
危機管理体制		3	6									
地域連携		4	8									
次年度の目標・取組み等						指定管理者 D						
次年度の目標・取組み等						<p>・経費の削減と業務の効率化を図るとともに、実情に合った施設運営に取り組む。</p>						

施設概要				事業収支 (単位: 円)		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
大岡交流施設大岡温泉	1			歳出	6,977,278	温泉施設利用	人	13,400	12,508	11,739	10,592	90%
				歳入	0							
指定管理者	フィールズ			実支出額	6,977,278							
指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日 (5年間)			前年度 実支出額	6,367,928							
実施事業概要 ・施設及び設備の適正な維持管理 ・入浴者の受付業務 (利用許可・料金徴収) ・利用を促進する自主事業 (湯茶・飲食の提供)	担当課	西部産業振興事務所		前年度からの 実支出増減額	609,350	利用者評価						
				支出	9,961,860	(1) 良好とする評価 (2) 苦情・改善等の要望事項 ①休憩室で、場所取り禁止等ルールが多い。空いているときはもう少し休憩室でゆっくりできる環境にしたい。						
				収入	8,736,947							
				自主事業支出	3,853,753							
				自主事業収入	3,174,741							
				損益	▲1,903,925							
昨年度実績	▲1,545,522											
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		54	評価理由						
指定管理者の健全性	2	4	施設分類	レクリエーション型		・施設利用者は前年割れとなったが、地域に根ざした交流の場となっている。 ・指定管理者の健全性については、指定管理者として10年以上運営・管理に携わってきたが、財政状況等が安定しているとはいえないため、評価を「2」とした。 ・事業収支については、前年度を上回る赤字決算であるため評価を「2」とした。						
施設の有効活用	3	12										
利用者評価	3	12										
事業収支	2	8										
管理運営全般	3	6										
危機管理体制	3	6										
地域連携	3	6										
次年度の目標・取組み等						自己評価 C						
・地域で開催するイベント等に積極的に参加、協力するなど、地域との連携強化を図る。 (次年度指定管理者交代)												

施設概要				事業収支 (単位: 円)		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	代行制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
大岡アルプス展望公園施設 (アルプス展望公園、キャンパスハウス)	2			歳出	850,700	キャンパスハウス・展望公園利用者	人	7,466	8,192	7,658	8,079	105%
				歳入	0							
指定管理者	株式会社アルプス・ビュー・フォーラム			実支出額	850,700							
指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日 (5年間)			前年度 実支出額	432,000							
実施事業概要 ・アルプス展望公園の維持管理 ・キャンパスハウスの維持管理及び有効活用 (1階: 地場産材料によるカフェ、パン製造 2階: 貸出ギャラリー)	担当課	西部産業振興事務所		前年度からの 実支出増減額	418,700	利用者評価						
				支出	1,465,200	(1) 良好とする評価 ・庭の手入れがいつもよくとても気持ちがいいといわれる (芝刈りなど)。 ・スタッフの接客、店内の雰囲気良く、食べ物ヘルシーでおいしく友達を誘って来た来たい。 ・公園及び施設内からの眺望が良く、都会に住む子供や孫を連れてきたい。グリーンが多くきれいでストレス発散ができる。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・途中の道に案内板などがなく到着するのに苦労した。 ・素晴らしいところなのだからもっと宣伝するべきだ。 ・公園外側樹木の成長による北アルプス連峰景観の悪化 ・施設の経年劣化による外階段等の劣化						
				収入	436,000							
				自主事業支出	16,344,915							
				自主事業収入	16,374,337							
				損益	▲999,778							
昨年度実績	42,595											
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		62	評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型		施設の有効活用については、北アルプスの眺望や豊かな自然環境など、施設のロケーションを生かした公園管理が、利用者から高評価を得ている。 地域連携では、運営するパン工房で地元農産物を積極的に使用するとともに、銀座NAGANOにおけるパンの販売や大岡地区の情報発信など、地域の観光振興や活性化 (定住促進等) に貢献していることから、評価を「4」とした。						
施設の有効活用	3	12										
利用者評価	3	12										
事業収支	3	12										
管理運営全般	3	6										
危機管理体制	3	6										
地域連携	4	8										
次年度の目標・取組み等						自己評価 C						
・景観に配慮しながら、北アルプスの眺望に支障がある樹木の伐採や公園内の植栽の剪定等を計画的に実施する。 また、公園の雑草を定期的除去するため、動力付歩行型草刈機を導入する。 ・キャンパスハウスのトイレ機能の向上を図るため、改修工事を実施する。												

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況								
施設名	施設数	利用料金 /代行業	利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比		
													信州新町地産産業振興市場	
指定管理者	株式会社信州新町地産産業開発機構			市決算額	歳出	0	売店利用者数	人	182,123	185,477	182,925	181,042	99%	
指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日（5年間）			市決算額	歳入	0	食堂利用者数	人	187,034	197,571	198,334	202,154	102%	
実施事業概要	・施設及び設備、備品の適正な維持管理 ・施設運営（おやし・そば・ジンギスカン等、地域特産物及び農産物等の販売） ・地元食材を使用した食事等の提供により地産地消を推進する。			市決算額	実支出額	0	体験室利用者数	人	150	161	100	82	82%	
				令和元年度指定管理者収支	前年度実支出額	▲ 1,008,000	利用者評価 (1) 良好とする評価 ・おそばがおいしかった。 ・売店の雰囲気良かった。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・子供がアレルギーなので、食物アレルギー表示をしてほしい。							
				前年度からの実支出増減額	1,008,000									
				支出	351,458,912									
				収入	358,652,237									
自主事業支出	237,200													
自主事業収入	285,100													
損益	7,241,225													
昨年度実績	3,474,649													
担当課	西部産業振興事務所			総合評価（100点満点）		66								
評価区分	評価	点数	施設分類	レクリエーション型		評価理由 ・観光客や道路利用者ばかりでなく、多くの市民から親しまれる施設となっている。 ・事業収支については、黒字決算となっていることから、評価を「4」とした。 ・地域連携については、地元農産物等を積極的にPRし、販売を伸ばすことで、地域生産活動の活性化に大きく貢献した。また、会員が栽培した小梅から、梅ワインを開発・販売するなど、新たな商品開発に取り組んでいることから、評価を「4」とした。								
指定管理者の健全性	3	6												
施設の有効活用	3	12												
利用者評価	3	12												
事業収支	4	16												
管理運営全般	3	6												
危機管理体制	3	6												
地域連携	4	8												
次年度の目標・取組み等				・長野市の道の駅（信州新町・中条・大岡特産センター）が連携し、長野市産のジビエ商品開発と販売を促進する。										
指定管理者自己評価				C										

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況							
施設名	施設数	利用料金 /代行業	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比	
													不動温泉保養センターさざり荘、信州新町ふれあい公園、信州新町青少年旅行村
指定管理者	有限会社 アールアンドデー			市決算額	歳出	9,980,255	宿泊利用者数	人	3,436	2,833	2,474	2,727	110%
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）			市決算額	歳入	0	入浴利用者数	人	21,712	19,529	16,654	19,458	117%
実施事業概要	施設の維持管理及び利用料金の収受をはじめ下記事業を行う。 ・さざり荘：宿泊、飲食、日帰り入浴、日帰り宴会に関する業務。コンベンション会場、ラウンジ 休憩貸付。 ・ふれあい広場：マレット・パターゴルフ場使用許可、ミニキャンプ場使用許可及びマレットゴルフ大会の開催。 ・青少年旅行村：休止中（※H25から施設不備等により休止）			市決算額	実支出額	9,980,255	休憩利用者数（日帰宴会等）	人	23,116	18,753	17,933	16,130	90%
				令和元年度指定管理者収支	前年度実支出額	2,654,291	マレットゴルフ・ゲートボール	人	3,631	2,906	1,773	2,204	124%
				前年度からの実支出増減額	7,325,964	営業収入（指定管理料除く）	円	107,019,359	79,668,867	71,072,703	96,956,206	136%	
				支出	103,907,229	利用者評価 (1) 良好とする評価 ①お風呂 イスや洗面器が新しくなって気持ちが良い。以前よりも清潔になった。ぬるめのお湯が長く入れて良い。大窓から見える前庭がきれいになってとても良い。 ②お食事 サファークが復活して嬉しい。やはりサファークは美味しい。ジンギスカンのタレがとにかく美味しい。和食の品数が増えた。進化したときのメニューに変化があって良い。旬の食材が味わえて良かった。 ③スタッフ 予約時からチェックアウトまで丁寧な対応が嬉しい。笑顔で積極的な対応をしてくれた。 ④その他 WIFIが無くて静かに過ごせる。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ①お風呂 お湯がぬるすぎる。お湯が熱すぎる。シャワーの出る時間が短い。脱衣所の鏡が汚れた時に見える位置に欲しい。内湯しかない（露天風呂が欲しい）。ドライヤーが1つしか無い。混雑時のシャワーの待ち時間がストレス。 ②お食事 コースの最後に出る蕎麦のつゆが薄い。出来ればざるで出してほしい。野菜をもう少し増やしてほしい。 ③スタッフ 混雑時に長時間待たされた。 ④その他 クレジットカードを使えるようにしてほしい。WIFIが使えるようにしてほしい。エアコンクリーニング実施してほしい。部屋の古さが気になった。隙間風が寒い。							
				自主事業支出	293,000								
自主事業収入	554,000												
損益	▲ 3,976,722												
昨年度実績	▲ 1,291,182												
担当課	西部産業振興事務所			総合評価（100点満点）		66							
評価区分	評価	点数	施設分類	レクリエーション型		評価理由 ・指定管理者は当施設の指定管理初年度であるため、事業を進める上で手探りの部分があったが、地域との連携を重視し、管理・運営にあたっている。 ・施設の有効活用については、ワインフェア、ビアガーデン、新そば祭りなど、季節ごとにイベントを企画するとともに、ホームページやマスコット等を活用し、利用者の増加につなげており、評価を「4」とした。 ・地域連携については、施設で使用する食材を地域の生産者や事業者から優先して購入しているほか、地元住民を積極的に雇用しているため、評価を「4」とした。							
指定管理者の健全性	3	6											
施設の有効活用	4	16											
利用者評価	3	12											
事業収支	3	12											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											
次年度の目標・取組み等				・不動温泉保養センターさざり荘について、客室の畳が老朽化しているため、表替えを実施する。									
指定管理者自己評価				D									

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況							
施設名	中条地域特産物販売施設			市決算額	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 ／代行制		利用料金制	歳出	0	売店利用者数	人	122,934	100,562	92,832	80,357
指定管理者	アクティオ株式会社			令和元年度 指定管理者 収支	歳入	0	食堂利用者数	人	62,952	59,741	63,662	61,668	97%
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日 (5年間)				実支出額	0	自主事業支出						
実施事業概要	・施設及び設備、備品の適正な維持管理 ・施設の利用受付、利用許可、料金の収受に係る業務 ・地域農産物の販売及び地元食材を使用した飲食の提供			令和元年度 指定管理者 収支	前年度 実支出額	1,531,440	利用者評価	(1) 良好とする評価 ・「おぶっこ」初めて食べました。サイコーです！美味しかったです！三番から来ました♪又来ます。 ・ロケーションが良いです。女性の方達がいきいき働いてらして、お元気な声 気持ち良いです。 静岡より ・いつも丁寧な接客をしていただいており、又、料理のボリューム等にも満足しております。 ・とても美味しいお蕎麦でした。ごちそうさまでした ・今日は午前中に揚げたて「豆乳ドーナツ」を食べれました。美味しかったです。 ・お土産が見やすい。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・髪の毛は、ちゃんと束ねて被り物から出ないように！今度来たときは改善されていることを望みます。 ・いつも「おぶっこ」を目当てに来ているのですが品切れが何回かあって残念です。十分な品ぞろえをお願いします。					
					前年度からの 実支出増減額	▲ 1,531,440							
					支出	136,071,615							
					収入	120,639,089							
自主事業支出	2,031,872	自主事業収入	1,847,601	損益	▲ 15,616,797								
自主事業収入	1,847,601	損益	▲ 15,616,797	昨年実績	▲ 12,680,254								
担当課	西部産業振興事務所			昨年実績	▲ 12,680,254	評価理由 ・利用者に対する気配りときめ細やかな対応に心がけるとともに、積極的なPR活動を展開している。 ・「地域連携」については、地域で開催するイベント等において、中心的な役割を担うなど、地域の活動に積極的に参加、協力していることから、評価を「4」とした。							
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		62							次年度の目標・取組み等 ・施設照明設備のLED化を進める。 ・ジビエ加工センター及び加工事業者と連携し、ジビエ商品の開発・販売を実施する。 また、商品の開発・販売に当たっては、市内2か所の道の駅（太岡、信州新町）と連携を図る。	
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型			指定管理者 自己評価 D						
施設の有効活用	3	12	指定管理者の健全性 施設の有効活用 利用者評価 事業収支 管理運営全般 危機管理体制 地域連携 --- 基準値										
利用者評価	3	12											
事業収支	3	12											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況							
施設名	中条農林産物直売施設			市決算額	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 ／代行制		利用料金制	歳出	582,120	利用者数	人	79,671	70,477	70,761	59,208
指定管理者	農事組合法人わんさか市			令和元年度 指定管理者 収支	歳入	0	販売収入	円	6,834,582	6,886,017	8,955,691	7,640,333	85%
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日 (5年間)				実支出額	582,120	販売高	円		45,652,928	48,313,130	39,818,010	82%
実施事業概要	・施設の維持管理 ・地域の農林産物及び加工品の販売			令和元年度 指定管理者 収支	前年度 実支出額	220,320	利用者評価	(1) 良好とする評価 ・農林産物が新鮮で安い。 ・近ければ毎日買いたい。 ・駐車場が広くて、お店に寄りやすい。 ・駐車場からの景色が良い。 ・店員から野菜の作り方や、おいしい料理の仕方や漬け方を教えていただいた。 ・いろいろな料理等のレシピがあり良かった。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・タケノコに虫が入っていた。 ・甘柿を買ったが、渋かった。 ・大根を買ったが、調理しようと思ったら、中が傷んでいた。 ・雪中白菜を買ったが、中が傷んでいた。					
					前年度からの 実支出増減額	361,800							
					支出	39,940,590							
					収入	39,818,010							
自主事業支出	0	自主事業収入	0	損益	▲ 122,580	評価理由 ・当該年度における利用者の減少と販売収入の減少は、天候不順や自然災害などの影響が大きいと考えられる。							
自主事業収入	0	損益	▲ 122,580										
担当課	西部産業振興事務所			昨年実績	49,882	次年度の目標・取組み等 ・地場産品の安定供給のために、組合員の増員を支援する。							
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		60							指定管理者 自己評価 C	
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型			指定管理者 自己評価 C						
施設の有効活用	3	12	指定管理者の健全性 施設の有効活用 利用者評価 事業収支 管理運営全般 危機管理体制 地域連携 --- 基準値										
利用者評価	3	12											
事業収支	3	12											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	6											
地域連携	3	6											

施設概要				事業収支 (単位: 円)		施設利用状況							
施設名	中条地域振興施設やきもち家			項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比	
	施設数	1	利用料金 / 代行制		利用料金制	歳出	15,431,640	宿泊利用者数	人	4,793	4,118	3,978	2,516
指定管理者	eternal story 株式会社			市決算額	歳入	0	入浴利用者数	人	2,058	1,843	2,284	2,057	90%
	指定期間	平成31年4月1日～令和4年3月31日 (3年間)			実支出額	15,431,640	休憩利用者数(日帰り宴会等)	人	3,974	3,667	3,292	2,965	90%
実施事業概要		施設及び設備の維持管理、宿泊・飲食・日帰り入浴・日帰り宴会に係る業務、利用料金の収受、その他施設の設置目的を達成する事業			令和元年度 指定管理者 収支	前年度 実支出額	38,891,076	営業収入(指定管理料除く)	円	53,302,531	54,690,542	49,544,359	37,768,000
	担当課	西部産業振興事務所				前年度からの 実支出増減額	▲23,459,436	宿泊定員稼働率	%	27	22	28	20
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		支出	52,616,000	利用者評価						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型	収入	52,768,000	(1) 良好とする評価						
施設の有効活用	3	12			自主事業支出	40,000	大変良い雰囲気にくっつくつろげました。清掃も行き届いており気持ちよく過ごさせていただけました。初めて困り裏でぶっこみを食べました。とてもおいしかったです。被災で精神的にも肉体的にも苦しんでいた私たちに寄り添ってくださり、本当に感謝しています。						
利用者評価	3	12			自主事業収入	100,000	(2) 苦情・改善等の要望事項						
事業収支	3	12			損益	212,000	①シャワーヘッドが詰まっていて、出が悪かったので交換した方が良いと思いました。 ②カメムシが2匹出ました。 ③目の前の田畑が手入れされているのもっと良いと思います。						
管理運営全般	3	6			昨年度実績	▲6,166,643	評価理由						
危機管理体制	3	6			<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者は当施設の指定管理初年度で、管理・運営面において手探りの部分があったが、事業がほぼ予定どおり実施されたと評価する。 								
地域連携	3	6			次年度の目標・取組み等 <ul style="list-style-type: none"> 地域で開催するイベント等に積極的に参加、協力する。 施設の稼働率を上げるとともに、効率的な施設運営を図る。 								
自己評価 D													

施設概要				事業収支 (単位: 円)		施設利用状況							
施設名	長野市芸術館			項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比	
	施設数	1	利用料金 / 代行制		一部利用料金制	歳出	314,338,188	メインホール	人	117,990	93,975	114,990	89,644
指定管理者	一般財団法人長野市文化芸術振興財団			市決算額	歳入	31,477,990	リサイタルホール	人	14,193	16,077	20,946	24,088	115%
	指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日 (5年間)			実支出額	282,860,198	アクトスペース	人	14,082	12,124	16,682	15,416	92%
実施事業概要		【貸館業務等】メインホール、リサイタルホール、アクトスペース、リハーサル室、各種練習室等の貸館業務、チケット販売、広報事業等 【市指定事業】■公演事業21事業、40公演 ■通年・その他事業 ジュニア合唱団運営、シニア演劇アカデミー、お届け芸術館、ランチ・タイム・コンサート、市役所ライブ・コンサート、オープンハウスDAY、えんげきワークショップ、子供育成総合事業 他			令和元年度 指定管理者 収支	前年度 実支出額	331,725,071	練習室等	人	10,389	47,811	26,729	65,075
	担当課	文化芸術課				前年度からの 実支出増減額	▲48,864,873	利用者評価					
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		支出	423,876,554	(1) 良好とする評価						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出1型	収入	438,492,815	<ul style="list-style-type: none"> シニアの大人の団員さんが、半年間でとても上手に演じられて好感が持てました。(シニア演劇アカデミー) とても素敵なコンサートだと思います。今後もこの企画を続けてほしい。今まで出たことのないアーティストや楽器に触れ合えるのが素晴らしい。(水鏡ひるまのクラシックリサイタルシリーズ) どの発表もすばらしく期待以上でした。皆さん好きな事に打ち込み生き生きと楽しんでいるのが素晴らしいと思いました。また、このような機会を設けていただきたいです。(オープンハウスDAY) シニアは全く知らない世界でした。でも、本館に近くで楽しませてくれて良かったです。人柄が音楽を作るのですね。スタッフの方の体調不良への対応、来場者への対応も素晴らしいと思いました。(JAZZ FESTIVAL 2019) お嬢さんの歌唱が、作曲家の内蔵が分り良く、より楽しめるコンサートだった。近藤さんにはこれからも是非長野市コンサートに出演していただきたい。(観望コンサートシリーズVol.2 近藤圭) 音楽と一体感があり、ライブの臨場感を大切にしました。(Everlyクリスマスコンサート) 						
施設の有効活用	3	12			自主事業支出	0	(2) 苦情・改善等の要望事項						
利用者評価	4	8			自主事業収入	0	<ul style="list-style-type: none"> 会場がわかりにくいので、案内表示をもっと明示した方が良いと思います。 						
事業収支	3	12			損益	14,616,261	評価理由						
管理運営全般	2	4			昨年度実績	19,400,906	<ul style="list-style-type: none"> 【施設の有効活用】施設全体の利用者数は増加しているが、メインホールの利用者数は減少傾向にある。基本方針のひとつに「全ての世代が良質な舞台技術に触れ、豊かな心を買得る機会の創出」を掲げていることから、主催公演(市指定事業)については、特定のジャンルに偏ることなく、多種多様な公演等を企画することで幅広い世代のファン獲得が必要である。 【利用者評価】主催公演等で実施した利用者アンケート調査では、全ての設問でおおむね8割以上の人が「満足・ほぼ満足」と回答している。また、市民参加型事業では、8割以上の参加者が次回以降への参加意欲を示しているなど、全般に好意的な意見が多かったことから4とした。 【管理運営全般】施設管理運営については、指定管理事業計画書に沿った内容で実施されたが、人員配置は予定人数を下回った。また、月次報告書の提出が遅延したことから2とした。 						
危機管理体制	3	12			次年度の目標・取組み等 <ul style="list-style-type: none"> 指定管理者において長野市芸術館独自の感染拡大防止策を検討し、市有施設としていち早く営業マニュアルを作成するなど、国が示す指針等に基づき、身体的距離の確保や基本的な感染対策を講じた上で段階的に営業を再開している。 しかしながら、新型コロナウイルス感染症が終息しない状況下では、これまでと同様のホール運営は見込めないことから、「新しい生活様式」に適応したイベントの在り方や利用者ニーズを踏まえた環境整備が不可欠である。 								
地域連携	3	6			自己評価 C								

施設概要				事業収支 (単位: 円)			施設利用状況																							
施設名	松代文化ホール			市決算額	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比																	
	施設数	1	利用料金 /代行業		一部利用料金制	歳出	27,745,468	ホール	人	13,195	16,197	6,640	11,517	173%																
指定管理者	株式会社Dynamics				歳入	0	練習室	人	1,649	1,513	887	2,247	253%																	
指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日 (5年間)				実支出額	27,745,468	展示ホール	人	530	440	1,450	215	15%																	
実施事業概要	【貸館業務等】ホール、練習室及び展示ホールの貸館並びに備品等の貸出業務、広報事業、各種設備の保守点検、法定点検、環境保全業務等 【自主事業】開館30周年記念事業(ワンコインコンサート5回、オペラデュオコンサート、TSUKEMEN LIVE2019)、ピアノコンサート、リハーサルサービス				前年度実支出額	22,368,651	合計	人	15,374	18,150	8,977	13,979	156%																	
担当課	文化芸術課			前年度からの実支出増減額	5,376,817	利用者評価																								
				支出	33,314,158	(1) 良好とする評価																								
				収入	30,335,663	・ホールの規模が、丁度よい。 ・舞台スタッフの方の対応が素晴らしく親切だったので、とても気持ちよく利用できた。 ・初めて利用したが、とても利用しやすく、音響もとてもいいので今後はここを利用したい。 ・音の響きがとてもよく、気持ちよく演奏できた。 ・事前の打ち合わせから当日の確認まで、公演のための準備をしっかりとっていただいたので安心して当日を迎えられた。 ・開館当初から利用させていただいているが、ここ3年くらいのスタッフは格別に素晴らしいので利用しやすくなった。																								
				自主事業支出	4,177,522	(2) 苦情・改善等の要望事項																								
				自主事業収入	4,520,844	・特になし																								
				損益	▲2,635,173																									
				昨年度実績	640,037																									
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		60																									
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型		評価理由																								
施設の有効活用	3	12				施設管理や自主事業について、概ね協定や事業計画に基づいた適正な運営が行われていることは評価するものの、大きく期待を上回るとまでは評価しがたいため、指定管理者の自己総合評価は「A」であるが、上記の評価とした。 令和2年度より変更となる指定管理者には、更なる利用の促進や、施設管理の適正化、新たな視点からの事業企画の充実を期待する。																								
利用者評価	3	6									指定管理者が変更になることに伴い、地元への定着と、新たな視点での事業運営を図る。 施設修繕においても、所管課と管理者の連携を密にして、優先順位の高い箇所から順次改善を図る。																			
事業収支	3	6														次年度の目標・取組み等														
管理運営全般	3	12																			指定管理者									
危機管理体制	3	12																								自己評価				
地域連携	3	6																												

施設概要				事業収支 (単位: 円)			施設利用状況																							
施設名	長野運動公園総合運動場、西和田テニスコート			市決算額	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比																	
	施設数	2	利用料金 /代行業		一部利用料金制	歳出	373,203,056	プール	人	141,237	140,031	135,655	123,747	91%																
指定管理者	シンコースポーツ株式会社				歳入	2,763,583	体育館	人	136,803	135,403	130,841	80,719	62%																	
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日 (5年間)				実支出額	370,439,473	陸上競技場	人	114,573	115,079	107,365	99,449	93%																	
実施事業概要	・施設貸出(一般利用) ・スポーツ教室(プール・体育館・テニスコート) ・スポーツ用品販売				前年度実支出額	322,397,093	テニスコート	人	58,410	56,691	59,476	50,212	84%																	
担当課	スポーツ課			前年度からの実支出増減額	48,042,380	弓道場	人	16,125	15,630	16,117	15,707	97%																		
				支出	447,786,855	利用者評価																								
				収入	433,611,605	(1) 良好とする評価																								
				自主事業支出	49,827,666	・アンケート結果から総合満足度が、とても良い、良いを含め65%であり、利用者の評価が高い。 ・受付の対応がよい。(アクアウイング) ・大会で怪我をしたが、受付の方がすごく面倒を見てくれて助かった。(総合体育館) ・マシンの使い方をきちんと説明してくれるスタッフに感謝しています。(トレーニングルーム)																								
				自主事業収入	60,219,187	(2) 苦情・改善等の要望事項																								
				損益	▲3,783,729	・血圧計を新しくしてもらいたい。(アクアウイング) ・大会等が多く利用できる日が少ない。(アクアウイング) ・フリーウェイトエリアが混んでいる。トレッドミルの台数を増やしてもらいたい。(トレーニングルーム)																								
				昨年度実績	8,653,225																									
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		72		評価理由																							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出1型		・「施設の有効活用評価」については、利用者は、前年度と比較すると全体として約80,000人ほど減となった。主な要因は、令和元年東日本台風災害により総合体育館は長期閉鎖施設として運営されていたため50,000人ほど減となり、3月は、新型コロナウイルス感染症の影響によってアクアウイングが休館となった。なお、教室等の個人向けの事業を増やし利用者増に努め、総合体育館では、予約がない土日に指定管理者主催の大会を開催し、施設の有効活用を図ったため評価を「3」とした。 ・「利用者評価」については、利用者の評価が好評で特に各種教室に対する評価が高く、期待を上回る管理運営がされたことから評価を「4」とした。 ・「事業収支評価」については、都市方式の単独商業による売上増の増加により指定事業では赤字となったものの、自主事業で多くの教室を行うなど黒字となっており、全体として意欲的な事業展開がなされたことから、評価を「3」とした。 ・「危機管理体制」については、受電ケーブル故障による停電時には、迅速に復旧を行い営業を早急に再開するとともに原因究明と本復旧作業を速やかに行った。また、令和元年東日本台風災害の際、避難所開設前に住民が避難してきた状況であったが、適切に受け入れを行い、避難所開設の際も、迅速に対応したため評価を「5」とした。 ・「地域連携」については、職員数77名の市内在住者が65名おり、市内雇用率が94%と高い雇用率となった。また、修繕工事でも市内業者を積極的に採用したことより評価を「4」とした。																								
施設の有効活用	3	12									次年度の目標・取組み等																			
利用者評価	4	8														指定管理者														
事業収支	3	12																			自己評価									
管理運営全般	3	6																								C				
危機管理体制	5	20																												
地域連携	4	8																												

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 /代行業	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
市決算額				歳出	249,840,261	野球場（オリンピックスタジアム）	人	124,280	114,170	134,623	93,932	70%
市決算額				歳入	7,380,705	体育館	人	43,127	44,574	48,111	30,663	64%
市決算額				実支出額	242,459,556	プール（月額会員含む）	人	111,265	107,003	100,523	87,252	87%
市決算額				前年度実支出額	220,753,014	テニス	人	60,999	61,954	61,002	53,988	89%
市決算額				前年度からの実支出増減額	21,706,542	総合球技場	人	152,768	154,479	116,948	90,838	78%
令和元年度指定管理者収支				支出	346,676,436	利用者評価						
令和元年度指定管理者収支				収入	344,477,088	(1) 良好とする評価						
令和元年度指定管理者収支				自主事業支出	20,622,040	①プール：採暖室内を奇麗に改装していただいで嬉しい。 ②公園・駐車場：積雪時の公園内歩行コースが除雪されていてうれしい。						
令和元年度指定管理者収支				自主事業収入	37,414,314	(2) 苦情・改善等の要望事項						
令和元年度指定管理者収支				損益	14,592,926	①体育館：トイレのスリッパを新しくしてほしい。 ②体育館：トイレをウォシュレット化してほしい。 ③プール：貸し切りコースの場所を変えてほしい。 ④トレーニングジム：マシンでスマホをさわりながら長時間使用している人を注意してほしい。 ⑤レッスンプログラム：レッスンの終了時間を守ってほしい。 ⑥テニスコート：夜間照明が切れている場所がある。						
令和元年度指定管理者収支				昨年度実績	10,393,014	①体育館：トイレのスリッパを新しくしてほしい。 ②体育館：トイレをウォシュレット化してほしい。 ③プール：貸し切りコースの場所を変えてほしい。 ④トレーニングジム：マシンでスマホをさわりながら長時間使用している人を注意してほしい。 ⑤レッスンプログラム：レッスンの終了時間を守ってほしい。 ⑥テニスコート：夜間照明が切れている場所がある。						
総合評価 (100点満点)				68		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出1型		「利用者評価」について、現地モニタリングでは利用者に丁寧で明るい対応をされており、利用者アンケートでも「良い」・「とても良い」の評価が昨年と比較してポイントが高くなっているため評価を「4」とした。						
施設の有効活用	3	12		「危機管理体制」については、令和元年東日本台風災害の際、避難所開設前に住民が避難してきた状況であったが、適切に受入れを行い、避難所開設の際も、迅速に対応したため評価を「4」とした。「地域連携」については、市内職員雇用率が85%と高いため評価を「4」とした。								
利用者評価	4	8		次年度の目標・取り組み等								
事業収支	3	12		<ul style="list-style-type: none"> ・会員数・利用者数の増加に向けた取り組みを行うこと。 ・引き続き施設老朽化に伴う事故防止を防ぐためにも、施設巡回等の強化を行うこと。 ・新型コロナウイルス感染症防止対策を引き続き実施していく。 								
管理運営全般	3	6		指定管理者自己評価								
危機管理体制	4	16		B								
地域連携	4	8										

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 /代行業	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
市決算額				歳出	76,130,344	アリーナ入場者数	人	156,428	160,892	159,044	147,131	93%
市決算額				歳入	1,413,583	テニスコート利用者数	人	839	894	800	867	108%
市決算額				実支出額	74,716,761	利用者評価						
市決算額				前年度実支出額	72,485,795	(1) 良好とする評価						
市決算額				前年度からの実支出増減額	2,230,966	・いつもゴールを出してもらったりお世話になっています ・最高の場所です。 ・スタッフの笑顔がいい ・スタッフに明るく声をかけていただける ・トイレがいつもきれい						
令和元年度指定管理者収支				支出	104,321,025	(2) 苦情・改善等の要望事項						
令和元年度指定管理者収支				収入	108,821,020	①休館日を無くしてほしい・開館時間を長くしてほしい ②サブアリーナの床が滑る ③夏場のアリーナ内の熱気が暑い・エアコンをつけてほしい（サブアリーナ） ④照明が眩しい ⑤これ以上値上がりしないでほしい						
令和元年度指定管理者収支				自主事業支出	9,945,040	評価理由						
令和元年度指定管理者収支				自主事業収入	9,694,440	「施設の有効活用」について、前年度より約12,000人減となったが、新型コロナウイルス感染症の影響によって3月中の大会等が減少したことが要因であり、当該月以外は、前年度とほぼ利用者数に変化がないため評価を「3」とした。						
令和元年度指定管理者収支				損益	4,249,395	「利用者評価」について、アンケート結果及び現地モニタリング結果が良好であったため評価を「4」とした。						
令和元年度指定管理者収支				昨年度実績	5,688,635	「事業収支」について、年度末に新型コロナウイルス感染症により予約キャンセルが相次ぎ収入が大きく減少したが、年間を通してみると利用料金収入を伸ばして黒字となり評価を「4」とした。						
総合評価 (100点満点)				68		「地域連携」について、市内からの雇用や物品購入等を積極的に行ったため評価を「4」とした。						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出1型		次年度の目標・取り組み等						
施設の有効活用	3	12		<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き設備機器等の老朽化や安全対策のための改修計画を立て、実施していく。 ・プロスポーツチームの活動拠点となっており、チームの活動をサポートする。 								
利用者評価	4	8		指定管理者自己評価								
事業収支	4	16		A								
管理運営全般	3	6										
危機管理体制	3	12										
地域連携	4	8										

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況							
施設名	北部スポーツ・レクリエーションパーク、昭和の森公園フィットネスセンター、昭和の森公園テニスコート			市決算額	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
	施設数	3	利用料金 / 代行制		一部利用料金制	歳出	38,130,843	運動広場利用者数	人	14,899	14,910	18,186	14,279
指定管理者	株式会社フクシ・エンタープライズ				歳入	741,240	屋内運動場利用者数	人	36,567	30,477	33,349	24,811	74%
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日 (5年間)				実支出額	37,389,603	マレットゴルフ場利用者数	人	2,855	2,959	3,075	2,325	76%
実施事業概要	施設貸出（一般利用） スポーツ教室の開催				前年度 実支出額	33,678,045	アクションスポーツ広場利用者数	人	3,376	3,150	3,592	3,114	87%
					前年度からの 実支出増減額	3,711,558	昭和の森公園フィットネスセンター利用者数	人	31,292	31,030	31,566	25,125	80%
				支出	43,472,214	利用者評価							
				収入	45,944,089	(1) 良好とする評価							
				自主事業支出	2,400,998	□北部スポーツ・レクリエーションパーク 意見なし □昭和の森公園フィットネスセンター 無料でバスケができて良い							
自主事業収入	3,610,776	(2) 苦情・改善等の要望事項											
損益	3,681,653	□北部スポーツ・レクリエーションパーク ①上の森の中にウォーキングコースを作って欲しい。 □昭和の森公園フィットネスセンター ①貸出ボールが欲しい ②午後、半面が眩しい ③飲食禁止をなくしてほしい											
担当課	スポーツ課			昨年度実績	4,080,054	□北部スポーツ・レクリエーションパーク ①上の森の中にウォーキングコースを作って欲しい。 □昭和の森公園フィットネスセンター							
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		70	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型									
施設の有効活用	3	12											
利用者評価	4	8											
事業収支	4	8											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	4	16											
地域連携	4	8											
次年度の目標・取組み等						指定管理者 自己評価							
<ul style="list-style-type: none"> 「利用者評価」について、アンケート結果及び現地モニタリング結果が良好であったため評価を「4」とした。 「事業収支」について、積極的な修繕を行いつつも、本体事業、自主事業とも黒字となっているため評価を「4」とした。 「危機管理体制」について、令和元年東日本台風災害の際、避難所開設前に住民が避難してきた状況であったが、適切に受入れを行い、避難所開設の際も、迅速に対応したため評価を「4」とした。 「地域連携」について、市内からの雇用や物品購入等を積極的に行ったため評価を「4」とした。 						A							

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況							
施設名	テニスコート（城山、若穂中央公園）			市決算額	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
	施設数	2	利用料金 / 代行制		一部利用料金制	歳出	5,074,000	城山テニスコート	人	16,272	15,984	14,620	14,107
指定管理者	株式会社サンアメニティ				歳入	39,729	若穂中央公園テニスコート	人	10,346	8,363	9,885	8,595	87%
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日 (5年間)				実支出額	5,034,271							
実施事業概要	施設貸出し（一般利用） テニス教室				前年度 実支出額	4,971,060							
					前年度からの 実支出増減額	63,211							
				支出	11,208,025	利用者評価							
				収入	9,492,849	(1) 良好とする評価							
				自主事業支出	57,314	・トイレがきれいに清掃されている ・職員が気持ちよくあいさつしてくれている ・予約なしでも利用できるのが良い							
自主事業収入	10,000	(2) 苦情・改善等の要望事項											
損益	▲1,762,490	・ベンチの屋根が低く頭をぶつけることがある ・1000円札が使えない ・白線をまっすぐにしてほしい、ラインが曲がっている ・女子の更衣室に鏡を設置してほしい											
担当課	スポーツ課			昨年度実績	▲1,119,443								
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		58	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型									
施設の有効活用	3	12											
利用者評価	3	6											
事業収支	3	6											
管理運営全般	2	8											
危機管理体制	3	12											
地域連携	4	8											
次年度の目標・取組み等						指定管理者 自己評価							
<ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケートを定期的実施する。 職員の対応に関する満足度は高そうなので、引き続きよい接遇を維持していく。 事前予約が不要な施設なので、「テニスしようと思えばいい人」向けに情報提供する工夫ができるとよい。 ホームページ更新があまりされていないので、情報発信の頻度を上げる必要がある。 自主事業を積極的に行い集客を図る。 						C							

施設概要				事業収支 (単位: 円)			施設利用状況						
施設名	茶臼山運動施設 (茶臼山テニスコート、篠ノ井体育館、茶臼山市民プール、茶臼山屋内運動場、茶臼山運動場、アーチェリー場)			市決算額	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
	施設数	6	利用料金 / 代行制 一部利用料金制		歳出	16,293,600	運動場利用者数	人	8,102	7,919	9,444	6,727	71%
指定管理者	株式会社フクシ・エンタープライズ				歳入	43,242	体育館利用者数	人	22,289	21,156	20,916	20,640	99%
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日 (5年間)				実支出額	16,250,358	テニスコート利用者数	人	6,882	6,471	5,840	5,771	99%
実施事業概要	・施設貸出 (一般利用) ・スポーツ教室の開催				前年度実支出額	17,094,769	屋内運動場利用者数	人	7,128	6,157	5,922	5,087	86%
					前年度からの実支出増減額	▲ 844,411	プール利用者数	人	5,612	4,280	4,610	4,548	99%
				支出	18,159,555	利用者評価							
				収入	18,301,395	(1) 良好とする評価							
				自主事業支出	585,240	意見なし							
				自主事業収入	933,500	(2) 苦情・改善等の要望事項							
損益	490,100	意見なし											
昨年度実績	559,753												
担当課	スポーツ課			総合評価 (100点満点)		62		評価理由					
評価区分	評価	点数	施設分類	施設貸出2型									
指定管理者の健全性	3	6		・地域連携について、市内からの雇用や物品購入等を積極的に行ったため評価を「4」とした。									
施設の有効活用	3	12											
利用者評価	3	6											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	4	8											
				次年度の目標・取組み等		指定管理者自己評価							
						A							

施設概要				事業収支 (単位: 円)			施設利用状況						
施設名	市民プール (城山、犀南、北部、芹田、安茂里、鬼無里B&G海洋センター)			市決算額	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
	施設数	6	利用料金 / 代行制 一部利用料金制		歳出	36,214,497	プール利用者計	人	45,966	36,877	30,929	24,086	78%
指定管理者	シンコースポーツ株式会社				歳入	882,038	城山市民プール	人	15,862	1,266	12,280	8,826	72%
指定期間	平成29年4月1日～令和3年3月31日 (4年間)				実支出額	35,332,459	北部市民プール	人	6,872	5,538	6,664	5,549	83%
実施事業概要	・一般利用 ・自主事業 (水泳教室等)				前年度実支出額	35,178,663	芹田市民プール	人	9,123	6,869	0	0	#####
					前年度からの実支出増減額	153,796	犀南市民プール	人	4,863	3,728	4,797	3,709	77%
				支出	39,898,224	利用者評価							
				収入	38,550,624	(1) 良好とする評価							
				自主事業支出	542,476	・アンケート結果から、接客対応が、とても良い、良いを含め75%、総合満足度が、とても良い、良いを含め67%となっており、利用者の評価が高い。							
				自主事業収入	674,820	・施設は古いがよく管理していると思う。スタッフの対応が良い。(北部) ・スタッフがフレンドリーで子供が喜びました。(安茂里) ・初めてきたが、思っていたよりきれいで良かった。(安茂里) ・施設は古いですが水は透き通ってびっくりました。(犀南)							
損益	▲ 1,215,256	(2) 苦情・改善等の要望事項											
昨年度実績	▲ 2,011,203	・更衣室をもう少し清掃して、きれいにしてほしい。(安茂里、北部) ・トイレが汚れているときがある。(安茂里) ・プールに葉っぱや虫が多い。(城山) ・駐車場が少ない(城山)											
担当課	スポーツ課			総合評価 (100点満点)		64		評価理由					
評価区分	評価	点数	施設分類	施設貸出2型									
指定管理者の健全性	3	6		・「施設の有効活用」について、全ての施設で前年度の利用者を下回る結果となったが、天候、気候の影響によるもので外的要因が大きいことから、「3」とした。									
施設の有効活用	3	12		・「利用者評価」については、アンケートの結果から、良好な評価がされた。また、利用者の苦情及び要望に対し、改善を図ったため、評価を「4」とした。									
利用者評価	4	8		・「事業収支」について、指定管理事業は外的要因による利用者の減少に伴い利用料金収入が減少したこと、施設の老朽化等に伴い光熱水費が増加したことが主な要因となり赤字となったが、経費を抑えるなど全体的には適切な運営がされたため、評価を「3」とした。									
事業収支	3	6		・「地域連携」について、職員数85名の市内内在住者が72名おり、市内雇用率が85%と高い雇用率となっている。また、修繕工事等の施工に当たり市内業者を採用したため評価を「4」とした。									
管理運営全般	3	12		・施設が老朽化している中でも改善を行い維持管理に努め、清潔を維持し利用者が利用しやすい環境を整えた。									
危機管理体制	3	12											
地域連携	4	8											
				次年度の目標・取組み等		指定管理者自己評価							
						C							

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況							
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比	
													青垣公園市民プール
指定管理者	株式会社フクシ・エンタープライズ			市決算額	歳入	121,459							
指定期間	平成29年4月1日～令和3年3月31日 (4年間)			実支出額	12,085,541								
実施事業概要	施設貸出（一般利用）			前年度 実支出額	12,416,840								
				前年度からの 実支出増減額	▲ 331,299								
				支出	15,972,950	利用者評価							
				収入	16,376,465	(1) 良好とする評価 ・小学生の料金が安くて良かった ・休憩時間があって良かった ・トイレはきれいだったけど少しくさかった ・広くて楽しかった ・時間もプールの深さもちょうど良い ・また遊びに来たい ・更衣室がキレイで良かった ・安いし楽しいので子どもがとても楽しんであそんでました							
				自主事業支出	23,792	(2) 苦情・改善等の要望事項 ① 泳ぐ専用コースがほしい・スライダーの種類を増やしてほしい・流れるプールがあっても良いと思う・更衣室に個室の着替える場所がほしい・脱水機がほしい ② 開場期間・時間を長くしてほしい ③ ロッカーのゴムが切れているものがあった ④ プールサイドが熱い ⑤ 年齢で全員浮き輪をつけるルールを作った方がいい（25Mプール） ⑥ スライダーの上にいる人の声が小さくてスタートがわかりずらかった。							
自主事業収入	222,680	評価理由											
損益	602,403												
担当課	スポーツ課			昨年度実績	229,566	次年度の目標・取組み等							
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		64	自己評価							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型		指定管理者 A							
施設の有効活用	3	12				・「利用者評価」について、アンケート結果及び現地モニタリング結果が良好であったため「4」とした。 ・「地域連携」について、市内からの雇用や物品購入等を積極的に行ったため「4」とした。							
利用者評価	4	8				次年度の目標・取組み等 ・新型コロナウイルス感染症防止対策を実施していく。 ・アンケート調査などから、利用者のニーズを把握し、利用者数及び利用料金収入の増加に取り組む。							
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	4	8											

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況							
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	代行制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比	
													若穂多目的広場
指定管理者	公益社団法人長野グライダー協会			市決算額	歳入	0	グライダー教室	人	70	119	0	83	#####
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日 (5年間)			実支出額	100,000	その他訓練等	人	1,631	3,853	1,072	1,366	127%	
実施事業概要	・グライダー操縦訓練 ・施設の貸出し ・各種イベントの開催			前年度 実支出額	100,000								
				前年度からの 実支出増減額	0								
				支出	388,212	利用者評価							
				収入	0	(1) 良好とする評価							
				自主事業支出	423,100	(2) 苦情・改善等の要望事項							
自主事業収入	423,100	評価理由											
損益	▲ 388,212												
担当課	スポーツ課			昨年度実績	▲ 555,600	次年度の目標・取組み等							
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		60	自己評価							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型		指定管理者 C							
施設の有効活用	3	12				・グライダー飛行の専門的な知識を活かし、安全かつ適切に施設を維持管理できている。 ・河川敷という特質上、グライダー飛行に限らず、各種訓練等にも利用されている。 ・今後利用者を増やすべく、除草作業等により施設の維持管理に努めている。							
利用者評価	3	6				安全対策及び施設の維持管理の徹底を図る。 ・グライダーでの利用以外にも、施設の目的に合った利用要望が申請された場合は積極的に受け入れ、施設の有効利用を促進する。							
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
千曲川リバーフロントスポーツガーデン	1	利用料金 / 代行制	一部利用料金制	歳出	105,764,500	稼働率	コマ	1,609	1,640	2,272	1,354	60%
				歳入	781,579	利用件数	件	908	929	1,259	796	63%
指定管理者	一般社団法人長野市開発公社			実支出額	104,982,921							
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日 (5年間)			前年度 実支出額	103,609,167							
実施事業概要	施設管理及び貸出			前年度からの 実支出増減額	1,373,754							
				支出	113,075,242	利用者評価						
				収入	112,301,329	(1) 良好とする評価						
				自主事業支出	875,546	良好な状態の芝生でサッカーができることに感謝						
				自主事業収入	1,989,877	(2) 苦情・改善等の要望事項						
損益	340,418	1 芝生の管理状態「つぎはぎ状態・土が見えている」 2 仮設トイレの清掃状態「汚い」 3 仮設トイレの個数「少ない」										
担当課	スポーツ課			昨年度実績	186,712							
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		64	評価理由 「2 施設の有効活用」について、令和元年東日本台風災害において、指定管理者が芝生再生方式で一部復旧を実施し、復旧費の抑制と早期復旧ができたため評価を「4」とした。 次年度の目標・取組み等 ・令和元年東日本台風による被災からの早期復旧。						指定管理者 自己評価 A
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型								
施設の有効活用	4	16										
利用者評価	3	6										
事業収支	3	6										
管理運営全般	3	12										
危機管理体制	3	12										
地域連携	3	6										

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
健康レクリエーションセンター、リサイクルプラザ	2	利用料金 / 代行制	一部利用料金制	歳出	137,770,346	プール	人		16,331	153,043	156,004	102%
				歳入	424,947	浴場	人		815	5,181	6,927	134%
指定管理者	日本水泳振興会・NTTファシリティーズ共同事業体			実支出額	137,345,399	トレーニング	人		1,073	13,703	11,860	87%
指定期間	平成30年1月1日～令和4年3月31日 (4年3箇月間)			前年度 実支出額	97,751,307	スタジオ	人		0	2,426	3,892	160%
実施事業概要	健康レクリエーションセンター、リサイクルプラザの管理運営			前年度からの 実支出増減額	39,594,092	教室	人		0	6,399	14,802	231%
				支出	268,033,870	利用者評価						
				収入	261,563,798	(1) 良好とする評価						
				自主事業支出	26,274,937	・楽しかった、また来たい 25票 ・スタッフが親切で良かった 4票 ・施設がとてもきれい 2票 ・色々なイベントがあって良い 3票						
				自主事業収入	29,920,491	(2) 苦情・改善等の要望事項						
損益	▲ 2,824,518	・更衣室が汚れている 6票 ・キャッシュレスを導入してほしい 9票 ・料金が高い 21票 ・券売機が分かりにくい 3票 ・自転車置き場の整備をしてほしい(昨年度からの検討事項)										
担当課	スポーツ課/生活環境課			昨年度実績	▲ 79,236,672							
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		64	評価理由 ・「3利用者評価」について、365件のアンケートを回収したうち「施設・環境（設備・清潔感）」と「接客態度」の項目で「満足」「やや満足」が約8割と高い水準であるため「4」と評価した。 ・「7地域連携」について、地元雇用率が89%と高い水準で維持されており、地域雇用の受け皿となっている点、地域との良好な協力関係を築いていることを評価し「4」とした。 次年度の目標・取組み等 ・令和元年10月の利用料金改定後利用者数が好調に伸びていたことから、利用者数の増加につながる企画を引き続き行う。						指定管理者 自己評価 D
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出1型								
施設の有効活用	3	12										
利用者評価	4	8										
事業収支	3	12										
管理運営全般	3	6										
危機管理体制	3	12										
地域連携	4	8										

施設概要				事業収支 (単位: 円)		施設利用状況							
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比	
													指定管理者
市民農園 (小森、青池、松代東条、安庭)	4	利用料金 / 代行制	一部利用料金制	市決算額	歳出	2,123,024	小森市民農園	区画	27	26	26	27	104%
					歳入	0	青池市民農園	区画	18	18	18	16	89%
指定管理者	一般社団法人長野市農業公社			実支出額	2,123,024	松代東条市民農園	区画	30	28	29	24	83%	
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日 (5年間)			前年度実支出額	1,840,859	安庭市民農園	区画	35	30	27	22	81%	
実施事業概要	農園を利用した野菜作り			令和元年度指定管理者収支	前年度からの実支出増減額	282,165	利用者評価						
					支出	1,771,170	(1) 良好とする評価 ・「楽しく農園活動ができた」、「楽しんで野菜づくりが体験できていい」等概ね良好な意見であった。						
担当課	農業政策課			収入	1,714,191	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・施設の経年劣化による改修要望 ・農具の破損等による補充要望							
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		66	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型		・利用者要望を的確に把握し、対応していることから「利用者評価」を「4」とした。 ・職員や管理組合による定期巡回を実施して施設・設備の点検を行い維持管理に努めていることから「管理運営全般」を「4」とした。							
施設の有効活用	3	12			次年度の目標・取組み等						指定管理者 自己評価 B		
利用者評価	4	8			・引き続き利用率の向上に努める。								
事業収支	3	6											
管理運営全般	4	16											
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											

施設概要				事業収支 (単位: 円)		施設利用状況							
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比	
													指定管理者
蚊里田市民農園	1	利用料金 / 代行制	利用料金制	市決算額	歳出	1,629,104	利用区画数	区画	80	80	80	76	95%
					歳入	0	利用者評価						
指定管理者	一般社団法人コミわかグリーン倶楽部			実支出額	1,629,104	(1) 良好とする評価 耕作者同士の仲間づくりができており、高齢者にはサポートするなどの雰囲気がある。							
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日 (5年間)			前年度実支出額	1,019,440	(2) 苦情・改善等の要望事項 農園利用者に指定管理者の役員がいるため、細かい要望も早めに把握し対応しているため、利用者から大きな不満等はない。							
実施事業概要	農園を利用した野菜づくり			令和元年度指定管理者収支	前年度からの実支出増減額	609,664	評価理由						
					支出	652,989	・昨年同様に施設利用率100%を達成しているため「施設の有効利用」の評価を4とした。 ・月2回施設のバトロールを実施して維持管理に努めており利用者から好評を得ているため「利用者評価」を4とした。 ・指定管理料が0円であるが利益を計上しているため「事業収支」を4とした。 ・施設の維持管理、利用者への利便を図る事業について地域の団体や農協と協力して実施していることから「地域連携」の評価を4とした。						
担当課	農業政策課			収入	663,176	次年度の目標・取組み等						指定管理者 自己評価 C	
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		70	次年度以降も高い高い利用率を維持すること併せて利用者の利便性を図る自主事業の継続に努める。							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型									
施設の有効活用	4	16											
利用者評価	4	8											
事業収支	4	8											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	4	8											

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 ／代行制	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
指定管理者	1	／	一部利用料金制	歳出	667,012	利用区画数	区画	80	66	63	65	103%
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日 (5年間)			歳入	0							
実施事業概要	農園を利用した野菜づくり			実支出額	667,012							
担当課	農業政策課			前年度実支出額	438,350							
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		前年度からの 実支出増減額							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型	62	評価理由						
施設の有効活用	3	12			(1) 良好とする評価 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・イノシシ等の動物による作物被害への対策							
利用者評価	3	6									従事者を地元雇用であるため、「地域連携」の評価を4とした。	
事業収支	3	6			次年度の目標・取組み等							
管理運営全般	3	12									・引き続き施設利用率の向上に努める。	
危機管理体制	3	12			自己評価 C							
地域連携	4	8										

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 ／代行制	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
指定管理者	1	／	一部利用料金制	歳出	570,450	施設利用日数	日	53	57	51	58	114%
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日 (5年間)			歳入	0	施設利用人数（延べ）	人	280	240	236	294	125%
実施事業概要	農水産物の加工			実支出額	570,450							
担当課	農業政策課			前年度実支出額	570,450							
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		前年度からの 実支出増減額							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型	62							評価理由
施設の有効活用	3	12			(1) 良好とする評価 (2) 苦情・改善等の要望事項 施設運営についての苦情を受けたことはない。							
利用者評価	3	6									・味噌の原材料となる大豆栽培を推奨するなど地産地消を地域全体で取り組んでいる。 ・イベントに積極的に参加し、大岡地区の地域活性化に努めている。	
事業収支	3	6			次年度の目標・取組み等							
管理運営全般	3	12									引き続き施設の適正管理を行い、積極的に活動することにより食文化の継承に寄与する。	
危機管理体制	3	12			自己評価 C							
地域連携	4	8										

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況																																			
施設名	施設数	利用料金 /代行制	利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比																													
													信州新町農産物加工施設	1			歳出	0	施設利用日数	日	100	96	101	85	84%																
				歳入	0	施設利用団体（延べ）	組	100	96	101	89	88%																													
指定管理者	味噌製造加工グループ			実支出額	0																																				
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）			前年度実支出額	0																																				
実施事業概要	農産物の加工			令和元年度指定管理者収支	支出	551,613	利用者評価																																		
				収入	490,607	(1) 良好とする評価																																			
				自主事業支出	14,295	おいしいみそができたこと高い評判を得ている。																																			
				自主事業収入	0	(2) 苦情・改善等の要望事項																																			
				損益	▲ 75,301																																				
担当課	農業政策課			昨年度実績	▲ 101,051																																				
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		62																																				
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型		評価理由																																			
施設の有効活用	3	12				収支状況は昨年より減少しているが、地元イベントに参加し、積極的にPRをしている。また、地元産材料を使用したり、小学校との共同で大豆を栽培するなど地域と連携することを重点に置き活動している。																																			
利用者評価	3	6										次年度の目標・取組み等																													
事業収支	3	6																<取組> ・小学生との大豆と味噌づくりを行う。 ・西山大豆フェアで味噌仕込みを実施する。																							
管理運営全般	3	12																						指定管理者 自己評価 C																	
危機管理体制	3	12																																							
地域連携	4	8																																							

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況																																			
施設名	施設数	利用料金 /代行制	利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比																													
													信州新町めん羊繁殖センター	1			歳出	772,303	めん羊の飼養頭数（延べ）	頭	40,149	41,055	39,468	41,575	105%																
				歳入	0																																				
指定管理者	信州新町肉めん羊生産組合			実支出額	772,303																																				
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）			前年度実支出額	3,348,103																																				
実施事業概要	めん羊の分娩、飼養、放牧を行う			令和元年度指定管理者収支	支出	596,896	利用者評価																																		
				収入	415,752	(1) 良好とする評価																																			
				自主事業支出	0	めん羊の個体別にきめ細かな管理を行っており、特に子めん羊については、出荷時期に良質で重量もとれる個体となるよう、徹底した飼育管理を行っている。																																			
				自主事業収入	0	(2) 苦情・改善等の要望事項																																			
				損益	▲ 181,144																																				
担当課	農業政策課			昨年度実績	98,523																																				
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		62																																				
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型		評価理由																																			
施設の有効活用	3	12				信州新町肉めん羊生産組合は当施設について長年の管理実績があり、分娩時のリスク軽減などの技術的なノウハウも豊富である。また、家畜伝染病への防疫対策として、駆虫を計画的に実施するなど安心できる管理を行っている。																																			
利用者評価	4	8										次年度の目標・取組み等																													
事業収支	3	6																指定管理者 自己評価 C																							
管理運営全般	3	12																																							
危機管理体制	3	12																																							
地域連携	3	6																																							

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	代行制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
市営駐車場（長野駅東口地下、長野駅善光寺口、長野駅東口）				歳出	88,300,285	長野駅東口地下駐車場（時間制・定期）	円	106,321,140	105,349,890	107,601,310	103,112,500	96%
				歳入	119,368,356	長野駅善光寺口駐車場（時間制）	円	4,665,600	4,711,800	4,726,450	4,408,000	93%
指定管理者				実支出額	▲ 31,068,071	長野駅東口駐車場（時間制）	円	11,114,400	10,933,850	11,023,050	10,923,550	99%
指定期間				前年度 実支出額	▲ 23,480,692							
実施事業概要				前年度からの 実支出増減額	▲ 7,587,379							
駐車場事業				支出	65,813,055	利用者評価						
担当課				収入	67,045,306	(1) 良好とする評価						
				自主事業支出	559,976	アンケートによる「大変良い・やや良い」の割合 ・使いやすさ・・・78% ・案内表示等の見易さ・・・89% ・常駐係員の対応・・・67%						
				自主事業収入	473,550	・防犯性、安心性・・・78% ・駐車場内の清潔さ・・・78%						
				損益	1,145,825	(2) 苦情・改善等の要望事項						
				昨年度実績	727,979	・事前精算機の導入を是非検討いただきたい ・駅の窓口利用にも割引券を出してほしい						
評価区分		評価	点数	総合評価 (100点満点)		76						
指定管理者の健全性		3	6	施設分類	基盤型							
施設の有効活用		4	8			長野駅前立体駐車場を平成31年3月31日で閉鎖したが、その後も特に大きなトラブルもなく、問い合わせ等にも柔軟に対応できた。 使用料収入については、2・3月の新型コロナウイルス感染症の影響があったにもかかわらず、目標計画を達成できた。 課題であった誘導・案内表示については、東口エリアに満表示灯を設置し、出庫待ちの渋滞緩和が図られた。 3月にアンケート調査では、新型コロナウイルス感染症の影響で対面での調査が実施できず、回答数が9件しかないため、利用者の要望が十分把握できなかった。 これらのことを総合的に判断し、上記のとおり評価した。						
利用者評価		4	8									
事業収支		4	16									
管理運営全般		4	16									
危機管理体制		4	16									
地域連携		3	6									
				次年度の目標・取組み等								
				・インバウンド利用者にもわかりやすい外国語の案内表示の設置								
				指定管理者 自己評価 B								

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	代行制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
市営住宅56、特定公共賃貸住宅6、定住促進住宅30、厚生住宅14				歳出	119,035,237	市営住宅	戸	2,626	2,560	2,494	2,439	98%
指定管理者				歳入	650,457,722	特定公共賃貸住宅	戸	34	30	31	31	100%
指定期間				実支出額	▲ 531,422,485	定住促進住宅	戸	28	24	23	23	100%
実施事業概要				前年度 実支出額	▲ 543,162,896	厚生住宅	戸	13	12	12	12	100%
前年度からの 実支出増減額				11,740,411	支出	119,397,129	利用者評価					
担当課				収入	119,035,237	(1) 良好とする評価						
住宅課				自主事業支出	0	・入居申込み時の休日の窓口開設が便利。 ・市住、県住の受付窓口が同じ場所、申込者にとっては両方の話を聞きながら申込みが出来、選択肢が広がる ・市住、県住の収入基準を超過している者に対しては、公社賃貸住宅への住み替えについての相談に応じることが可能。						
				自主事業収入	0	(2) 苦情・改善等の要望事項						
				損益	▲ 361,892	・特になし						
				昨年度実績	851,564							
評価区分		評価	点数	総合評価 (100点満点)		68						
指定管理者の健全性		3	6	施設分類	基盤型							
施設の有効活用		4	8			「2 施設の有効活用」「3 利用者評価」については、窓口の開設時間を通常時で18時まで、入居者募集期間中は19時まで延長するとともに休日も10時から16時まで開設することにより、入居者及び入居希望者に対するサービスの維持・向上を図る運営が継続され、サービスの向上として既に定着していること。また、自主事業として、「市営住宅だより」を継続的に年2回発行し、全戸配布することにより情報発信に努めていること。「5 管理運営全般」については、適切な施設管理はもとより、増加しつつある単身高齢者世帯に対する住宅監視員の見守りの実施、また「市営住宅だより」を配布しながらの安否確認等を行っていることから「高い評価」とした。また「6 危機管理体制」については、昨年、入居者への対応で問題が生じたが、「緊急時通報マニュアル」の「長野市へ通報する内容の基準」を追加することにより対応した。						
利用者評価		4	8									
事業収支		3	12									
管理運営全般		4	16									
危機管理体制		3	12									
地域連携		3	6									
				次年度の目標・取組み等								
				家賃及び駐車場使用料の滞納者の長期化・高額化を避けるため、滞納の早期段階における解消を目指し、初期段階からの滞納者の状況を把握しながら納入指導等を引き続き実施することにより収納率の向上を図る。直接業務に携わっている公社住宅監視員と市の担当者で頻りに打合せの場を設け、個別に滞納の状況、原因を確認しながら協力して指導に当たる。滞納の長期化・高額化する恐れがある者に対しては、公社と連携し、早めに来社要請等を行いつつながら面談を実施していく。明渡訴訟も視野に入れながら指導に当たる。								
				指定管理者 自己評価 B								

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	代行制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
指定管理者 特定非営利活動法人 長野市環境緑化協力会				歳入	0							
指定期間 平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）				実支出額	131,000,000							
実施事業概要 樹木等植栽管理、一般施設の維持管理、清掃・除雪、巡視・点検				前年度実支出額	130,000,000							
				前年度からの実支出増減額	1,000,000							
担当課 公園緑地課				支出	132,144,888	利用者評価						
評価区分				収入	132,254,945	(1) 良好とする評価 自主事業における参加者アンケートにおいて、次の意見が多かった。 ①説明がわかりやすく大変勉強になった。 ②専門家から実践を踏まえ指導を受けることができてよかった。 ③初心者にも理解しやすく、道具の使い方・手入れの仕方等も教えてもらえてよかった、など。						
				自主事業支出	264,508							
指定管理者の健全性 3 6				自主事業収入	155,100	(2) 苦情・改善等の要望事項 自主事業における参加者アンケートにおいて、次の意見があった。 ①参加者一人ひとりに個別指導をしてもらいたい。 ③講習の時間が短く感じた。 ③もっと実践に時間を割いてほしい。 ④松の手入れ講習会の回数を増やしてほしい、など						
				損益	649							
施設の有効活用 4 8				昨年度実績	71,165	評価理由 主として造園事業者からなる会員は知識と経験も豊富であり、指定管理者としても過去14年間の経験が十分に活かされ、適切な植栽管理の実施及びその報告等の対応は安定して信頼がおける。また、遊具や施設の点検も日常的に行われており、簡易な修繕については速やかに対応している。また、昭和の森公園の多目的芝生広場には、令和元年東日本台風に伴う仮設住宅が設けられているが、周辺の植栽管理について適宜対応いただいている。 苦情等処理についても、現地管理人により迅速に丁寧な対応が行われている。現地管理人では対応できないこと、また、本市で受けた苦情等についても、指定管理者（事務局）へ引き継ぎを行い、その後も適切に対応いただいている。 自主事業はニーズの高い事業が継続的に実施され、住民参加型の市民に親しまれる公園の運営が図られている。また、自主事業として開催した講習会は早い段階で定員に達しており、参加者からは好評を得ている旨の報告を受けていることから、施設の有効活用は「4」とした。						
				総合評価 (100点満点)	62							次年度の目標・取組み等 前年度まで実施してきた公園利用者アンケート調査は一区切りとしたということであるが、基本協定において「公園利用者のサービスの維持及び向上に努めなければならない」とされていることから、利用者からの意見を把握するための対応を講じていただきたい。 各公園において利用者からの意見・要望等を適時把握することで、より一層の利用者満足につながる日常管理や自主事業を展開できるのではないかと思います。
指定管理者の健全性 3 6				施設分類	基礎型	自己評価 B						
利用者評価 3 6				地域連携								
事業収支 3 12				危機管理体制								
管理運営全般 3 12				地域連携								
危機管理体制 3 12				危機管理体制								
地域連携 3 6				地域連携								

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	代行制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
指定管理者 一般財団法人 ながの緑育協会				歳入	0	茶臼山自然植物園	人	14,848	22,269	19,302	25,526	132%
指定期間 平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間）				実支出額	45,000,000	利用者評価						
実施事業概要 管理棟、トイレ棟、遊具、四阿、駐車場、植栽等の維持管理				前年度実支出額	45,000,000	(1) 良好とする評価 ・季節の花が楽しめるのがとても良かった。 ・花壇がとてもきれいに整備されている。手入れが行き届いている。 ・茶臼山自然植物園のボランティア活動に参加し、植物の手入れ方法やノウハウ等を教えてもらったのが良かった。 ・スタッフの方が笑顔で、親切に接してくれた。 ・施設全体がきれいに管理されている。 ・障害者用の駐車場、トイレ、スロープなどの設備が整って良かった。						
				前年度からの実支出増減額	0							
担当課 公園緑地課				支出	44,932,593	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・篠ノ井中央公園の木は、だいぶ大きくなってきたが、まだまだ木陰が足りない。 ・道路から茶臼山自然植物園の駐車場へのアクセスがわかりにくい。 ・茶臼山自然植物園の使用禁止となっているアスレチック遊具を早く修理してほしい。 ・茶臼山自然植物園の情報を他県にもっと流してほしい。 ・篠ノ井中央公園の犬の散歩エリアについて、園路だけでなく、芝生エリアも可能にしてほしい。 ・篠ノ井中央公園にボランティア参加者の駐輪場を整備してほしい。						
評価区分				収入	45,567,677							
				自主事業支出	0							
指定管理者の健全性 3 6				自主事業収入	0	評価理由 ・公園の管理運営方針に則し、植栽管理や清掃による美観の維持に努めるとともに、公園利用者が安心、安全、快適に過ごせる環境づくりに努めた。 ・篠ノ井中央公園の花壇は年々充実し、訪れる方に満足感を与え、「緑育の拠点」として相応しい姿となってきたことが伺えた。また、茶臼山自然植物園についても、ボランティア会員による花壇整備などが活発に行われ「緑育の実践の場」としての活用が図られている。 ・ボランティア会員及び、緑育団体との意見交換会を実施し、意見・要望等を把握することにより、更なる緑育の推進及び公園施設のサービス向上に努めた。 ・公園利用者の意見や専門家のアドバイスに基づいた継続的な植栽管理により、篠ノ井中央公園の樹木が回復しつつあり、以前から課題となっていた緑陰の創出に向け前進している。						
				損益	635,084							
施設の有効活用 4 16				昨年度実績	1,480,461	次年度の目標・取組み等 ・引き続き「緑育」をキーワードとした、公園管理と緑育活動が一体となった特色ある公園づくりを目指し、両施設の知名度向上と利用促進を図るとともに、利用者がより安全にまた、快適に過ごせる質の高い公園管理を行っていく。 ・篠ノ井中央公園及び茶臼山自然植物園（緑育センター）の有効活用について検討していく。 ・茶臼山自然植物園の駐車場については、分かりやすい案内表示及び、ホームページ等でのPRを行う。						
				総合評価 (100点満点)	68							
指定管理者の健全性 3 6				施設分類	レクリエーション型	自己評価 B						
利用者評価 4 16				地域連携								
事業収支 3 12				危機管理体制								
管理運営全般 3 6				地域連携								
危機管理体制 3 6				危機管理体制								
地域連携 3 6				地域連携								

施設概要				事業収支 (単位: 円)			施設利用状況						
施設名	茶臼山公園 (植物園) 駐車場を除く、茶臼山動物園城山分園、茶臼山自然植物園 (恐龍公園)、茶臼山マレットゴルフ場			市決算額	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
	施設数	4	利用料金 / 代行制 一部利用料金制		歳出	397,468,341	茶臼山動物園入園者数	人	195,661	214,161	221,720	201,444	91%
指定管理者	一般社団法人長野市開発公社			歳入	1,337,280	城山分園入園者数	人	248,896	265,814	268,749	256,535	95%	
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日 (5年間)			実支出額	396,131,061	茶臼山マレットゴルフ場利用者数	人	6,926	5,492	4,651	4,457	96%	
実施事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 動物の飼育、展示、イベント、調査研究 遊具の利用 売店の運営 (食料品、玩具等の販売)、自動販売機 (飲料) の設置 施設の維持管理及び用具の貸出 			前年度実支出額	396,889,999	利用者評価							
				前年度からの実支出増減額	▲ 758,938								
				支出	489,467,222	(1) 良好とする評価 【茶臼】・サマーナイト200の各イベントが楽しい・動物のエサやりや普段見れないところが見れてとても良かった・いつもは明るい時に来ているけど、暗い時の方が面白かった・サルのエサやり (すいか) が迫力あった・初めて来ましたがとても楽しかった。今まで来なかったのが物体なかった 【城山】・近くて便利・動物とふれあえるので良い・イベントが楽しい・動物以外にも遊具もあって飽きない 【マレット】・芝の手入れが綺麗で気持ちいい・大変きれいなコースです・見晴らしがよく素晴らしい環境でプレーできた。 (2) 苦情・改善等の要望事項 【茶臼】・サマーナイト200の期間がもっと長いと良い。 【城山】・階段にスロープがあると良い・軽食を取れる所があるとよい・幼児向けのイベントがあると良い。 【マレット】・12月も営業してほしい・夏場は日が長いのでせめて5時30分までプレーしたい。							
				収入	478,586,967								
				自主事業支出	25,572,262								
				自主事業収入	27,697,116								
損益	▲ 8,755,401												
担当課	公園緑地課スポーツ課			昨年度実績	5,406,469								
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		70						指定管理者 自己評価 C		
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型		評価理由							
施設の有効活用	4	16				【動物園】 ・比較的空きスペースが多い茶臼山モノレール駅舎を有効活用して積極的に誘客に取り組んだことを評価し、「施設の有効活用」は「4」とした。 ・利用者アンケートでは良い評価が多く寄せられ職員の努力が見られた。また、改善要望に対しても迅速に対応していることを評価し、「利用者評価」は「4」とした。 ・市内からの雇用が多く、また地元と協力して商品開発をするなど、積極的に地域との連携を図っていることを評価し、「地域連携」は「4」とした。							
利用者評価	4	16											
事業収支	3	12											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											
次年度の目標・取組み等						【動物園】アムールトラの搬入など希少な動物の充実を図り、来園者の増加に向けて積極的な広報活動に取り組むこと。 【マレット】引き続き、利用者増加に向けての取り組みを行うこと。							

施設概要				事業収支 (単位: 円)			施設利用状況						
施設名	権堂イーストプラザ市民交流センター			市決算額	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 / 代行制 一部利用料金制		歳出	35,744,529	コミュニティルーム1	人	6,560	7,924	5,473	5,390	98%
指定管理者	株式会社まちづくり長野			歳入	1,002,956	コミュニティルーム2	人	11,561	9,525	6,730	6,746	100%	
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日 (5年間)			実支出額	34,741,573	多目的スペース	人	58,648	49,303	58,540	57,184	98%	
実施事業概要	<ul style="list-style-type: none"> センターの利用の許可に関する業務 センターの施設及び設備の維持管理に関する業務 センターの効用を増加させる自主事業に関する業務 			前年度実支出額	15,159,792	市民交流広場	件	124	431	629	374	59%	
				前年度からの実支出増減額	19,581,781	利用者評価							
				支出	14,837,370								
				収入	15,430,254	(1) 良好とする評価 ・大変丁寧に対応していただきました・いつも気持ちの良い対応ありがとうございます。 ・いつも快適に利用させていただいております。今後も是非利用させてください。 ・レンタルしたい備品を丁寧に教えていただきました・親切に対応していただきありがとうございます。 ・いつも細やかな気づかいをありがとうございます・いつも手際よく対応していただき助かっています。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・備品・設備・サービスの追加要望 (5件) ・備品・設備の不具合報告 (3件) ・利用者のマナーに関する要望 (3件) ・スタッフの対応に関する要望 (5件) ※うち1件、備品・設備の不具合報告と重複 ・その他 (5件)							
				自主事業支出	118,755								
				自主事業収入	272,600								
損益	746,729												
昨年度実績	932,432												
担当課	市街地整備課												
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		68						指定管理者 自己評価 C		
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型		評価理由							
施設の有効活用	4	16				・年度後半の広場噴水工事と新型コロナウイルス感染症の影響により、施設全体の利用者数は前年比減となったが、多目的スペースの稼働率が前年比109.8%だったこと、年度途中までは施設の稼働率が向上していたことから、「施設の有効活用」は「4」とした。 ・施設の美化、キッズスペースの充実、SNSを通じた情報発信など、利用者ニーズに合わせた施設づくりを行っており、利用者アンケート等による施設満足度が高いことから、「利用者評価」は「4」とした。 ・地元地区のイベントとの協働や地元商店主を講師とした自主事業の開催など、施設の立地条件に対応した地域連携の企画、運営を行っていることから「地域連携」は「4」とした。							
利用者評価	4	8											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	4	8											
次年度の目標・取組み等						・施設稼働率の維持・向上 ・コミュニティルームの月毎稼働率50%以上を目指す。 ・広場での噴水を活用したイベントの企画 ・新しい生活様式を取り入れた感染症の予防対策							

施設概要				事業収支 (単位: 円)		施設利用状況							
施設名	少年科学センター			市決算額	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 / 代行制		一部利用料金制	歳出	36,190,878	幼児	人	31,942	31,968	32,527	27,772
指定管理者	株式会社オーエンス				歳入	691,082	小・中学生	人	28,281	27,797	27,194	25,344	93%
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日 (5年間)				実支出額	35,499,796	高校生	人	815	934	965	997	103%
実施事業概要	・センターの入館の受付等に関する業務 ・センターの施設及び設備の維持管理に関する業務 ・センターの効用を増加させる自主事業に関する業務				前年度実支出額	34,299,976	一般	人	46,276	48,420	48,996	44,960	92%
					前年度からの実支出増減額	1,199,820	計	人	107,314	109,119	109,682	99,073	90%
				支出	42,828,112	利用者評価							
				収入	42,731,026	(1) 良好とする評価							
				自主事業支出	1,299,192	・小学生の時に一回学校の社会見学で来館し、高校生になってまた来たいと思い友人と来ました。すごく楽しかったです。高校生でも楽しめる場所があったりすごく良かったです。 ・子どもが不思議に思ったことなどを職員の方に質問するときいつも優しく丁寧に説明していただき感謝しています。 ・私が子供の頃に来たことがあったので、子供達を連れてきてあげたいと思っています。展示物も昔と変わっていて楽しかったです。 ・これからは子どもに配慮した素敵な場所を提供し続けてください。 ・展示品も豊富で素晴らしい良かったです。実験や小さな子どもでも楽しめる磁石イベントも良かったです。人に教えると混んでしまうので、内緒にしておきたいです。							
				自主事業収入	1,862,788	(2) 苦情・改善等の要望事項							
損益	466,510	・故障展示物の復旧、新規展示物の導入、展示装置の更新 等 (19件) ・トイレの更新 (5件) ・駐車場への要望 (7件)											
担当課	家庭・地域学びの課			昨年度実績	1,827,340								
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		68								
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型		評価理由							
施設の有効活用	4	16				「2施設の有効活用」の「施設利用状況」を見ると、数年来維持していた来館者合計10万人を割り込む結果となった。 ただし新型コロナウイルス感染症拡大対策として一部事業等を休止した3月を除く4～2月の11か月の集計では、対前年比0.8%の増となっており、要望が多い展示物の更新や、積極的な広報により、増加が続いていたことが分かる。このことから「2施設の有効活用」について評価を4とした。 「3利用者評価」について、利用者アンケートの結果、全項目で前年度を上回り、9割以上の高評価を得ていること、職員の内製等による積極的な展示物更新により、更新要望がH29 (41件)、H30 (26件)、R1 (19件) と3年連続で減少したことを評価し4とした。							
利用者評価	4	16				次年度の目標・取組み等							
事業収支	3	6										①多くの小中学生・高校生に興味を持ってもらえるようなイベント開催や展示の工夫をする。 ②故障中の展示物修理や古くなった展示物の更新に努める。	
管理運営全般	3	12				指定管理者 自己評価 B							
危機管理体制	3	6											
地域連携	3	6											

施設概要				事業収支 (単位: 円)		施設利用状況							
施設名	青少年錬成センター			市決算額	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 / 代行制		一部利用料金制	歳出	21,888,200	幼児	人	542	421	520	494
指定管理者	株式会社オーエンス				歳入	17,125	小学生	人	4,842	5,001	5,696	4,065	71%
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日 (5年間)				実支出額	21,871,075	中学生	人	786	665	439	674	154%
実施事業概要	・センターの受付予約等に関する業務 ・センターの施設及び設備の維持管理に関する業務 ・センターの効用を増加させる自主事業に関する業務 (企画事業)				前年度実支出額	20,191,162	高校生	人	1,140	2,044	1,490	928	62%
					前年度からの実支出増減額	1,679,913	一般・引率	人	8,599	8,316	8,605	6,003	70%
				支出	31,401,988	利用者評価							
				収入	28,393,163	(1) 良好とする評価							
				自主事業支出	200,060	スタッフの対応・サービスについては非常に好評でした。							
				自主事業収入	289,300	(2) 苦情・改善等の要望事項							
損益	▲ 2,919,585	施設設備に関するものが例年通り若干見られました。 真夏の猛暑日の長期化により、宿泊室の温度が上がり寝られないという意見が多くありました。また、熱中症を懸念して利用のキャンセルが多くてました。											
担当課	家庭・地域学びの課			昨年度実績	265,341								
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		62								
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型		評価理由							
施設の有効活用	3	12				「7地域連携」について、地域と連携した自主事業の展開、地元地区からの雇用や食材購入のほか、地域おこし協力隊との連携事業や地元障がい者団体への就労支援を実施していることに加え、追加事業として地域小学校との企画協力や、地元地区との共催による登山道の整備を行うなど積極的に地域連携を図っていることを評価し4とした。							
利用者評価	3	12				次年度の目標・取組み等							
事業収支	3	6										指定管理者 自己評価 C	
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 ／代行制	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
				歳入	629,692	交流センター本館利用率	%				15	
指定管理者	長沼地区住民自治協議会			市決算額	実支出額	利用者評価						
指定期間	平成31年4月1日～令和4年3月31日 (3年間)				前年度 実支出額	(1) 良好とする評価 【実施した各学級講座のうち3講座を抜粋 「着ピナー大会」 フレイル予防にも役立っている内容であり好評だった。 「ガキ大将教室」 今年度初めて開講した講座で、夏休み中の子どもの居場所づくりとして実施。チャンバラやけん玉等の昔ながらの遊びを行い好評であった。 「すこやか子育て教室」 年12回計画し、8回実施。令和元年東日本台風災害により施設が損壊したため一旦は中止したものの、参加者からの要望と地域の母親たちの心の拠り所として古里公民館で再開した。避難等により地域住民が離れ離れとなる中、地域の人間士がつながりを持つことができる場として好評であった。						
					前年度からの 実支出増減額							▲ 662,054
実施事業概要	施設の利用に関すること、交流センター事業に関すること、地域との連携等に関すること、市立交流センターとの連携等に関すること、その他の事業に関すること			令和元年度 指定管理者 収支	支出	(2) 苦情・改善等の要望事項 なし						
担当課	家庭・地域学びの課				収入							12,340,356
					自主事業支出	70,800 自主事業収入 70,800 損益 0 昨年度実績 99,740						
					自主事業収入							70,800
					損益	0						
					昨年度実績	99,740						
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		70							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型	評価理由							
施設の有効活用	4	16			地域の特性を活かした自主事業を展開し、空き教室の有効活用を図ったことを評価し「施設の有効活用」は「4」とした。 夏休みに初めて企画した「ガキ大将教室」は、昔ながらのチャンバラやけん玉遊びを子どもたちが体験し、参加者から好評を得るとともに、事業後のアンケート結果でも好評であることから「利用者評価」は「4」とした。 親子学級は、災害後も他施設を借りて継続して実施し、避難で地域住民が離れ離れとなる中、子育ての悩みや不安だけでなく、地区の情報交換の場となり、地域の人間士がつながりを持つことができたことと好評であったことから「地域連携」は「4」とした。							
利用者評価	4	16										
事業収支	3	6										
管理運営全般	3	12										
危機管理体制	3	6										
地域連携	4	8										
				次年度の目標・取組み等				指定管理者 自己評価 0				
								C				

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 ／代行制	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
				歳入	3,937	利用率	%	6	5	6	6	104%
指定管理者	芋井地区住民自治協議会			市決算額	実支出額	利用者評価						
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日 (5年間)				前年度 実支出額	(1) 良好とする評価 「若玉づくり講座」 地区の小学生と一緒に若玉をつくるため小学生と交流できる学びの場であり参加者から好評であった。 「おそうじ講座」 利用者からの要望で開催した講座であり、講師の説明が分かりやすく実益をかねた講座のため好評であった。 「初冬の漬物講座」 地元食材を使い、地域の食を学ぶ講座であり、地元の食を継承するための学ぶ場が少ないため好評であった。						
					前年度からの 実支出増減額							669,273
実施事業概要	各種講座の実施・講演会 展示会の開催・図書等を備えその利用を図る・貸館事業			令和元年度 指定管理者 収支	支出	(2) 苦情・改善等の要望事項 1 暖房器具のスイッチが切れないことがある。 2 調理室の布巾が汚れているものがある。 3 和室でも椅子を使用したい。						
担当課	家庭・地域学びの課				収入							10,143,810
					自主事業支出	0						
					自主事業収入							0
					損益	8,077						
					昨年度実績	200,453						
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		66							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型	評価理由							
施設の有効活用	3	12			地元の小学校と連携を図り、住民が講師となり児童と一緒に学ぶ機会を提供したり、若槻公民館との交流（昨年は芋井で、今年度は若槻地区を訪問）を行い、継続した地域間交流を実施するなど地域の資源や人材を活用した点を評価し「地域連携」を「4」とした。 開講した講座は、利用者から要望を取り入れるなど工夫を凝らし、講座受講者は芋井地区以外からの参加も多く、事業後のアンケート結果も好評であったため「利用者評価」を「4」とした。							
利用者評価	4	16										
事業収支	3	6										
管理運営全般	3	12										
危機管理体制	3	6										
地域連携	4	8										
				次年度の目標・取組み等				指定管理者 自己評価				
								C				

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況							
施設名	施設数	利用料金 ／代行制	一部利用料金制	市決算額	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
					信更公民館	1			歳出	12,386,000	本館利用者数	人	4,591
					歳入	2,960	本館利用率	%	13	14	14	11	73%
指定管理者	信更地区住民自治協議会				実支出額	12,383,040	分室利用者数	人	1,248	769	902	902	100%
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日 (5年間)				前年度 実支出額	12,200,000	分室利用率	%	2	1	1	1	50%
					前年度からの 実支出増減額	183,040							
実施事業概要	・各種講座の実施 ・講演会 ・展示会の開催 ・図書等を備えその利用を図る ・貸館事業			令和元年度 指定管理者 収支	支出	12,337,098	利用者評価						
				自主事業支出	0	(1) 良好とする評価 「おぢや震災ミュージアム そなえ館で震災について学ぶ」 災害に備えて学ぶことにより地域防災の大切さを実感したと好評であった。 「ガーデニング講座」 受講者からの要望で開催した講座で、講師の説明もわかりやすく好評であった。 「しめ縄づくり」 小学生と一緒に地元の講師から伝統の注連縄を作成する講座であり、講師の説明もわかりやすく好評であった。また、親子学級の餅つき大会を併せて行ったことにより、大変賑やかな講座となった。 (2) 苦情・改善等の要望事項							
				自主事業収入	0								
				損益	917,974								
				昨年度実績	▲ 159,017								
担当課	家庭・地域学びの課												
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		64								
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型		評価理由							
施設の有効活用	3	12				継続して実施している「しめ縄講座」は、小学生と地域の人と一緒に学びながら正月飾りを作成し、地域文化の伝統を継承する講座となっている。講座終了後は、参加者の交流を図るため杵と臼でもちつきを行い、参加者から好評を得た。他の事業においても事業後のアンケート結果が好評であることを評価し「利用者評価」を「4」とした。							
利用者評価	4	16											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	6											
地域連携	3	6											
次年度の目標・取組み等							指定管理者 自己評価		B				
新しい生活用様式を取り入れ、質の高い施設活用、利用者サービス及び地域と連携した事業の実施に努めてほしい。													

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況							
施設名	施設数	利用料金 ／代行制	一部利用料金制	市決算額	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
					更北公民館、稲里・小島田・真島分館	4			歳出	28,066,925	本館 利用者数	人	54,393
					歳入	514,913	本館 利用率	%	30	35	35	33	93%
指定管理者	更北地区住民自治協議会				実支出額	27,552,012	分館（3館） 利用者数	人	33,830	33,536	31,915	30,197	95%
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日 (5年間)				前年度 実支出額	24,622,476	分館（3館） 利用率	%	17	19	20	20	99%
					前年度からの 実支出増減額	2,929,536							
実施事業概要	・成人学校の開設 ・各種講座の実施 ・講演会 ・展示会の開催 ・図書等を備えその利用を図る ・貸館事業			令和元年度 指定管理者 収支	支出	27,116,360	利用者評価						
				自主事業支出	0	(1) 良好とする評価 「秋・春寄せ植え講座」 講師のトークで笑顔が溢れる楽しい雰囲気となる講座でかつ家庭でも活かせるため好評であった。 「公民館で夏休み」 子どもの居場所づくりとして今年度初めて開催し、学習や工作遊び、安全教室や流しそうめんを行った。学校とは違う時間で体を動かすことの楽しさを学ぶことができたとして好評であった。 「家事のいろは」 公民館職員が講師を務めた。男性に限定した講座としたことで、男性同士で気軽に学ぶことができたとして好評であった。 (2) 苦情・改善等の要望事項 1 駐車場が少ない。 2 本館の内線電話が使用できなくて不便。 3 稲里分館の多目的ホールが夏場とても暑い。							
				自主事業収入	0								
				損益	35,585								
				昨年度実績	226,821								
担当課	家庭・地域学びの課												
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		66		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型		男性限定の「家事のいろは」を今年度初めて企画し、参加者からすぐに家で実践できると好評であった。また多くの事業後のアンケート結果が好評なことから「利用者評価」を「4」とした。更北福祉ネットと連携し、高齢者の居場所づくりとして「ひだまり」を初めて企画した。家にもこもりがちな高齢者の参加を促し、参加者から「次も来たい。」との声が多く寄せられた。高齢者同士の交流の場となるとともに地域の団体との連携を評価し「地域連携」を「4」とした。							
施設の有効活用	3	12											
利用者評価	4	16											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											
次年度の目標・取組み等							指定管理者 自己評価		B				
新しい生活用様式を取り入れ、質の高い施設活用、利用者サービス及び地域と連携した事業の実施に努めてほしい。													

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 /代行制	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
若槻公民館	1			歳出	16,588,100	利用者数	人	53,053	54,313	49,718	32,202	65%
				歳入	19,120	利用率	%	45	45	45	42	94%
指定管理者	若槻地区住民自治協議会「コミュニティわかつき」			実支出額	16,568,980							
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日 (5年間)			前年度 実支出額	16,501,400							
				前年度からの 実支出増減額	67,580							
実施事業概要	・成人学校の開設 ・各種講座の実施 ・講演会 ・展示会の開催 ・図書等を備えその利用を図る ・貸館事業			支出	15,956,967	利用者評価						
				収入	16,403,335	(1) 良好とする評価						
				自主事業支出	0	「福ちゃんの料理教室」 講師の丁寧な説明が人気を呼び口コミで参加者が増加した。また、年間を通して実施したため好評であった。						
				自主事業収入	0	「宮下先生の歴史講座」 講師の豊富な知識が人気の講座で好評であった。						
				損益	446,368	「フレイル予防座スポーツ吹き矢」 初めて企画・実施した。健康でいつまでも元気で仲間と楽しく過ごせる場を提供することができ好評であった。						
担当課	家庭・地域学びの課			損益	446,368	(2) 苦情・改善等の要望事項						
				昨年度実績	10,712	・古い施設のため2階に上がるための階段の蹴上がりが高く、高齢者には利用しにくい。エレベーターも無く、トイレを利用するには1階に降りなければならない。						
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		66	<p>評価理由</p> <p>要望の多い講座は、年間をとおして開講するなど講座回数を増やし、学ぶ場の提供を行った。多くの事業後のアンケート結果が好評なことから「利用者評価」を「4」とした。 また、継続して茅井公民館との交流（昨年は茅井で、今年度は若槻地区を訪問）を行い、他地区の参加者と一緒若槻地区をめぐる講座を展開、地域資源の活用を図ったことを評価し「地域連携」を「4」とした。</p> <p>次年度の目標・取組み等</p> <p>新しい生活用様式を取り入れ、質の高い施設活用、利用者サービス及び地域と連携した事業の実施に努めてほしい。</p>						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型								
施設の有効活用	3	12										
利用者評価	4	16										
事業収支	3	6										
管理運営全般	3	12										
危機管理体制	3	6										
地域連携	4	8										
					自己評価	B						

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 /代行制	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
川中島町公民館、分館（川中島、中津、御厨）	4			歳出	18,584,000	本館 利用者数	人	36,930	34,173	34,624	35,236	102%
				歳入	153,133	本館 利用率	%	33	33	31	34	109%
指定管理者	川中島地区住民自治協議会			実支出額	18,430,867	分館（3館） 利用者数	人	29,172	31,562	34,454	32,053	93%
指定期間	平成29年4月1日～令和2年3月31日 (3年間)			前年度 実支出額	17,797,067	分館（3館） 利用率	%	21	19	18	20	110%
				前年度からの 実支出増減額	633,800							
実施事業概要	・成人学校の開設 ・各種講座の実施 ・講演会 ・展示会の開催 ・図書等を備えその利用を図る ・貸館事業			支出	21,090,298	利用者評価						
				収入	21,401,624	(1) 良好とする評価						
				自主事業支出	0	「川中島大学① 講演 武田徹のハーモニカトーク」 テレビ局のアナウンサーを講師に招き昭和歌謡をストーリー仕立てにした講演で多くの受講者が参加し好評であった。						
				自主事業収入	0	「元気が出る麻雀講座」 麻雀はフレイル予防にもなり興味がある参加者が多く好評であった。						
				損益	311,326	「北沢マロとジャンベを楽しむ」 地元出身の演奏家を招き、プロの演奏を聴きながら普段触れることのない楽器を演奏することができ好評だった。また、受講者が成人式で学びの成果を披露し、新成人の門出を祝福した。						
担当課	家庭・地域学びの課			損益	311,326	(2) 苦情・改善等の要望事項						
				昨年度実績	901,995	1 分館の利用について、利用者の清掃が不徹底であった。 2 住民自治協議会の貸館について柔軟に対応してほしいとの要望があった。 3 申請期日の特例について、利用者から要望があった。 4 一部の利用団体の利用について苦情が寄せられた。						
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		64	<p>評価理由</p> <p>地元出身の音楽家を招き、プロが演奏する音楽を鑑賞する講座を開催するとともに、その演奏家を講師に招きジャンベを学ぶ講座を開講した。 前記講座で学んだ受講者が地区の成人式にその成果を披露し、成人式の門出を祝った。学び、発表する場の提供を行うとともに、講座受講者、成人式参加者から好評であった。多くの事業後のアンケートも好評であることを評価し「利用者評価」を「4」とした。</p> <p>次年度の目標・取組み等</p> <p>新しい生活用様式を取り入れ、質の高い施設活用、利用者サービス及び地域と連携した事業の実施に努めてほしい。</p>						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型								
施設の有効活用	3	12										
利用者評価	4	16										
事業収支	3	6										
管理運営全般	3	12										
危機管理体制	3	6										
地域連携	3	6										
					自己評価	C						

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況																																																																																																																																																																																																																																											
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比																																																																																																																																																																																																																																					
													<table border="1"> <tr> <td>安茂里公民館</td> <td>1</td> <td>利用料金 / 代行制</td> <td>一部利用料金制</td> <td>市決算額</td> <td>歳出</td> <td>17,364,988</td> <td>本館利用者数</td> <td>人</td> <td>47,932</td> <td>48,323</td> <td>50,011</td> <td>45,668</td> <td>91%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>歳入</td> <td>1,315,838</td> <td>本館利用率</td> <td>%</td> <td>56</td> <td>57</td> <td>58</td> <td>58</td> <td>99%</td> </tr> <tr> <td>指定管理者</td> <td colspan="3">安茂里地区住民自治協議会</td> <td>市決算額</td> <td>実支出額</td> <td>16,049,150</td> <td>分室利用者数</td> <td>人</td> <td>4,957</td> <td>4,555</td> <td>4,482</td> <td>4,073</td> <td>91%</td> </tr> <tr> <td>指定期間</td> <td colspan="3">平成29年4月1日～令和2年3月31日 (3年間)</td> <td></td> <td>前年度 実支出額</td> <td>15,078,290</td> <td>分室利用率</td> <td>%</td> <td>44</td> <td>43</td> <td>43</td> <td>37</td> <td>85%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>前年度からの 実支出増減額</td> <td>970,860</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実施事業概要</td> <td colspan="3"> <ul style="list-style-type: none"> 成人学校の開設 各種講座の実施 講演会・展示会の開催 図書等を備えその利用を図る 貸館事業 </td> <td>令和元年度 指定管理者 収支</td> <td>支出</td> <td>17,685,027</td> <td colspan="6">利用者評価</td> </tr> <tr> <td>担当課</td> <td colspan="3">家庭・地域学びの課</td> <td></td> <td>収入</td> <td>18,136,771</td> <td colspan="6" rowspan="2"> (1) 良好とする評価 「企業を訪ねて①②」、長野市内の環境に携わる企業、食品会社の見学を行った。個人では見学できない場所を見学し、生活に生かすことができると好評であった。 「煙を楽しむ(魚の燻製、肉の燻製)」テキストを見るだけではなかなか作ることができないため、体験ができることが好評であった。 「絵柄の入ったやま作り」「郷土料理のやま作り」郷土料理のやま作りを取り上げ、初めて企画した。地産地消をテーマとして、地元講師を招いたことや地元の食材を用いたことが好評であった。 (2) 苦情・改善等の要望事項 1 夜遅くまで電気がついていたらと近隣から苦情があった。 2 スリッパをはいて階段の上り下りの時、滑って落ちそうになった。 </td> </tr> <tr> <td>評価区分</td> <td>評価</td> <td>点数</td> <td colspan="2">総合評価 (100点満点)</td> <td>自主事業支出</td> <td>0</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>指定管理者の健全性</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>施設分類</td> <td>企画型</td> <td>自主事業収入</td> <td>0</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>施設の有効活用</td> <td>3</td> <td>12</td> <td colspan="2" rowspan="6"> </td> <td>損益</td> <td>451,744</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>利用者評価</td> <td>4</td> <td>16</td> <td>自主事業収入</td> <td>0</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>事業収支</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>昨年度実績</td> <td>▲ 64,104</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>管理運営全般</td> <td>3</td> <td>12</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>危機管理体制</td> <td>3</td> <td>6</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>地域連携</td> <td>4</td> <td>8</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td colspan="13"> 評価理由 「企業を訪ねて①②」は、地元企業を訪ねる講座で、地域資源の活用を図り、参加者からは「地元の企業を見直した。」と好評を得た。「絵柄の入ったやま作り」講座では、地元の伝統食を題材に地域の学びや食育について学ぶ場を提供し、講座内容も満足度が高かった。多くの事業後のアンケート結果も好評なことを評価し「利用者評価」を「4」とした。 講座受講者や貸館利用者だけでなく地域の声として、住民自治協議会役員や地域公民館長からも公民館に関する利用アンケートを実施しサービス向上に努めたことを評価し「地域連携」を「4」とした。 </td> </tr> <tr> <td colspan="12"> 次年度の目標・取組み等 新しい生活用様式を取り入れ、質の高い施設活用、利用者サービス及び地域と連携した事業の実施に努めてほしい。 </td> <td>指定管理者 自己評価</td> </tr> <tr> <td colspan="12"></td> <td>B</td> </tr> </table>													安茂里公民館	1	利用料金 / 代行制	一部利用料金制	市決算額	歳出	17,364,988	本館利用者数	人	47,932	48,323	50,011	45,668	91%						歳入	1,315,838	本館利用率	%	56	57	58	58	99%	指定管理者	安茂里地区住民自治協議会			市決算額	実支出額	16,049,150	分室利用者数	人	4,957	4,555	4,482	4,073	91%	指定期間	平成29年4月1日～令和2年3月31日 (3年間)				前年度 実支出額	15,078,290	分室利用率	%	44	43	43	37	85%						前年度からの 実支出増減額	970,860								実施事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 成人学校の開設 各種講座の実施 講演会・展示会の開催 図書等を備えその利用を図る 貸館事業 			令和元年度 指定管理者 収支	支出	17,685,027	利用者評価						担当課	家庭・地域学びの課				収入	18,136,771	(1) 良好とする評価 「企業を訪ねて①②」、長野市内の環境に携わる企業、食品会社の見学を行った。個人では見学できない場所を見学し、生活に生かすことができると好評であった。 「煙を楽しむ(魚の燻製、肉の燻製)」テキストを見るだけではなかなか作ることができないため、体験ができることが好評であった。 「絵柄の入ったやま作り」「郷土料理のやま作り」郷土料理のやま作りを取り上げ、初めて企画した。地産地消をテーマとして、地元講師を招いたことや地元の食材を用いたことが好評であった。 (2) 苦情・改善等の要望事項 1 夜遅くまで電気がついていたらと近隣から苦情があった。 2 スリッパをはいて階段の上り下りの時、滑って落ちそうになった。						評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		自主事業支出	0							指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型	自主事業収入	0							施設の有効活用	3	12			損益	451,744							利用者評価	4	16	自主事業収入	0							事業収支	3	6	昨年度実績	▲ 64,104							管理運営全般	3	12									危機管理体制	3	6									地域連携	4	8									評価理由 「企業を訪ねて①②」は、地元企業を訪ねる講座で、地域資源の活用を図り、参加者からは「地元の企業を見直した。」と好評を得た。「絵柄の入ったやま作り」講座では、地元の伝統食を題材に地域の学びや食育について学ぶ場を提供し、講座内容も満足度が高かった。多くの事業後のアンケート結果も好評なことを評価し「利用者評価」を「4」とした。 講座受講者や貸館利用者だけでなく地域の声として、住民自治協議会役員や地域公民館長からも公民館に関する利用アンケートを実施しサービス向上に努めたことを評価し「地域連携」を「4」とした。													次年度の目標・取組み等 新しい生活用様式を取り入れ、質の高い施設活用、利用者サービス及び地域と連携した事業の実施に努めてほしい。												指定管理者 自己評価
安茂里公民館	1	利用料金 / 代行制	一部利用料金制	市決算額	歳出	17,364,988	本館利用者数	人	47,932	48,323	50,011	45,668	91%																																																																																																																																																																																																																																				
					歳入	1,315,838	本館利用率	%	56	57	58	58	99%																																																																																																																																																																																																																																				
指定管理者	安茂里地区住民自治協議会			市決算額	実支出額	16,049,150	分室利用者数	人	4,957	4,555	4,482	4,073	91%																																																																																																																																																																																																																																				
指定期間	平成29年4月1日～令和2年3月31日 (3年間)				前年度 実支出額	15,078,290	分室利用率	%	44	43	43	37	85%																																																																																																																																																																																																																																				
					前年度からの 実支出増減額	970,860																																																																																																																																																																																																																																											
実施事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 成人学校の開設 各種講座の実施 講演会・展示会の開催 図書等を備えその利用を図る 貸館事業 			令和元年度 指定管理者 収支	支出	17,685,027	利用者評価																																																																																																																																																																																																																																										
担当課	家庭・地域学びの課				収入	18,136,771	(1) 良好とする評価 「企業を訪ねて①②」、長野市内の環境に携わる企業、食品会社の見学を行った。個人では見学できない場所を見学し、生活に生かすことができると好評であった。 「煙を楽しむ(魚の燻製、肉の燻製)」テキストを見るだけではなかなか作ることができないため、体験ができることが好評であった。 「絵柄の入ったやま作り」「郷土料理のやま作り」郷土料理のやま作りを取り上げ、初めて企画した。地産地消をテーマとして、地元講師を招いたことや地元の食材を用いたことが好評であった。 (2) 苦情・改善等の要望事項 1 夜遅くまで電気がついていたらと近隣から苦情があった。 2 スリッパをはいて階段の上り下りの時、滑って落ちそうになった。																																																																																																																																																																																																																																										
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		自主事業支出	0																																																																																																																																																																																																																																											
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型	自主事業収入	0																																																																																																																																																																																																																																											
施設の有効活用	3	12			損益	451,744																																																																																																																																																																																																																																											
利用者評価	4	16			自主事業収入	0																																																																																																																																																																																																																																											
事業収支	3	6			昨年度実績	▲ 64,104																																																																																																																																																																																																																																											
管理運営全般	3	12																																																																																																																																																																																																																																															
危機管理体制	3	6																																																																																																																																																																																																																																															
地域連携	4	8																																																																																																																																																																																																																																															
評価理由 「企業を訪ねて①②」は、地元企業を訪ねる講座で、地域資源の活用を図り、参加者からは「地元の企業を見直した。」と好評を得た。「絵柄の入ったやま作り」講座では、地元の伝統食を題材に地域の学びや食育について学ぶ場を提供し、講座内容も満足度が高かった。多くの事業後のアンケート結果も好評なことを評価し「利用者評価」を「4」とした。 講座受講者や貸館利用者だけでなく地域の声として、住民自治協議会役員や地域公民館長からも公民館に関する利用アンケートを実施しサービス向上に努めたことを評価し「地域連携」を「4」とした。																																																																																																																																																																																																																																																	
次年度の目標・取組み等 新しい生活用様式を取り入れ、質の高い施設活用、利用者サービス及び地域と連携した事業の実施に努めてほしい。												指定管理者 自己評価																																																																																																																																																																																																																																					
												B																																																																																																																																																																																																																																					

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況																																																																																																																																																																																																																																											
施設名	施設数	利用料金 / 代行制	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比																																																																																																																																																																																																																																					
													<table border="1"> <tr> <td>芹田公民館</td> <td>1</td> <td>利用料金 / 代行制</td> <td>一部利用料金制</td> <td>市決算額</td> <td>歳出</td> <td>16,818,796</td> <td>利用者数</td> <td>人</td> <td>52,088</td> <td>44,758</td> <td>26,053</td> <td>31,335</td> <td>120%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>歳入</td> <td>1,072,076</td> <td>利用率</td> <td>%</td> <td>39</td> <td>40</td> <td>27</td> <td>36</td> <td>134%</td> </tr> <tr> <td>指定管理者</td> <td colspan="3">芹田地区住民自治協議会</td> <td>市決算額</td> <td>実支出額</td> <td>15,746,720</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>指定期間</td> <td colspan="3">平成30年4月1日～令和3年3月31日 (3年間)</td> <td></td> <td>前年度 実支出額</td> <td>13,046,178</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>前年度からの 実支出増減額</td> <td>2,700,542</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実施事業概要</td> <td colspan="3"> <ul style="list-style-type: none"> 成人学校の開設 各種講座の実施 講演会・展示会の開催 図書等を備えその利用を図る 貸館事業 </td> <td>令和元年度 指定管理者 収支</td> <td>支出</td> <td>18,419,305</td> <td colspan="6">利用者評価</td> </tr> <tr> <td>担当課</td> <td colspan="3">家庭・地域学びの課</td> <td></td> <td>収入</td> <td>18,538,282</td> <td colspan="6" rowspan="2"> (1) 良好とする評価 「そば打ち芹田道場」男女問わず静かなブームのそば打ち体験をし、技術の向上と郷土食への理解を深めることができ、初心者、経験者に分け講座を開催したことが好評であった。 「お正月用菅玉作り教室」手作りのお正月飾りへの関心が高く、講師も丁寧に指導してくれたため好評であった。 「親子わくわく体験講座・夏休みこども陶芸教室」夏休み中に子どもにゲームなどでは体験できないうどん作りやスポーツ吹き矢をし、親子の絆を深めたり、陶芸の面白さを知ってもらったことが好評であった。 (2) 苦情・改善等の要望事項 【施設に関する苦情】 1 駐車場に車留めをしてほしい。 2 公民館入口のカーブのすれ違いが危険 </td> </tr> <tr> <td>評価区分</td> <td>評価</td> <td>点数</td> <td colspan="2">総合評価 (100点満点)</td> <td>自主事業支出</td> <td>0</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>指定管理者の健全性</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>施設分類</td> <td>企画型</td> <td>自主事業収入</td> <td>0</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>施設の有効活用</td> <td>3</td> <td>12</td> <td colspan="2" rowspan="6"> </td> <td>損益</td> <td>118,977</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>利用者評価</td> <td>4</td> <td>16</td> <td>自主事業収入</td> <td>0</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>事業収支</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>昨年度実績</td> <td>65,869</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>管理運営全般</td> <td>3</td> <td>12</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>危機管理体制</td> <td>3</td> <td>6</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>地域連携</td> <td>3</td> <td>6</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td colspan="13"> 評価理由 小学生の夏休み期間中に、「親子わくわく体験講座」や「子ども陶芸教室」を初めて開講し、子どもの居場所づくりや体験（親子でうどん作り、陶芸）の場を提供し、参加者から手作りの楽しさを学んだと好評であった。多くの事業後のアンケートも好評なことを評価し「利用者評価」を「4」とした。 </td> </tr> <tr> <td colspan="12"> 次年度の目標・取組み等 新しい生活用様式を取り入れ、質の高い施設活用、利用者サービス及び地域と連携した事業の実施に努めてほしい。 </td> <td>指定管理者 自己評価</td> </tr> <tr> <td colspan="12"></td> <td>C</td> </tr> </table>													芹田公民館	1	利用料金 / 代行制	一部利用料金制	市決算額	歳出	16,818,796	利用者数	人	52,088	44,758	26,053	31,335	120%						歳入	1,072,076	利用率	%	39	40	27	36	134%	指定管理者	芹田地区住民自治協議会			市決算額	実支出額	15,746,720								指定期間	平成30年4月1日～令和3年3月31日 (3年間)				前年度 実支出額	13,046,178													前年度からの 実支出増減額	2,700,542								実施事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 成人学校の開設 各種講座の実施 講演会・展示会の開催 図書等を備えその利用を図る 貸館事業 			令和元年度 指定管理者 収支	支出	18,419,305	利用者評価						担当課	家庭・地域学びの課				収入	18,538,282	(1) 良好とする評価 「そば打ち芹田道場」男女問わず静かなブームのそば打ち体験をし、技術の向上と郷土食への理解を深めることができ、初心者、経験者に分け講座を開催したことが好評であった。 「お正月用菅玉作り教室」手作りのお正月飾りへの関心が高く、講師も丁寧に指導してくれたため好評であった。 「親子わくわく体験講座・夏休みこども陶芸教室」夏休み中に子どもにゲームなどでは体験できないうどん作りやスポーツ吹き矢をし、親子の絆を深めたり、陶芸の面白さを知ってもらったことが好評であった。 (2) 苦情・改善等の要望事項 【施設に関する苦情】 1 駐車場に車留めをしてほしい。 2 公民館入口のカーブのすれ違いが危険						評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		自主事業支出	0							指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型	自主事業収入	0							施設の有効活用	3	12			損益	118,977							利用者評価	4	16	自主事業収入	0							事業収支	3	6	昨年度実績	65,869							管理運営全般	3	12									危機管理体制	3	6									地域連携	3	6									評価理由 小学生の夏休み期間中に、「親子わくわく体験講座」や「子ども陶芸教室」を初めて開講し、子どもの居場所づくりや体験（親子でうどん作り、陶芸）の場を提供し、参加者から手作りの楽しさを学んだと好評であった。多くの事業後のアンケートも好評なことを評価し「利用者評価」を「4」とした。													次年度の目標・取組み等 新しい生活用様式を取り入れ、質の高い施設活用、利用者サービス及び地域と連携した事業の実施に努めてほしい。												指定管理者 自己評価
芹田公民館	1	利用料金 / 代行制	一部利用料金制	市決算額	歳出	16,818,796	利用者数	人	52,088	44,758	26,053	31,335	120%																																																																																																																																																																																																																																				
					歳入	1,072,076	利用率	%	39	40	27	36	134%																																																																																																																																																																																																																																				
指定管理者	芹田地区住民自治協議会			市決算額	実支出額	15,746,720																																																																																																																																																																																																																																											
指定期間	平成30年4月1日～令和3年3月31日 (3年間)				前年度 実支出額	13,046,178																																																																																																																																																																																																																																											
					前年度からの 実支出増減額	2,700,542																																																																																																																																																																																																																																											
実施事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 成人学校の開設 各種講座の実施 講演会・展示会の開催 図書等を備えその利用を図る 貸館事業 			令和元年度 指定管理者 収支	支出	18,419,305	利用者評価																																																																																																																																																																																																																																										
担当課	家庭・地域学びの課				収入	18,538,282	(1) 良好とする評価 「そば打ち芹田道場」男女問わず静かなブームのそば打ち体験をし、技術の向上と郷土食への理解を深めることができ、初心者、経験者に分け講座を開催したことが好評であった。 「お正月用菅玉作り教室」手作りのお正月飾りへの関心が高く、講師も丁寧に指導してくれたため好評であった。 「親子わくわく体験講座・夏休みこども陶芸教室」夏休み中に子どもにゲームなどでは体験できないうどん作りやスポーツ吹き矢をし、親子の絆を深めたり、陶芸の面白さを知ってもらったことが好評であった。 (2) 苦情・改善等の要望事項 【施設に関する苦情】 1 駐車場に車留めをしてほしい。 2 公民館入口のカーブのすれ違いが危険																																																																																																																																																																																																																																										
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		自主事業支出	0																																																																																																																																																																																																																																											
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型	自主事業収入	0																																																																																																																																																																																																																																											
施設の有効活用	3	12			損益	118,977																																																																																																																																																																																																																																											
利用者評価	4	16			自主事業収入	0																																																																																																																																																																																																																																											
事業収支	3	6			昨年度実績	65,869																																																																																																																																																																																																																																											
管理運営全般	3	12																																																																																																																																																																																																																																															
危機管理体制	3	6																																																																																																																																																																																																																																															
地域連携	3	6																																																																																																																																																																																																																																															
評価理由 小学生の夏休み期間中に、「親子わくわく体験講座」や「子ども陶芸教室」を初めて開講し、子どもの居場所づくりや体験（親子でうどん作り、陶芸）の場を提供し、参加者から手作りの楽しさを学んだと好評であった。多くの事業後のアンケートも好評なことを評価し「利用者評価」を「4」とした。																																																																																																																																																																																																																																																	
次年度の目標・取組み等 新しい生活用様式を取り入れ、質の高い施設活用、利用者サービス及び地域と連携した事業の実施に努めてほしい。												指定管理者 自己評価																																																																																																																																																																																																																																					
												C																																																																																																																																																																																																																																					

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 /代行業	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
篠ノ井交流センター、分館（東福寺、川柳、共和、信里、西寺尾、塩崎）、老人福祉センター（篠ノ井）				歳出	45,593,372	交流センター本館利用者数	人				50,066	
指定管理者 篠ノ井地区住民自治協議会				歳入	2,366,916	交流センター本館利用率	%				37	
指定期間 平成31年4月1日～令和4年3月31日（3年間）				実支出額	43,226,456	交流センター分館利用者数	人				35,862	
実施事業概要 【交流センター】施設の利用に関すること、交流センター事業に関すること、地域との連携に関すること、市立交流センターとの連携に関すること、その他の事業に関すること 【老人福祉センター】老人福祉センター事業に関すること、その他の事業に関すること				前年度実支出額	51,654,573	交流センター分館利用率	%				14	
				前年度からの実支出増減額	▲ 8,428,117	老福：生きがいがづくり講座受講者数	人				4,388	
担当課 家庭・地域学びの課/高齢者活躍支援課				支出	44,376,621	利用者評価						
評価区分				評価	点数	総合評価 (100点満点)						
指定管理者の健全性				3	6	施設分類		企画型		66		
施設の有効活用				3	12							
利用者評価				4	16							
事業収支				3	6							
管理運営全般				3	12							
危機管理体制				3	6							
地域連携				4	8	<p>【交流センター・老人福祉センター共通】</p> <p>毎月、工夫を凝らしたチラシを作成し、講座の参加者は多い施設である。多目的ホールを活用した講座やディスコダンスの企画は特に人気があり参加希望や問い合わせが多く好評である。多くの事業後のアンケート結果も好評であったことを評価し「利用者評価」を「4」とした。</p> <p>地域の魅力を学ぶ「篠ノ井を学ぶ」を開講し、地域の神社・仏閣建築を座学・現地で学ぶなど地域資源を活用した講座展開を評価し「地域連携」を「4」とした。</p>						
評価理由				<p>【交流センター】【老人福祉センター】共通</p> <ol style="list-style-type: none"> 防音の部屋のドアが重い。 部屋の位置、部屋の経路、出口がわからない。 駐車場が足りない。 								
次年度の目標・取組み等				<p>新しい生活用様式を取り入れ、質の高い施設活用、利用者サービス及び地域と連携した事業の実施に努めてほしい。</p>								
指定管理者自己評価				B								

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 /代行業	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
吉田公民館、吉田老人福祉センター				歳出	29,723,653	吉田公民館 利用者数	人	55,155	54,750	55,104	49,389	90%
指定管理者 吉田地区住民自治協議会				歳入	2,116,868	吉田公民館 利用率	%	37	35	37	35	95%
指定期間 平成29年4月1日～令和2年3月31日（3年間）				実支出額	27,606,785	老福：生きがいがづくり講座受講者数	人	3,806	3,675	3,679	3,610	98%
実施事業概要 【公民館】：定期講座を開催すること。討論会、講習会、講演会、実習会、展示会等を開催すること。図書、記録、模型、資料等を備え、その利用を図ること。体育、レクリエーション等に関する集會を開催すること。各種の団体、機関等の連絡を図ること。その施設を住民の集會その他の公共的利用に供すること。貸館に関すること。 【老人福祉センター】：高齢者に対して、各種の相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与する。講座等運営業務及び地域福祉活動に関する集會等を行う者への会場提供業務。				前年度実支出額	27,813,060	老福：地域福祉活動利用者数	人	2,296	2,866	1,425	1,330	93%
				前年度からの実支出増減額	▲ 206,275	老福：グループ活動利用者数	人	2,974	2,707	1,570	1,228	78%
担当課 家庭・地域学びの課/高齢者活躍支援課				支出	28,977,822	利用者評価						
評価区分				評価	点数	総合評価 (100点満点)						
指定管理者の健全性				3	6	施設分類		企画型		64		
施設の有効活用				3	12							
利用者評価				4	16							
事業収支				3	6							
管理運営全般				3	12							
危機管理体制				3	6							
地域連携				3	6	<p>(1) 良好とする評価</p> <p>【公民館】・「おいしい紅茶の楽しみ方」受講者の要望で開催した講座で、回数を増やし内容をバージョンアップしたため好評であった。・「明日から使えるイメージアップトレーニング」祝日に開催した講座で、いきいきと地域に出かけることができると好評であった。・「ハワイアンフラ」今年度復活した講座で、ミニ発表会を開催したこともあり受講者に好評であった。</p> <p>【老人福祉センター】・「はじめての包丁とぎ」講師に地元の方をお願いしたため、親近感を覚えたとの評価をいただいた。教え方が上手だったと好評だった。・「音楽療法」大口を開け、大声で歌い、めずらしい楽器に触れ、あつという間の講座だった。感謝との評価を得た。・「介護予防」分かり易く、自分のやる気ひとつで、身体作りができることを実感できた等の評価を得た。</p> <p>(2) 苦情・改善等の要望事項 なし</p>						
評価理由				<p>講座開設にあたり、受講者から要望のあった講座の実施や、祝日に講座を開講するなど工夫がみられた。講座の実施にあたっては、地元の講師を多く採用し、ハワイアンフラ講座では、学ぶだけでなく、ミニ発表会を企画実施した。子ども書初め教室では成人学校で学んだ受講者が講師となるなど、学ぶ側から教える側へ学びの満足度をアップし、利用者ニーズを生かした場を提供したことを評価し「利用者評価」を「4」とした。</p>								
次年度の目標・取組み等				<p>次年度においても、引き続き質の高い施設活用、利用者サービス及び地域と連携した事業の実施に努めてほしい。</p>								
指定管理者自己評価				C								

施設概要				事業収支（単位：円）		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金／代行制	一部利用料金制	項目	令和元年度	利用者区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比
				歳入	0	北之蔵	貸出件数	20	4	31	20	65%
指定管理者	特定非営利活動法人夢空間松代のまちと心を育てる会			実支出額	9,056,760	質蔵	貸出件数	55	85	24	39	163%
				前年度実支出額	8,628,920	学問所	貸出件数	92	225	283	141	50%
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）			前年度からの実支出増減額	427,840	台所	利用回数	258	260	229	310	135%
実施事業概要	・貸館（日替わりシェフ等への貸出し、物品の展示・販売等のための貸出し） ・自主事業（地域と連携したイベント、特定の者が独占しないコミュニティレストランなど）			支出	9,144,249	利用者評価						
				収入	8,972,110	(1) 良好とする評価						
				自主事業支出	1,004,272	・静かで落ち着いている、きれいな所でゆっくりできる、静かでゆっくり過ごせた。是非また来たいなど前年と同様に非常に高い評価をいただいている。子供や孫と来たいという回答も寄せられた。 ・松代四季の市は200人規模の集客ができる大規模イベント。加えてTOMOYAARTS、黒田ギター教室など中規模の集客イベント、料理教室、温熱セラピー、金継教室など小さなセミナー等も定着している。						
				自主事業収入	1,392,276	・市街地に喫茶店が少ないため、ここで休憩が出来て良かったという声を前年同様多くいただいている。（特に都市部からの観光客） ・料理については、どのシェフの料理も満足・価格以上と同様に高い評価をいただいている。						
				損益	215,865	(2) 苦情・改善等の要望事項						
担当課	文化財課			昨年度実績	68,736	【苦情】・特になし 【要望】 ・前年まで要望が多かった駐車場は、今年度から十分なスペースを確保したため、苦情は皆無であった。 ・利用料金の柔軟性（地元学校の利用料金減免、質蔵の1フロアだけ利用、長期利用の割引きなど）に対する要望は例年どおり多く寄せられている。						
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		68	<p>評価理由</p> <p>【評価が4以上の項目について】 「施設の有効活用」については、新規自主事業としてマルシェ事業を実施し、あらたな活用を模索するなど地域交流センターとして魅力向上に努めており、大いに評価できるため「4」とした。 「利用者評価」については、アンケートの評判も良く、地区外からのリピーターも増えていること、要望等に対して指定管理者が率先して適切に対処していることなど評価すべき点が多いことから「4」とした。 「地域連携」については、地元食材の利用や地元住民、教育機関等と連携し、地域に密着した取り組みが多くみられるため、「4」とした。</p>						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型								
施設の有効活用	4	16										
利用者評価	4	8										
事業収支	3	6										
管理運営全般	3	12										
危機管理体制	3	12										
地域連携	4	8										
次年度の目標・取り組み等						指定管理者 自己評価 C						
引き続きイベント企画や誘致による施設利用の拡大を図り、知名度の向上と収入の増を目指していく。運営方法も含め、適切に指導しながら文化財のより一層の活用を図っていく。												